



カイトイロイ

Koi wo Shiteiru kara da

R18

blink

Koi wo Shiteiru Karada



月から
帰ってきてすぐ
ヒナタと
初めてキスをした



その時は
ただただ
嬉しいって
気持ちだけだった

二回目は
なかなか
できなかった

だめ!

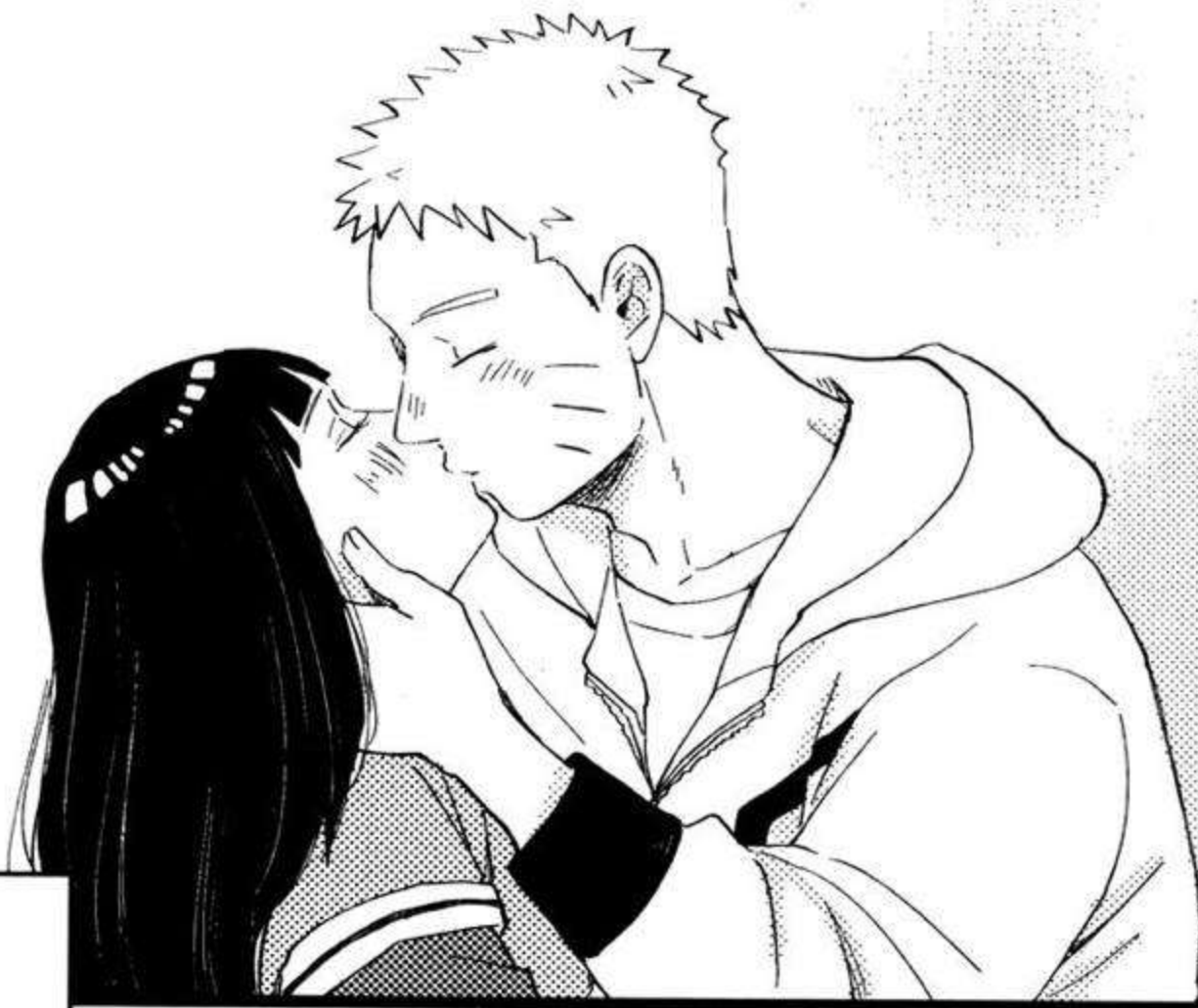
…けど

できない
理由を聞いて
やっと
キスした時

ラーメン
食べた後だから
気になっちゃって



愛しいと
思った



そっ
思ってから

別れ際
キスをする度



それだけじゃ
足りないよ
感じるようになった

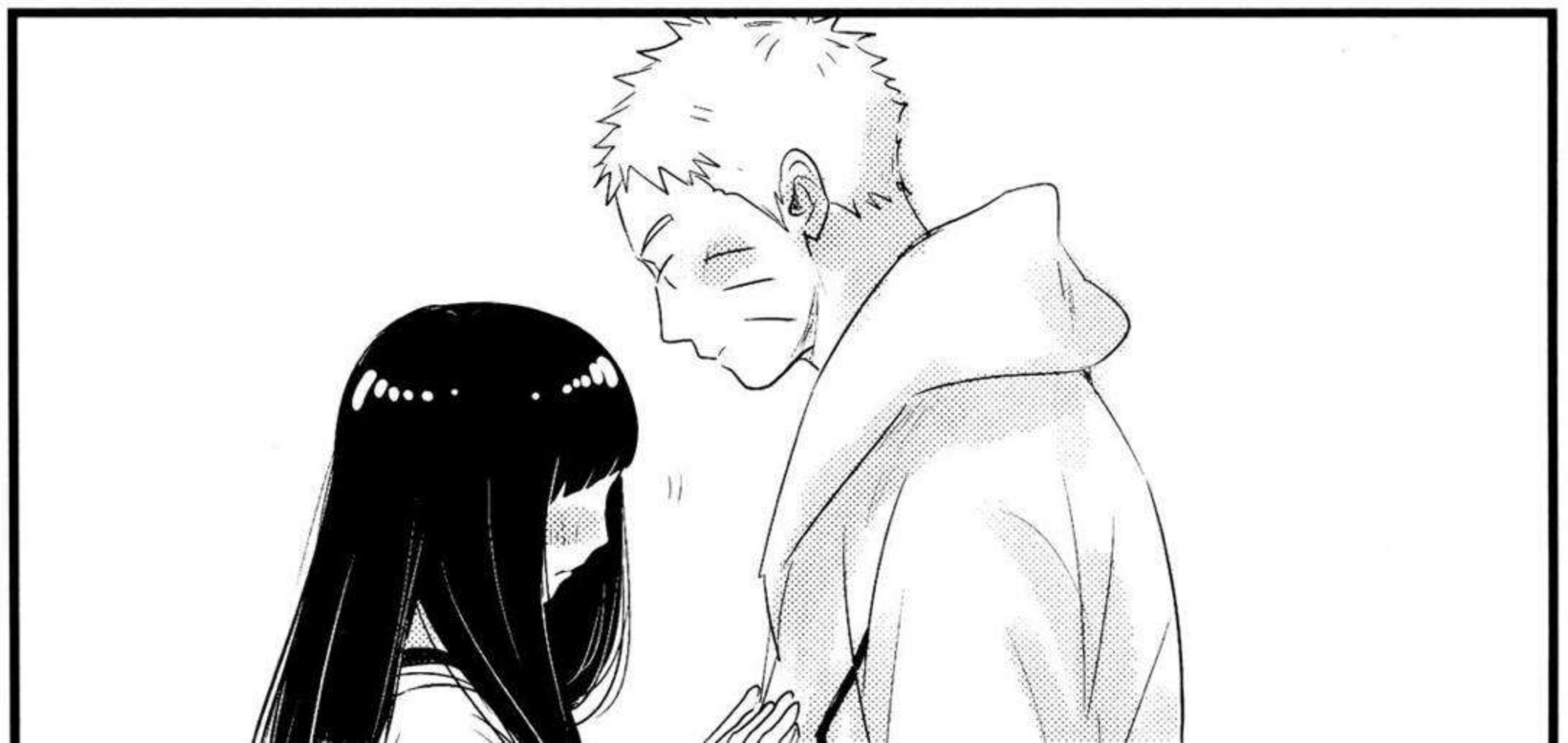
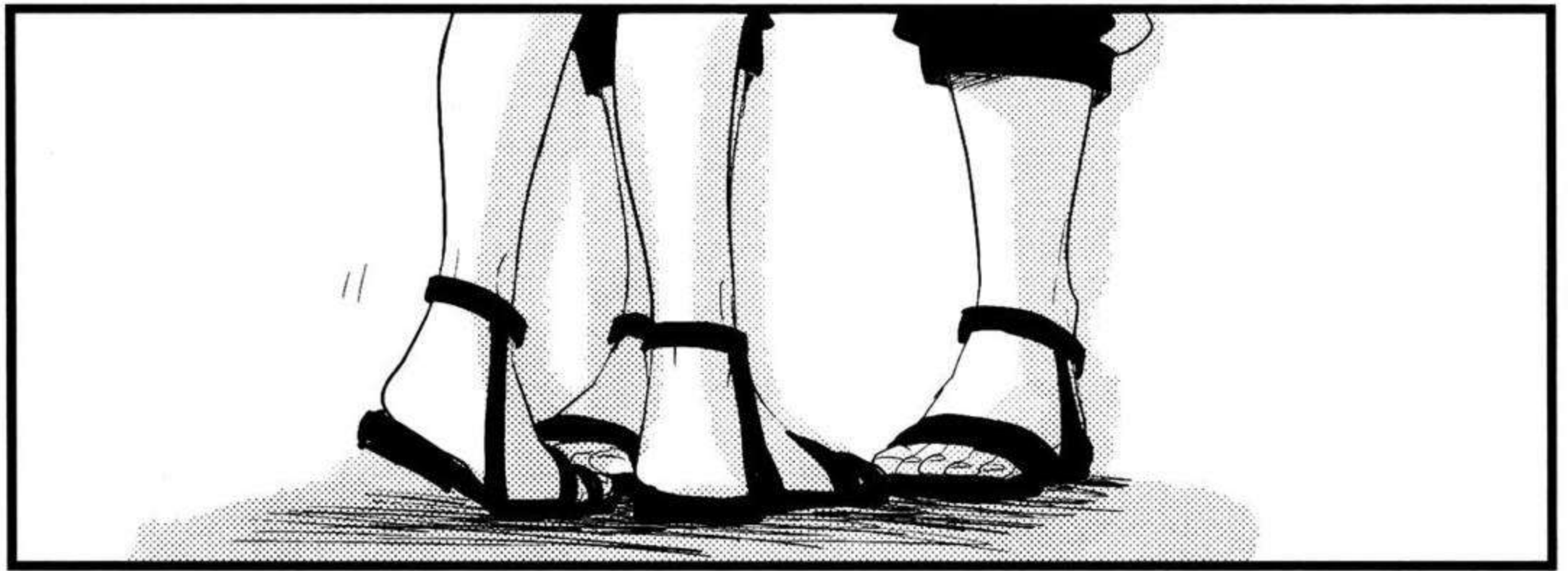
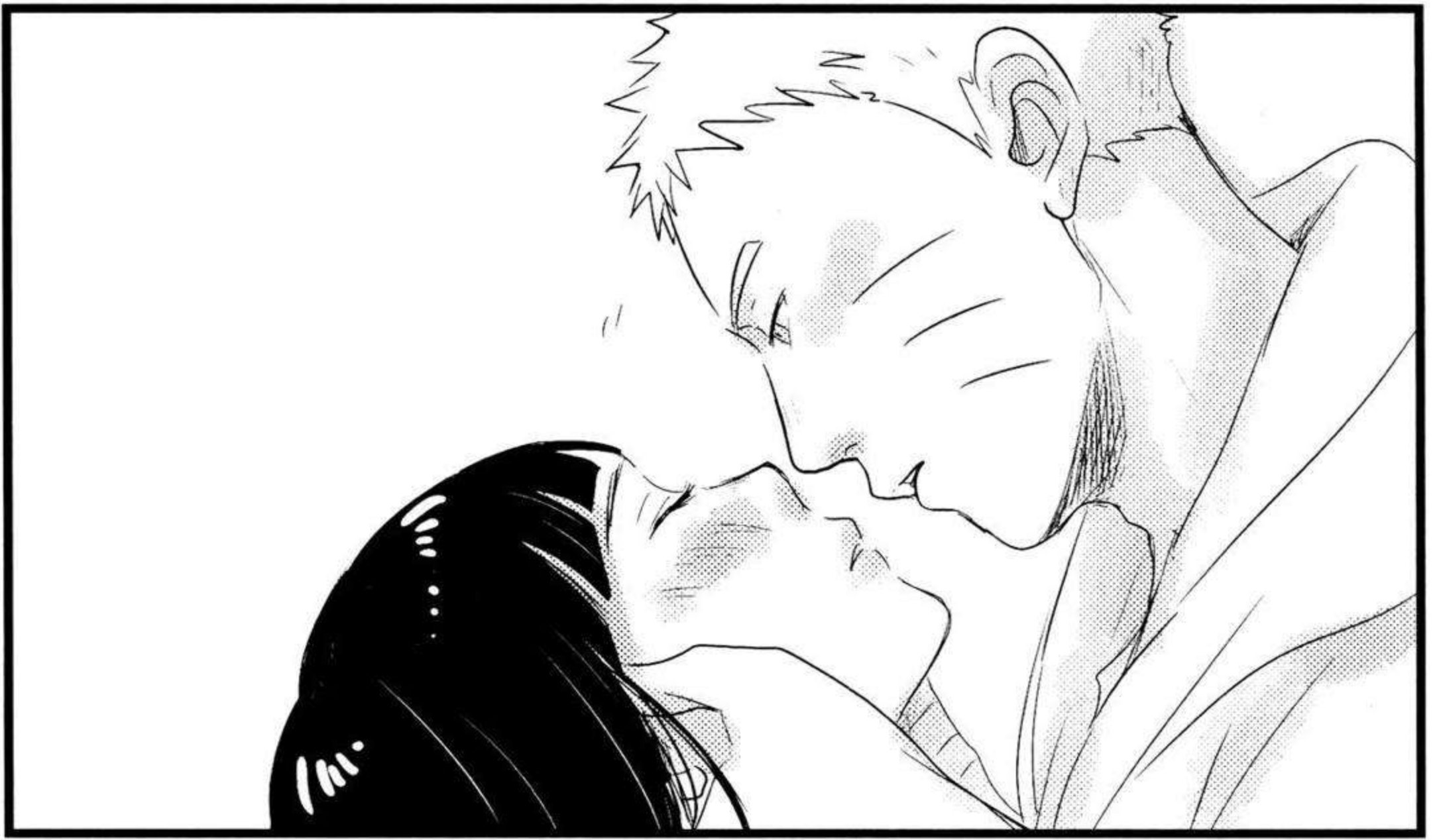


…もう
一回

!











.....
んうっ



キス
しゅわん



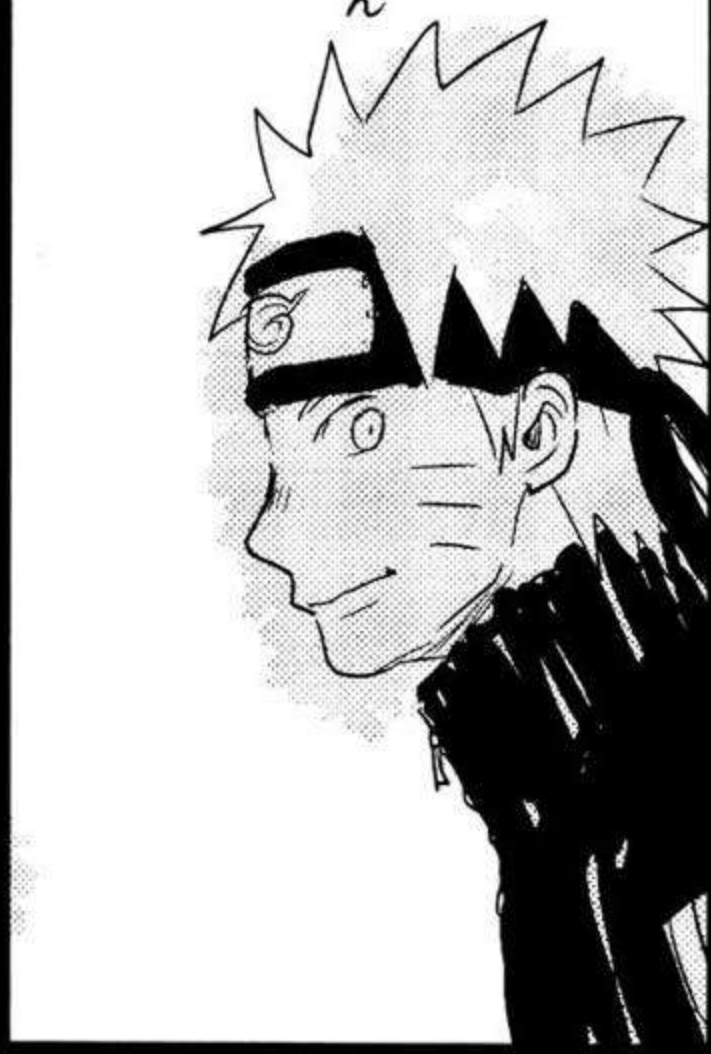
それがわかるのは何回目のキスでしょう



ナルトくん

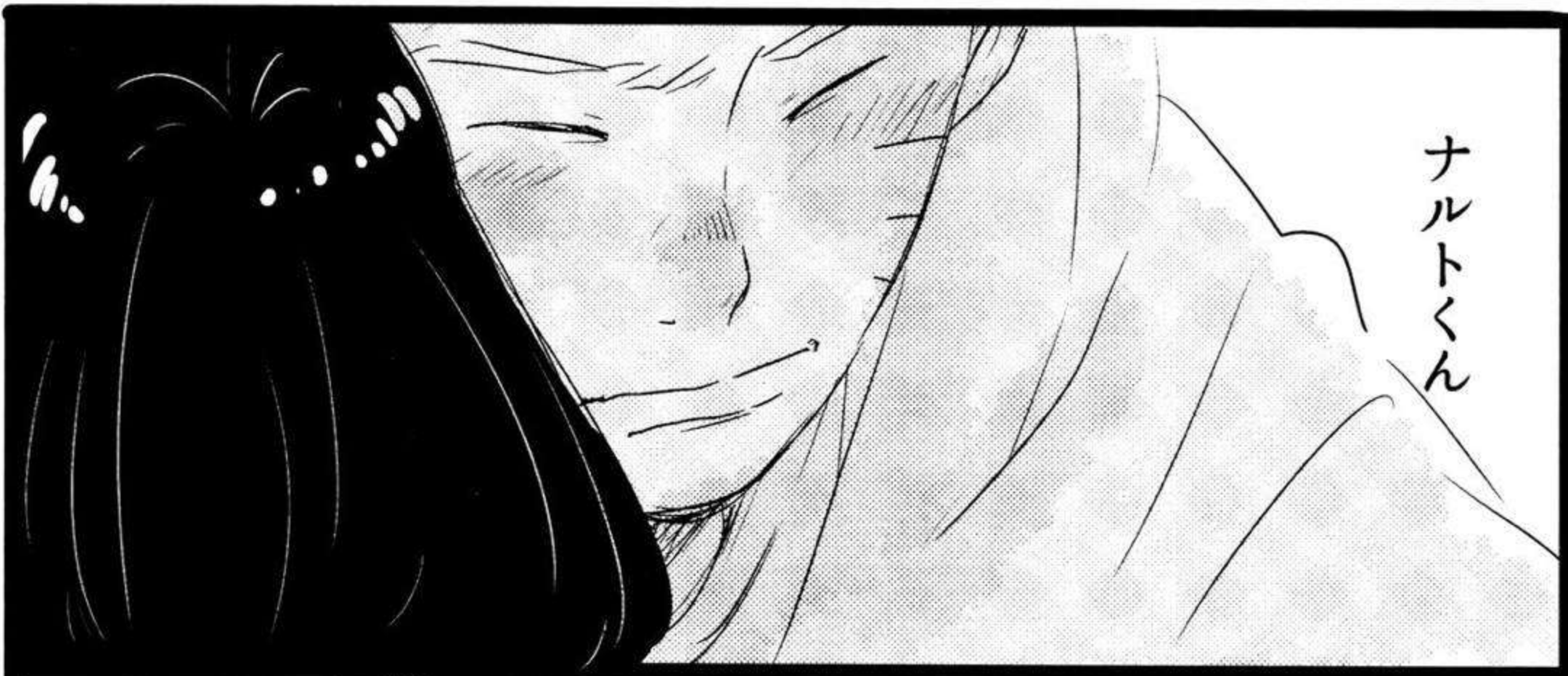


ナルトくん



ナルトくん

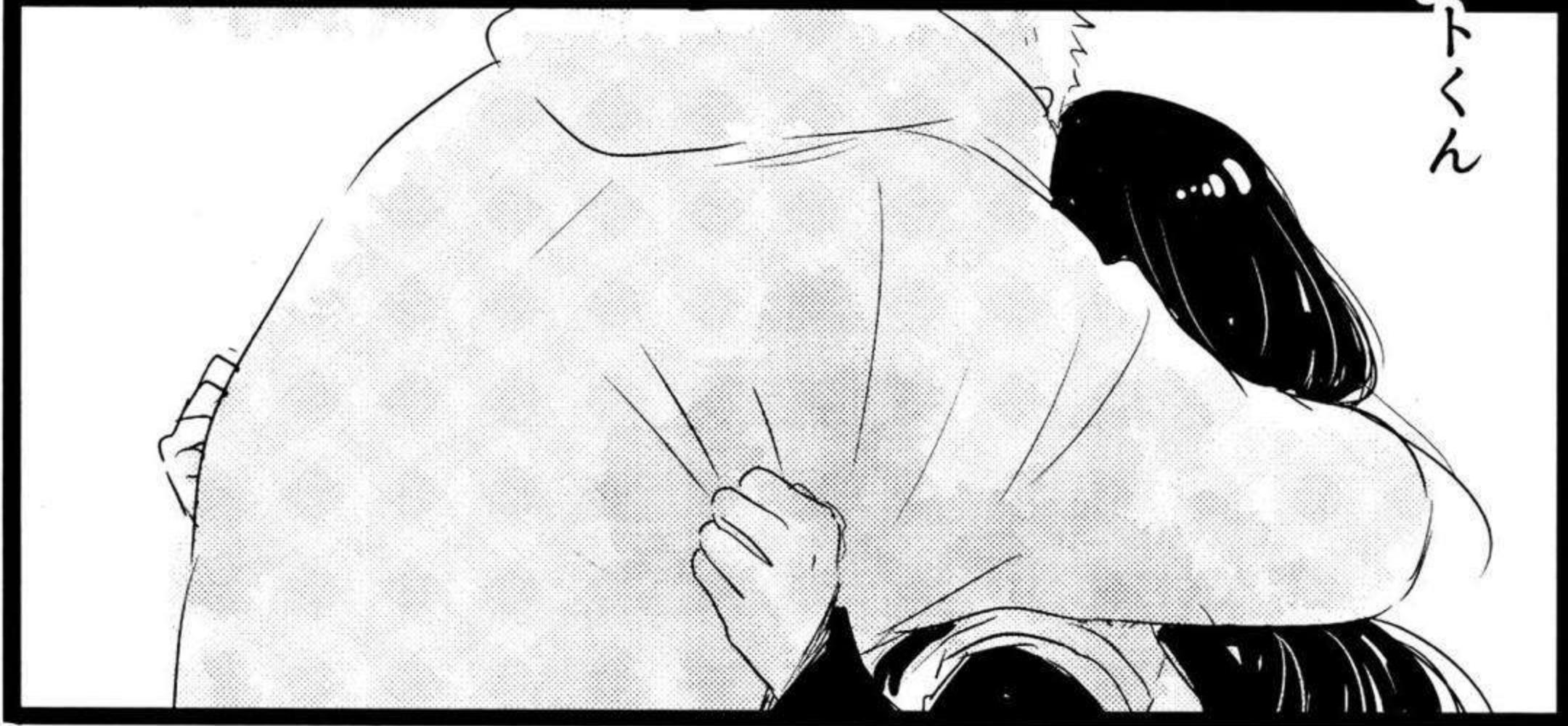





ナルトくん



ナルトくん



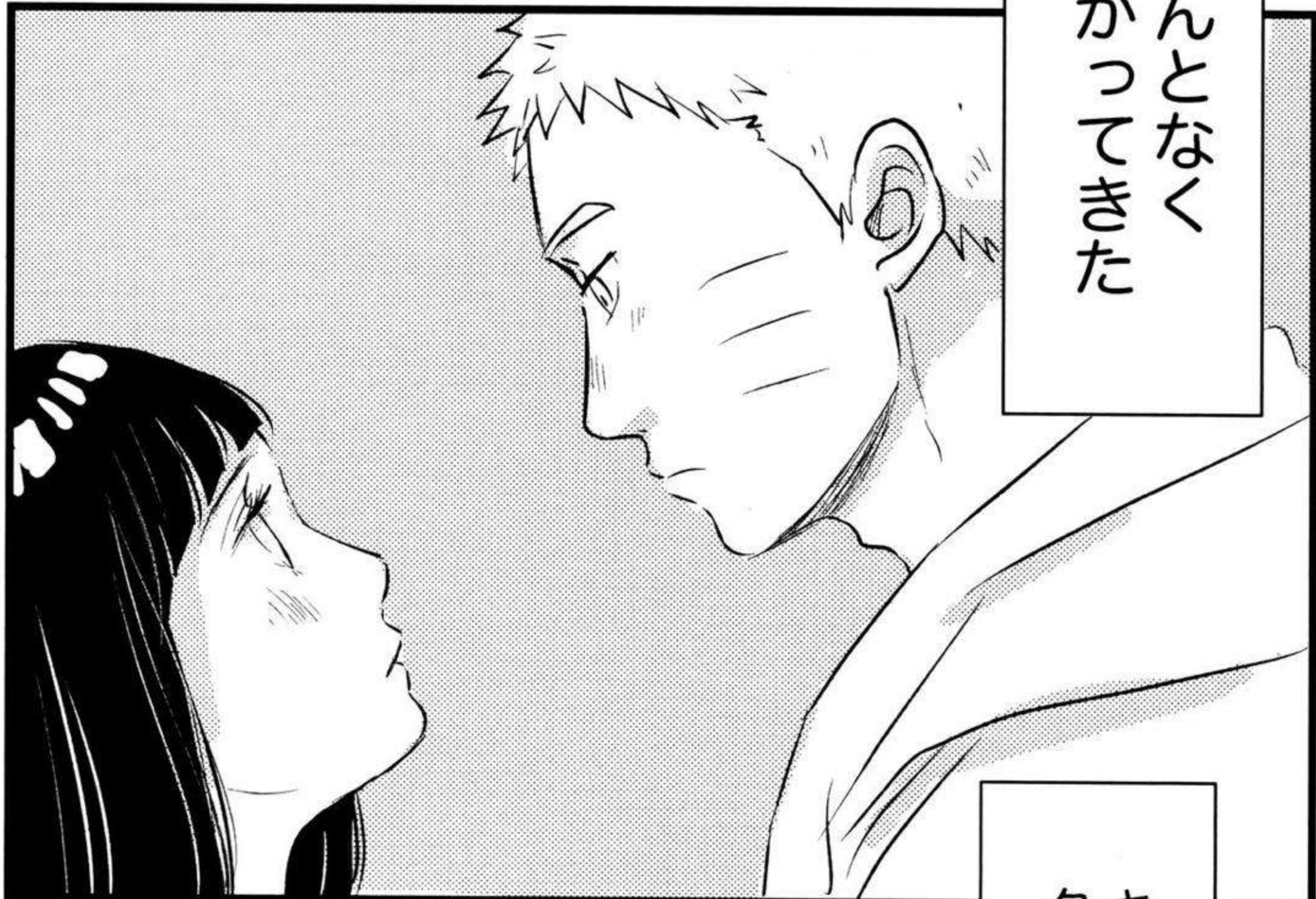
ナルトくん



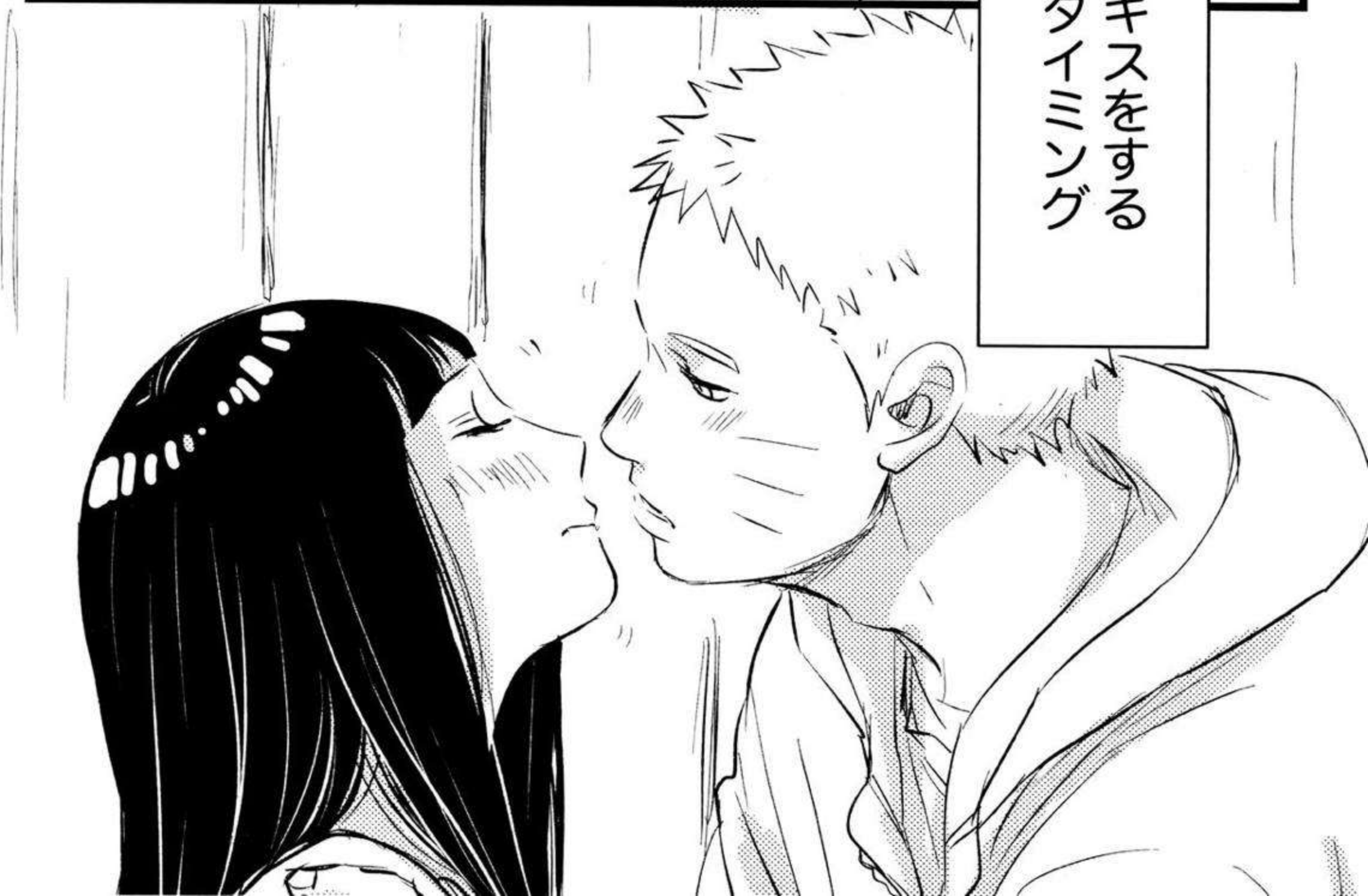
自分の身体が
邪魔だと思うのは
なんでなんだろう

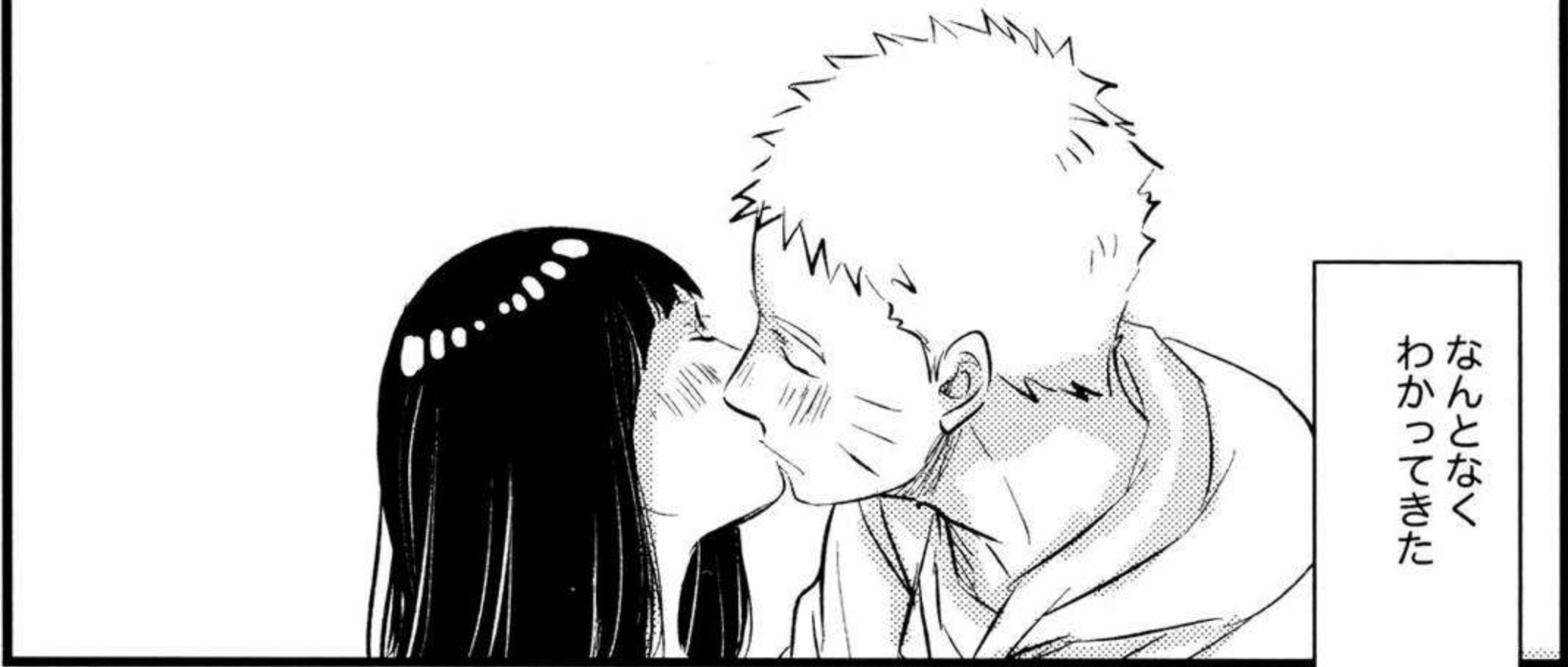
溶けたらいいのに

なんとなく
わかってきた

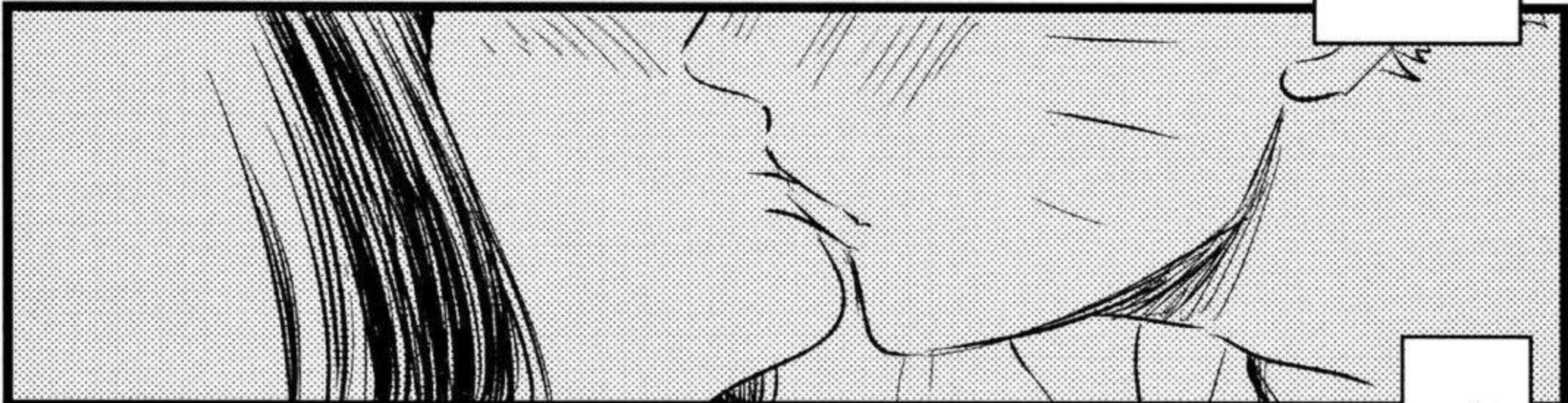


キスをする
タイミング





なんとなく
わかってきた



キスが



くちびると
くちびるを
ただくっつける
だけじゃ

じいじりや
いいんだ

足りねえ…

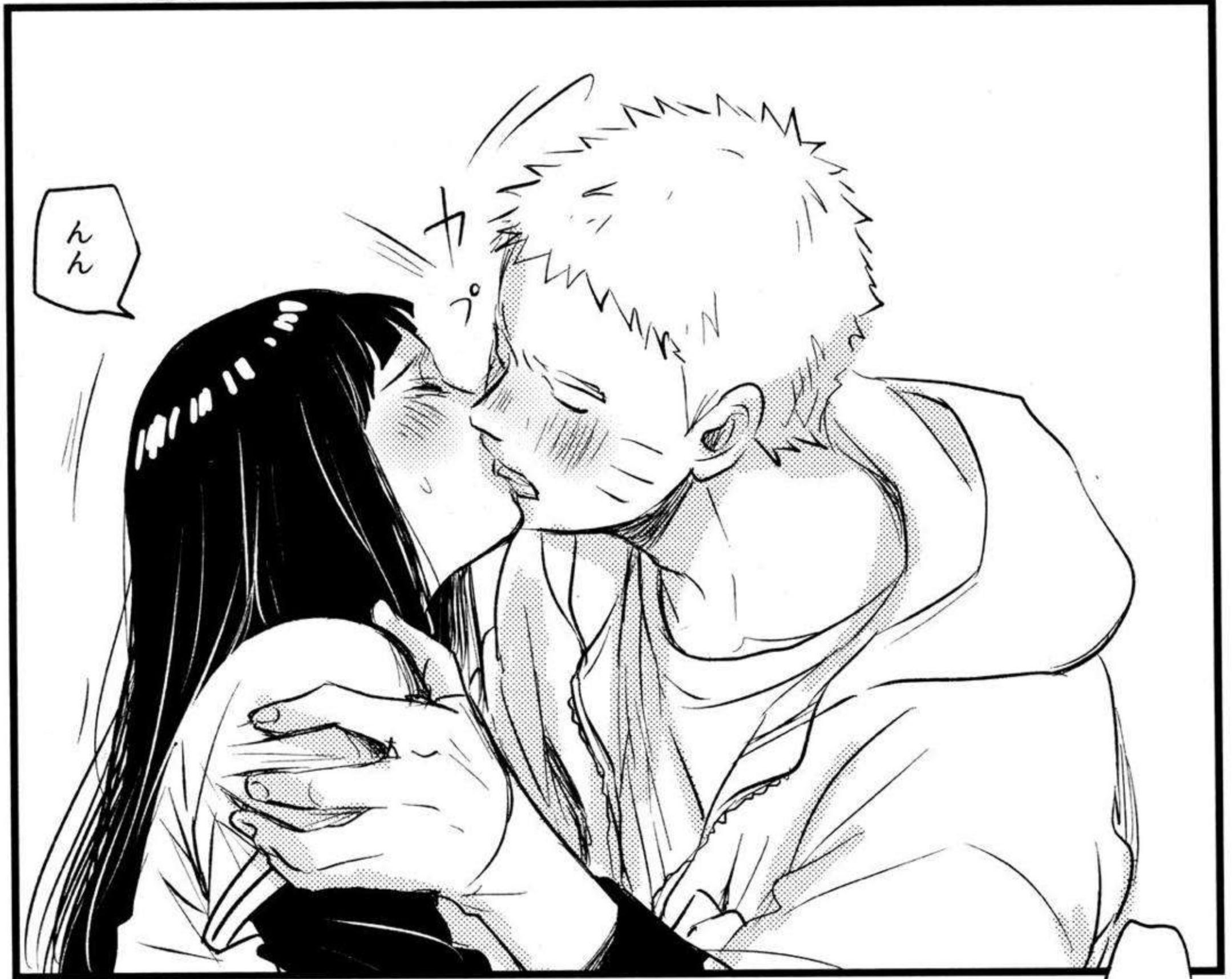


？…ナ

ない…という
こと



ルト
く…



ん
ん



さすー

なんだこれ

すげー
気持ちいい



ヒナタの
この声
なんだってばよ



ロん中
すげーいい匂い
するし...



肩も
やわらけえ



ん、



もっと
深く

もっと



ヒナタと...



どうすれば
もっと深く

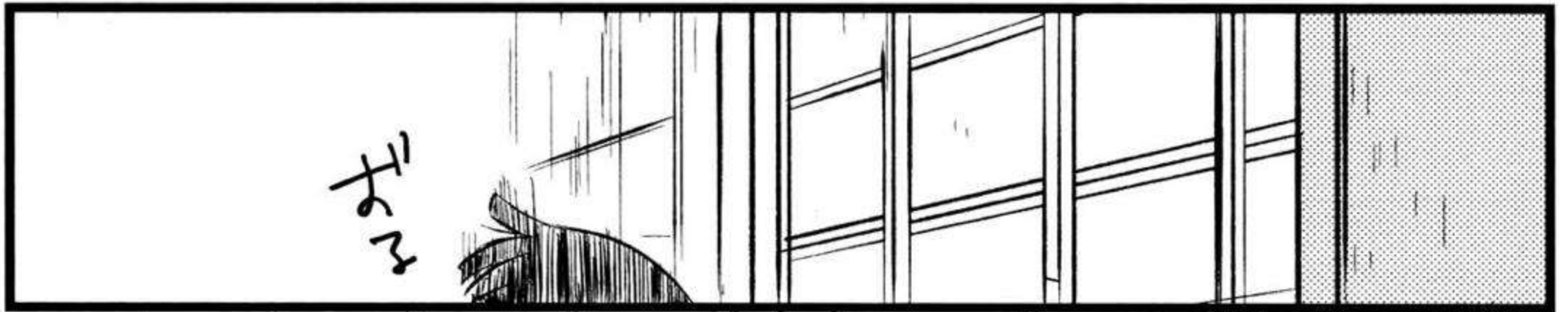
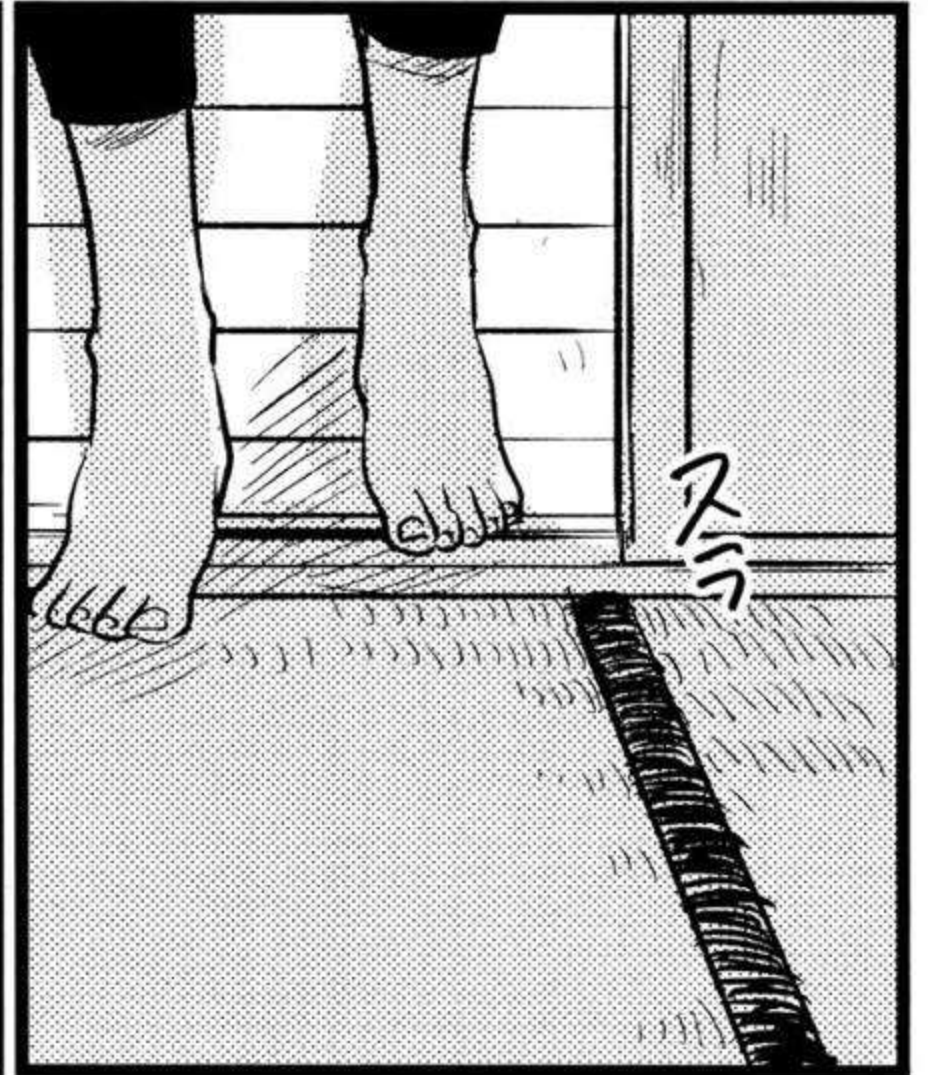
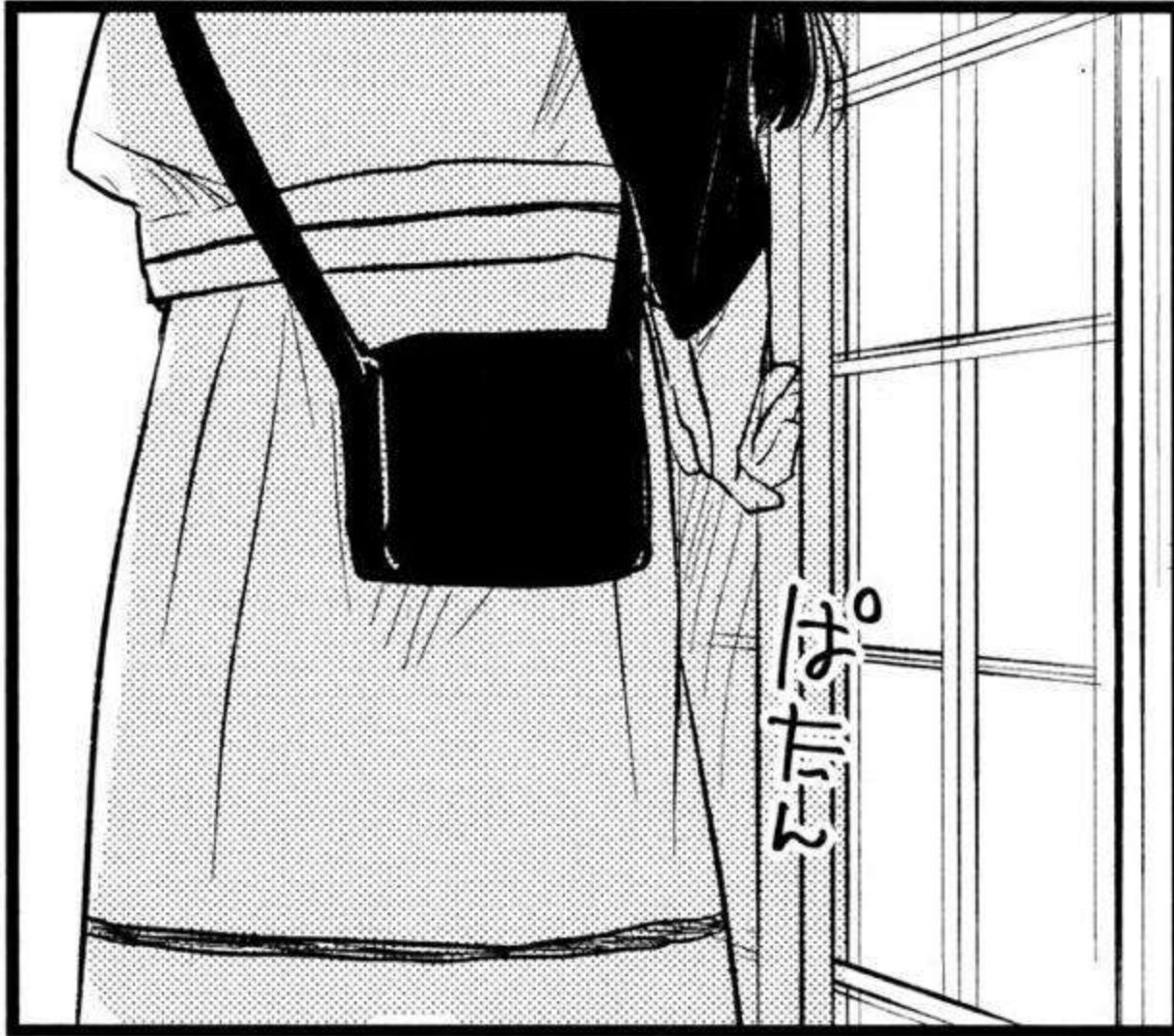
満たされる
ことが
できるのか

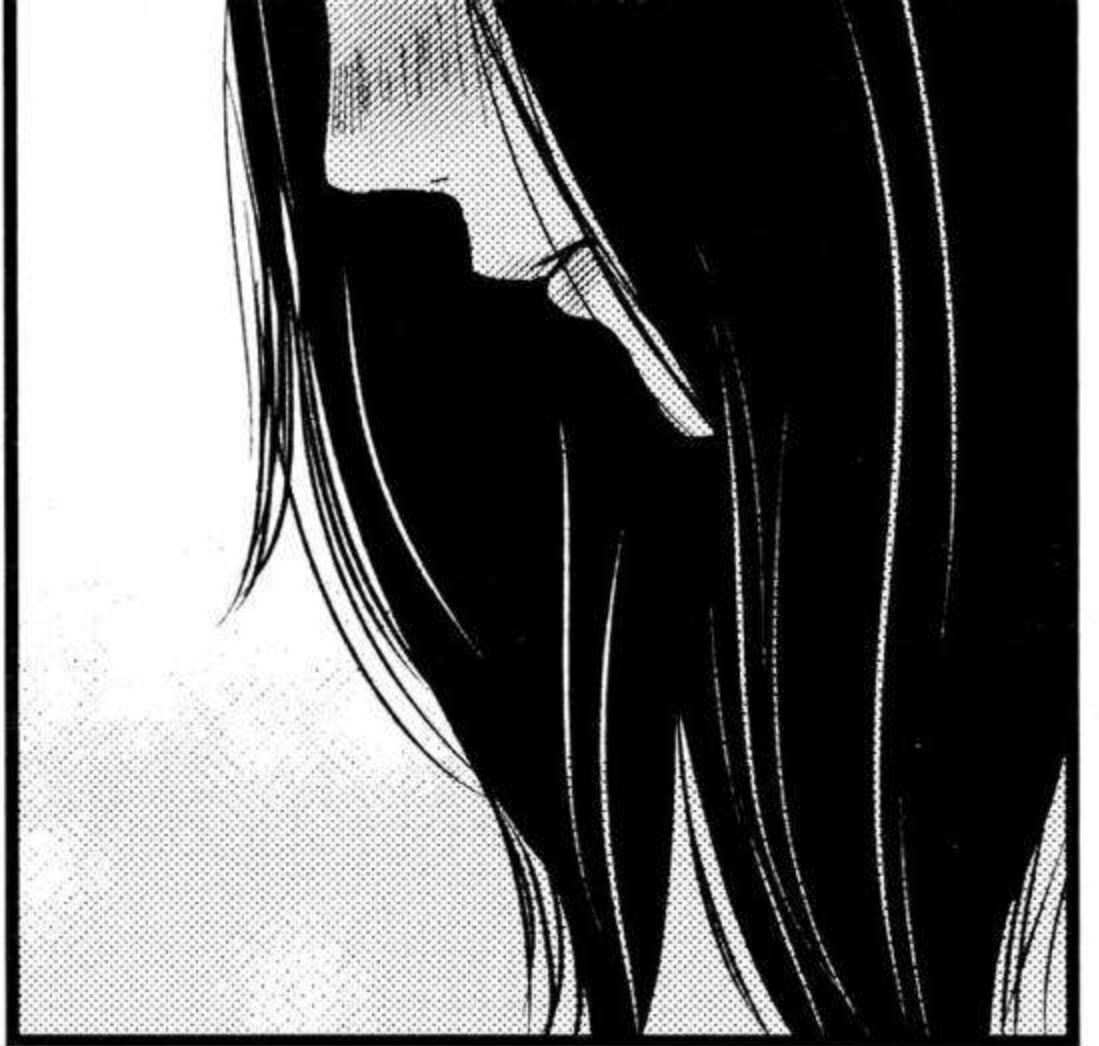
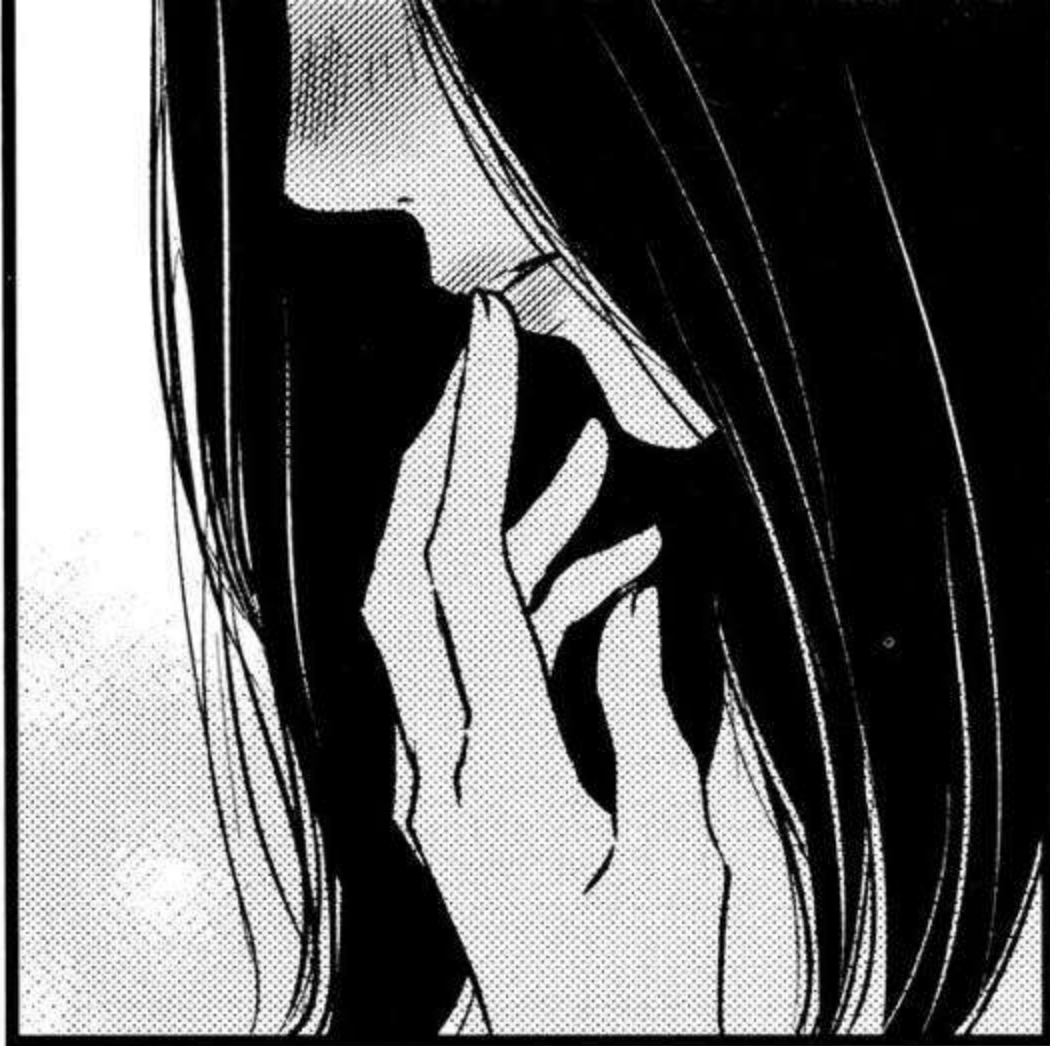
オレ

ヒナタの
全部と
繋がりたいんだけど

…どうすりゃ
いいのかな…?

なんとなく
わかってきた

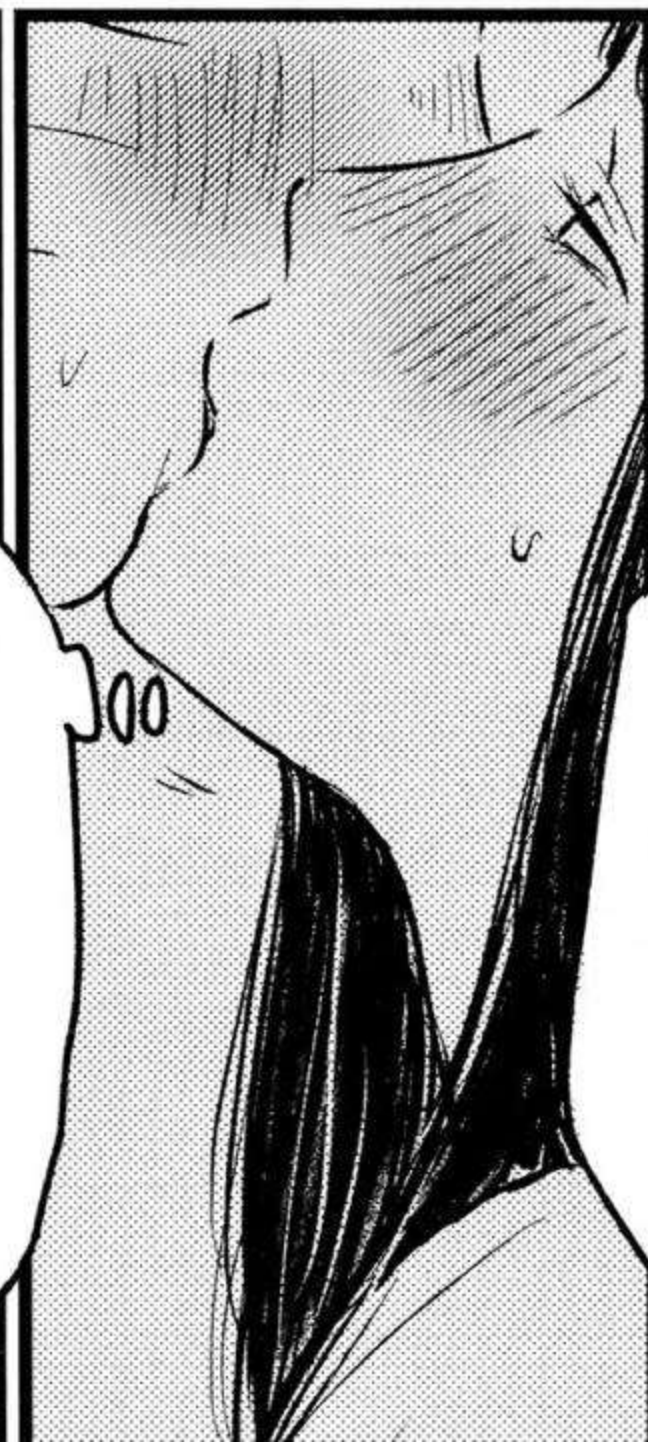




…ビツクリ
したけど…



なんだろう…
すぐくちがひん



いじも
するものよ





ナルトくんを
近くに感じた



…もっと
近付けるのかな

オレ

ヒナタの
全部と
繋がりたいんだけど

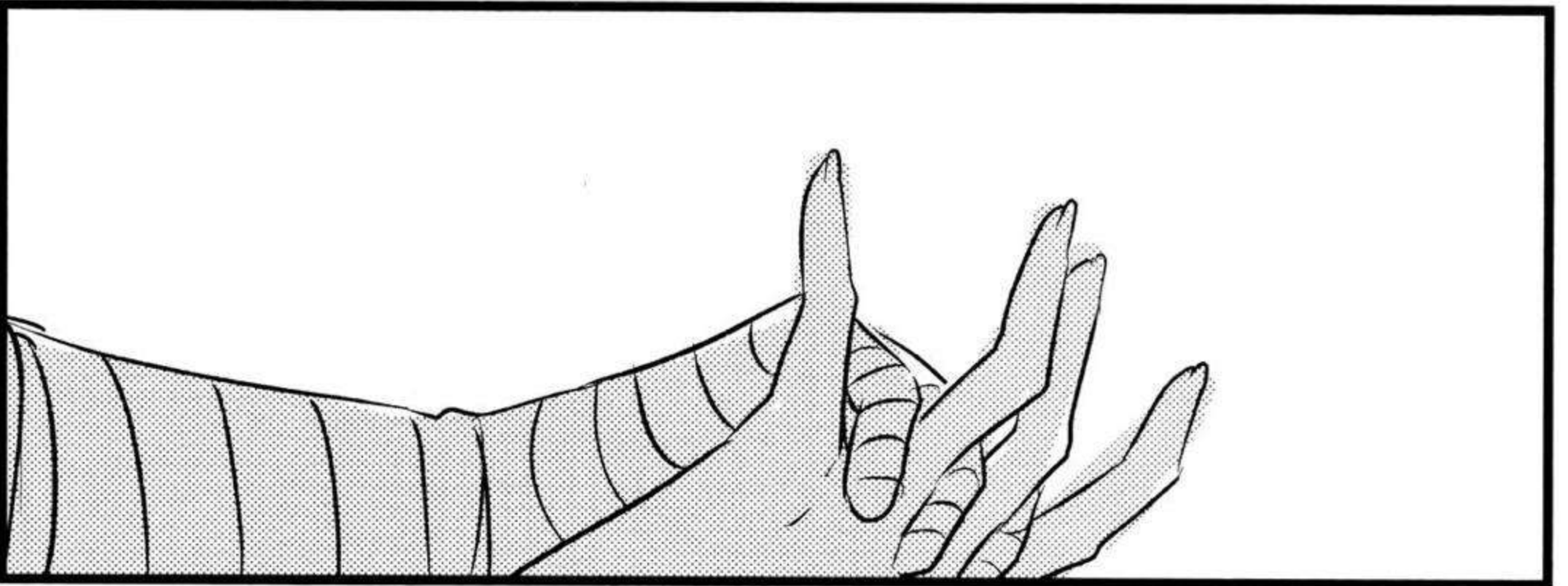
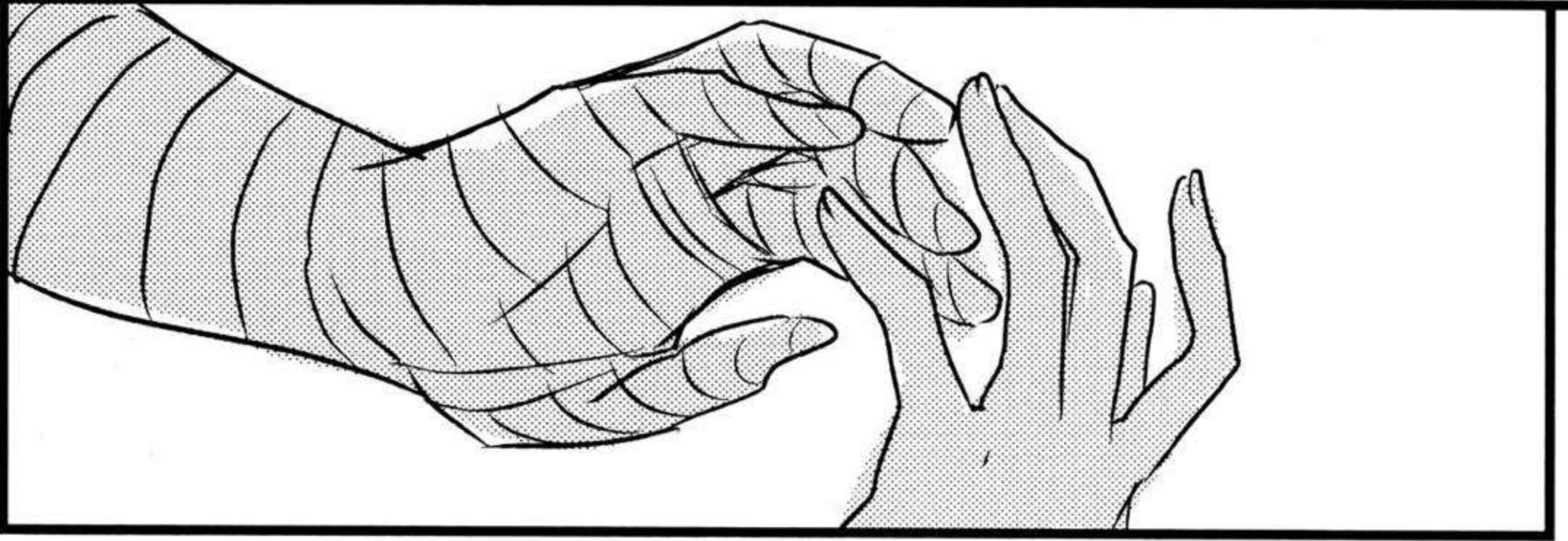


……私も……

ナルトくんと
繋がりたい

どうすれば
いいのかな

…でも



2016年1月に出した「二回目のキス」から派生したオマケ無配キス漫画でした。
イベント参加の度に出していた無配をまとめて、その後のお話を描き足しました。

Koiwo shiteiru karada

コイヲシテイルカラダ

20170618/20171008

blink/shimoyake/chocolate@cn.chu.jp

印刷：日光企画さま
表紙デザイン：しむけん

この本は個人的に作られた非公式ファンブックです。
原作者様・出版社様とは一切関係ありません。
無断転載・複製・複写・転売・ネット上への掲載(SNS・ネットオークション
フリマアプリ含む)は禁止です。
二次創作をご存じない一般の方や、関係者様の目に触れぬよう
ご配慮お願いします。
この本は成人向けです。18歳未満の方の閲覧は固くお断り致します。

I wholly forbid the reproduction and manufacturing of my work without permission.

ヒナタの
全部と
繋がりたいと
伝えてから

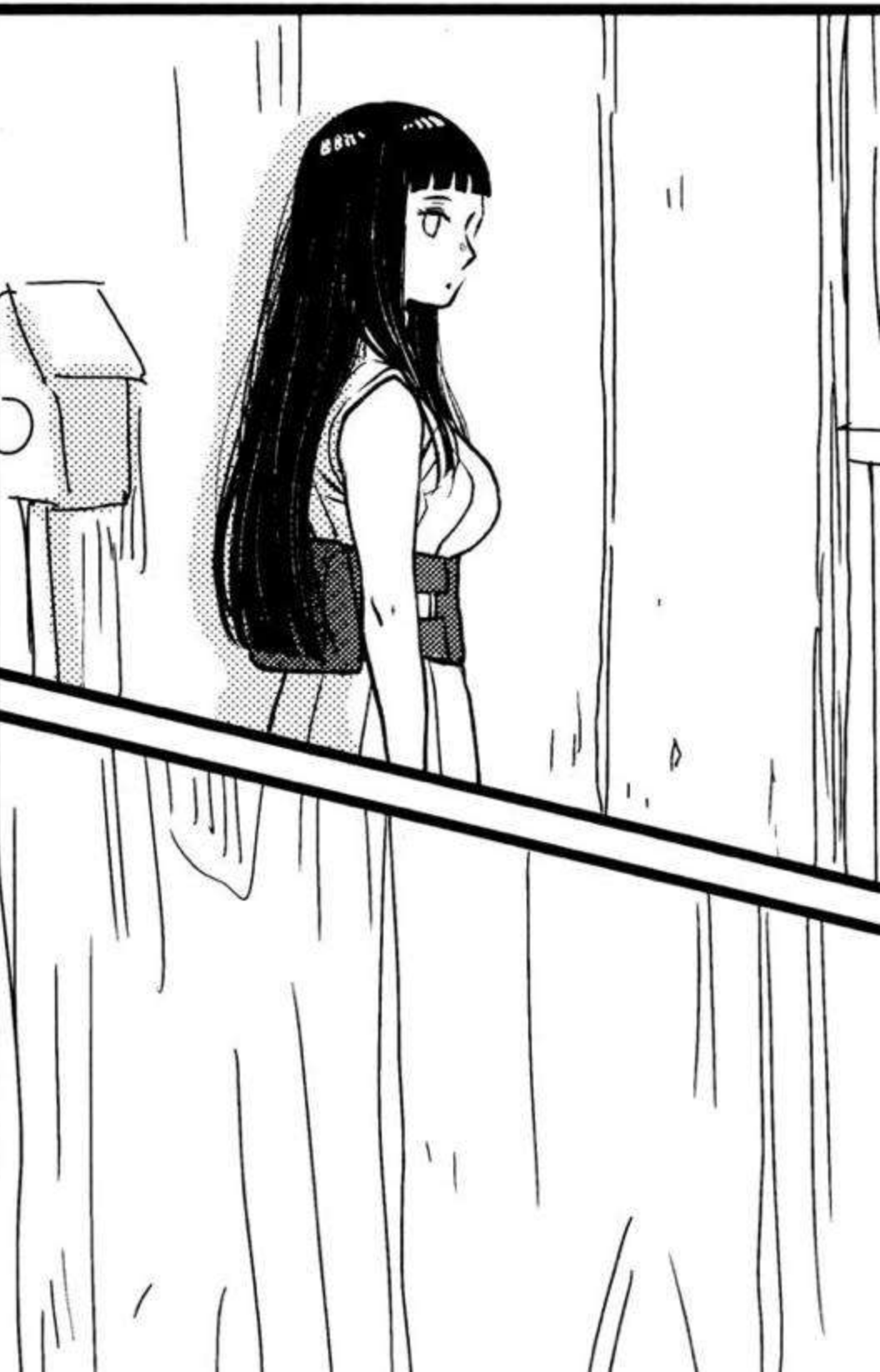




ヒナタと
会う時間が
なく



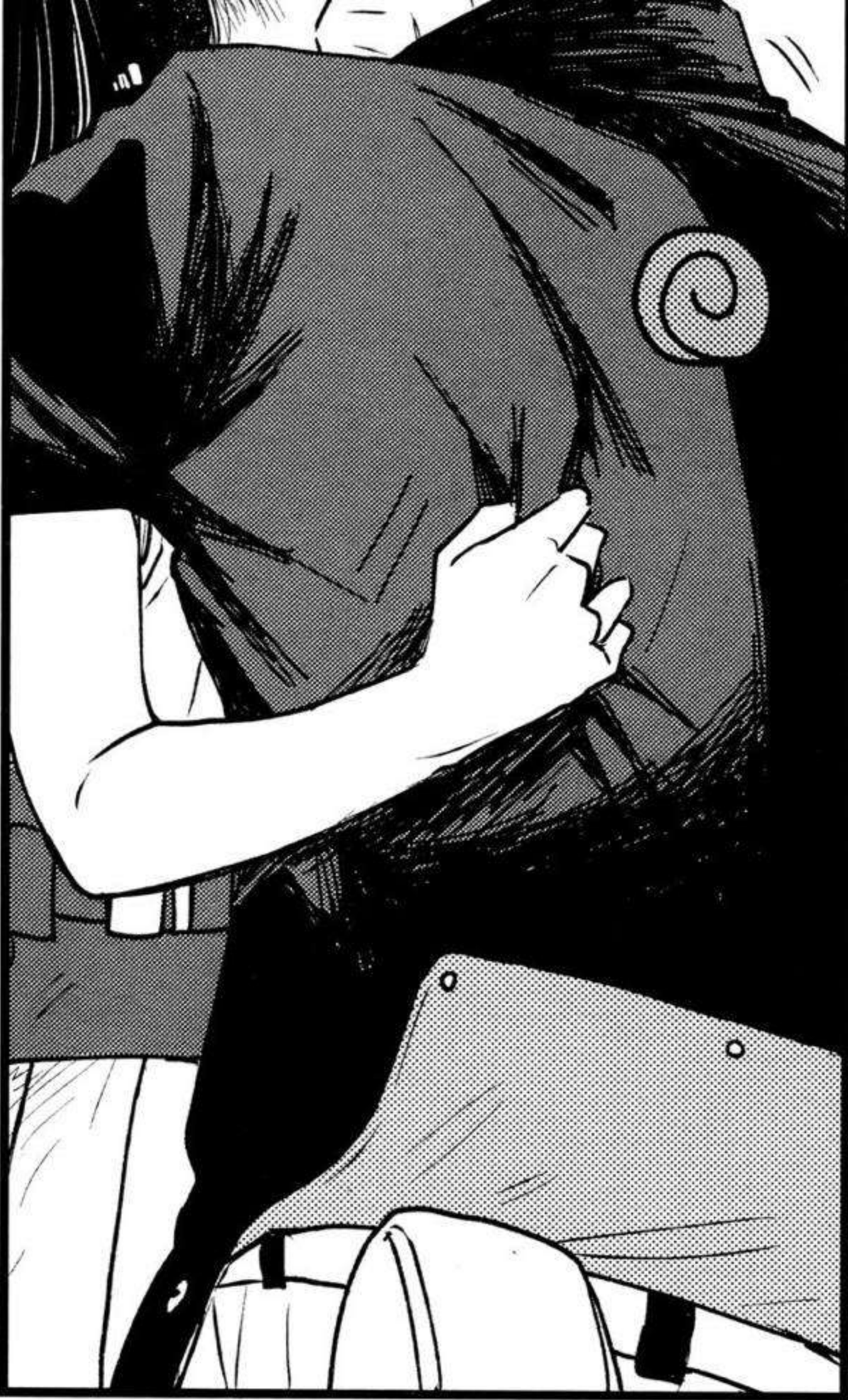
久しぶりに
会えて
顔を観た瞬間





え?!

ナルトくん?



繋がりたいって
気持ちを
抑えきれなく
なった



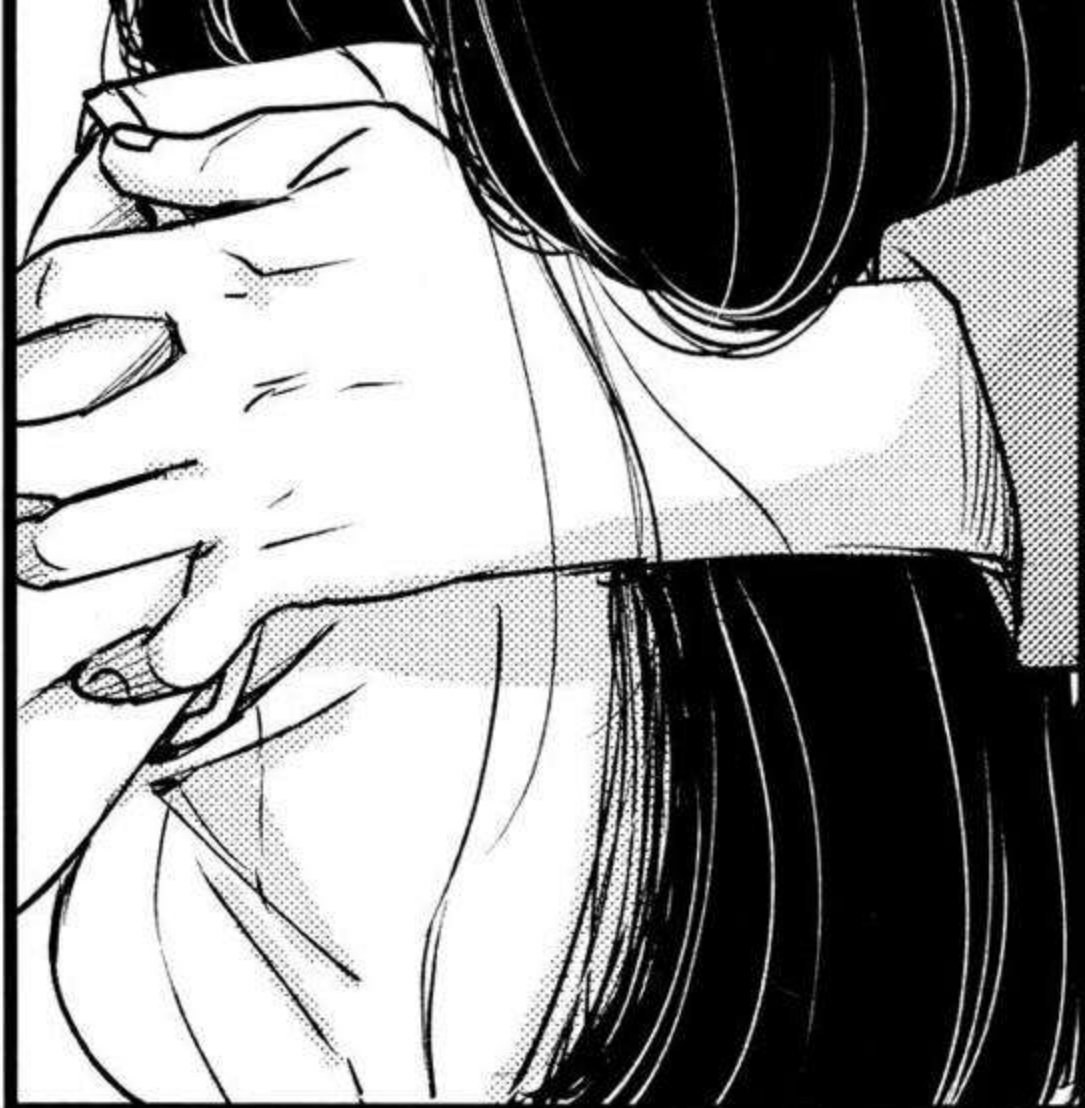
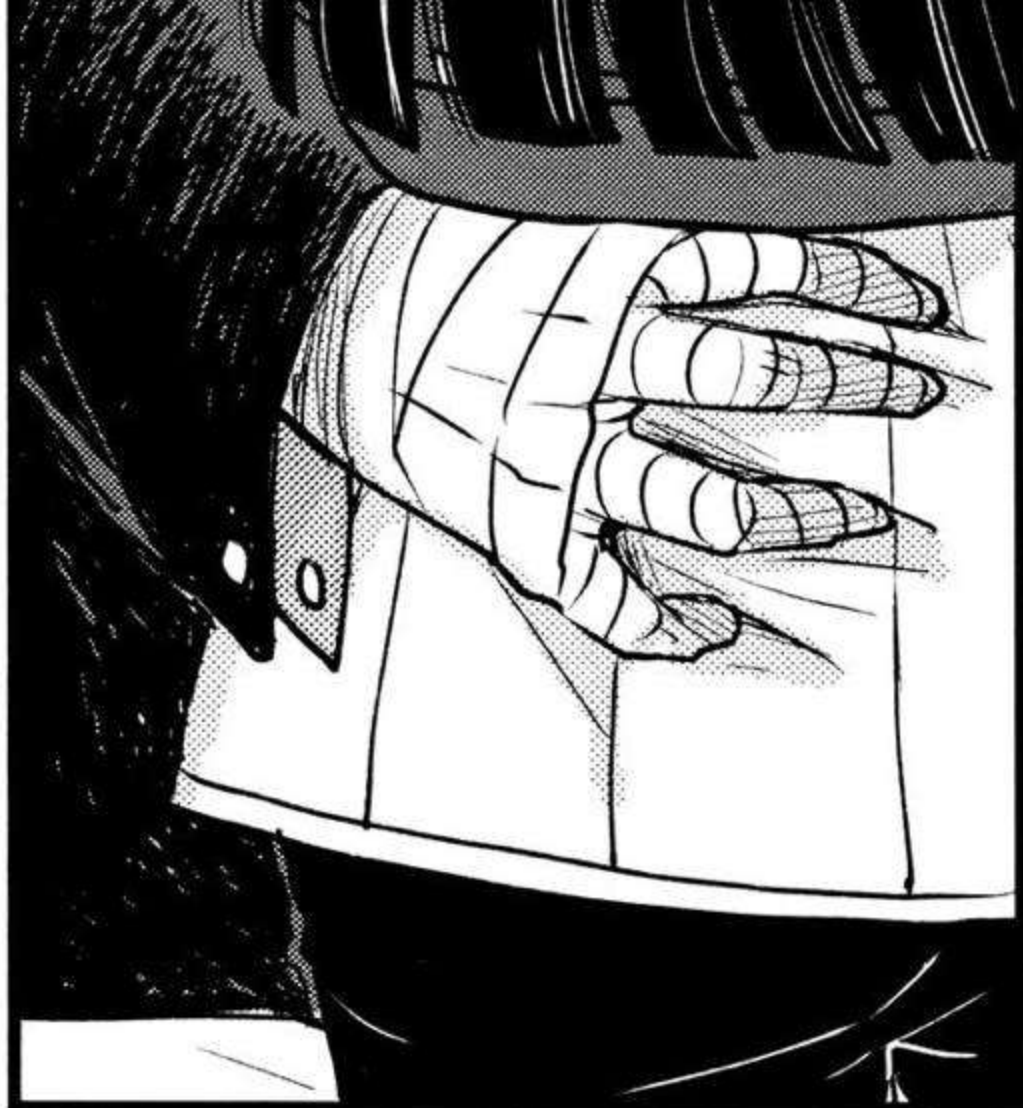
あの…



…会いたかった

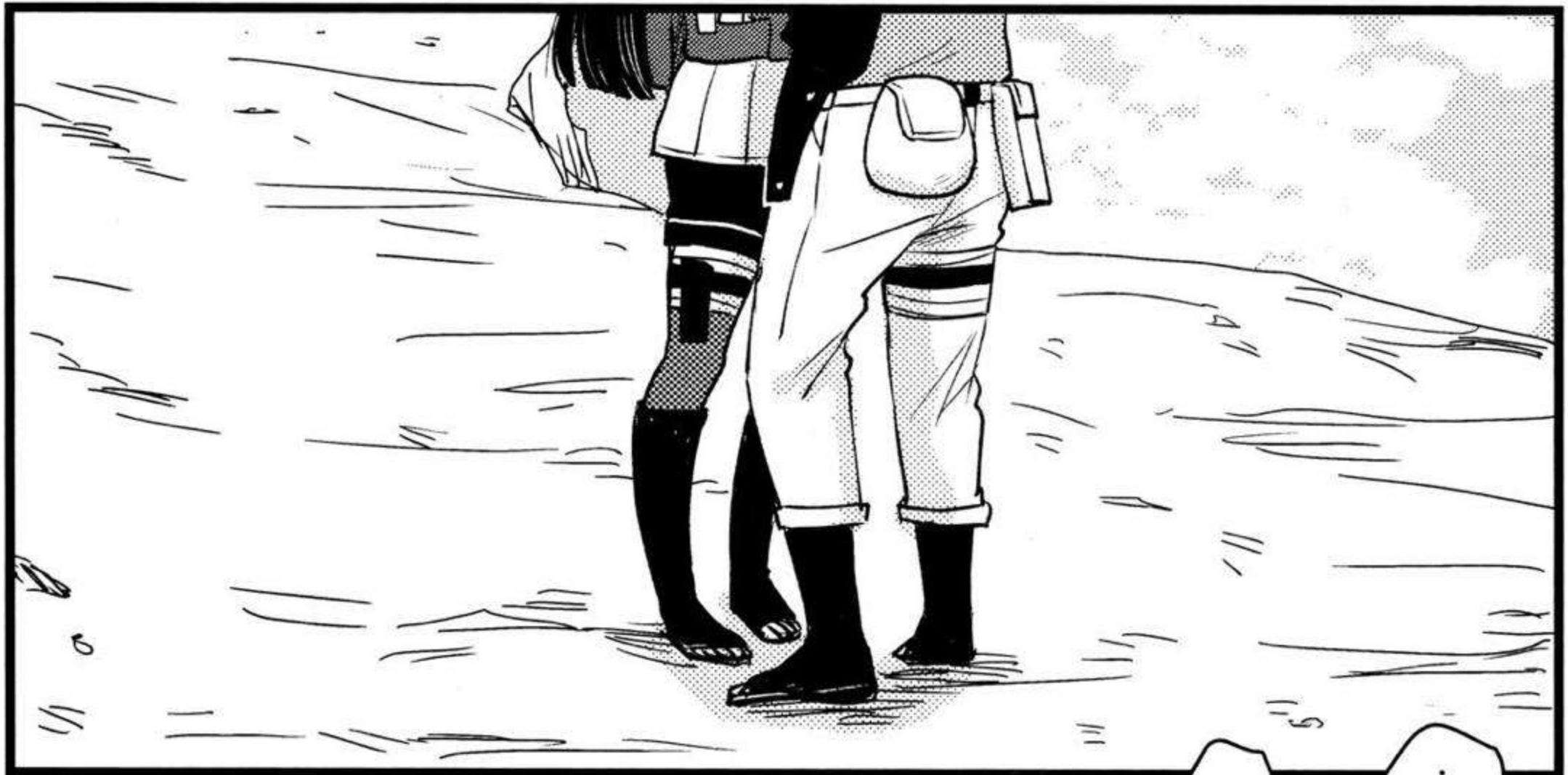


…わ…私も…



これから
オレん家
来ねーか……？

…あのよー





ナルトくんと



繋がりたい
から

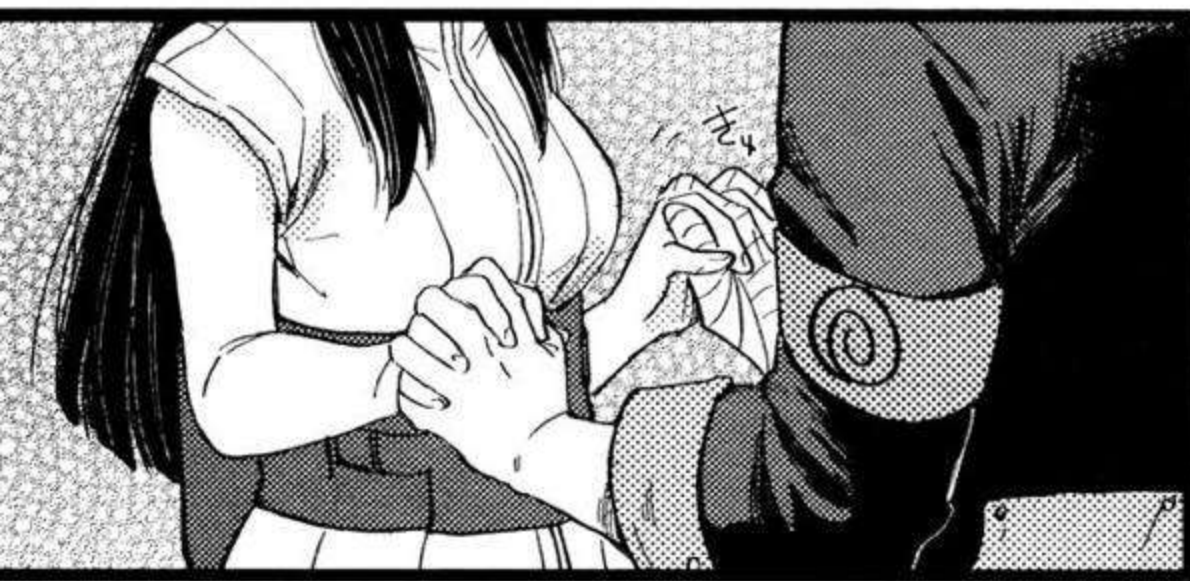


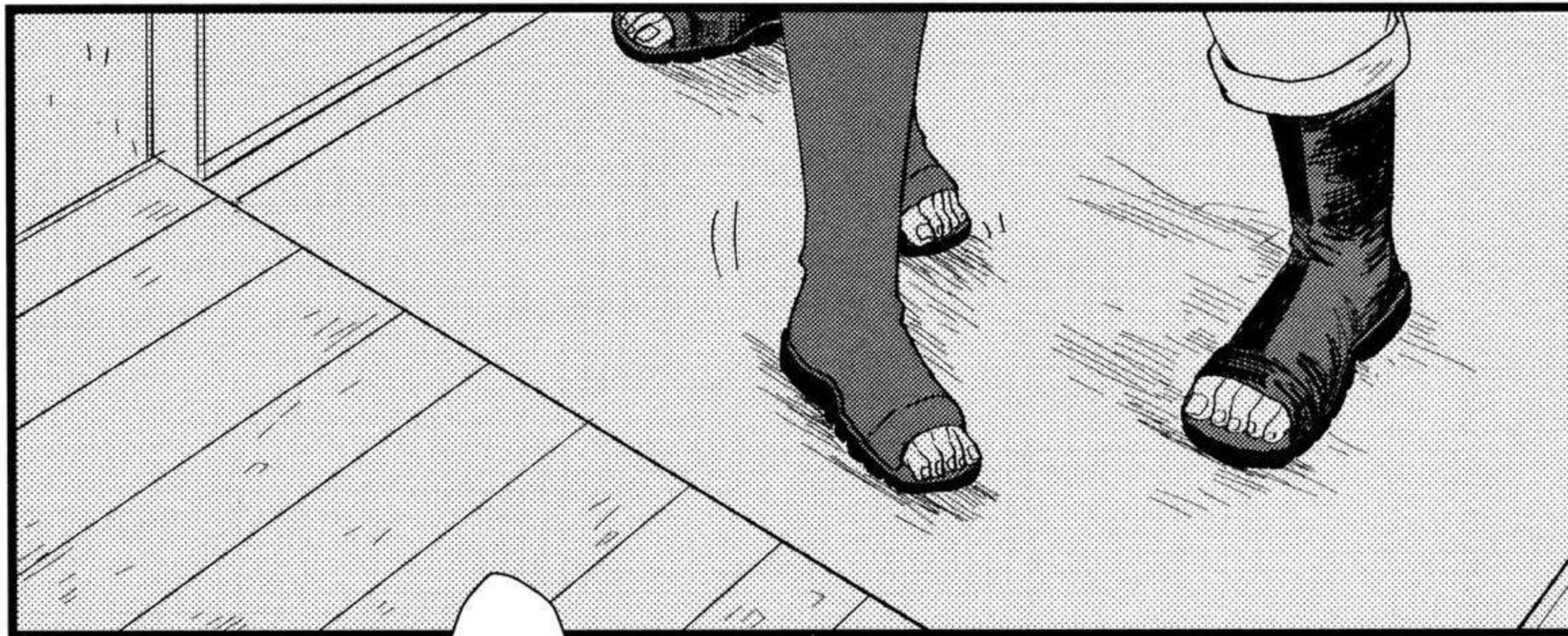
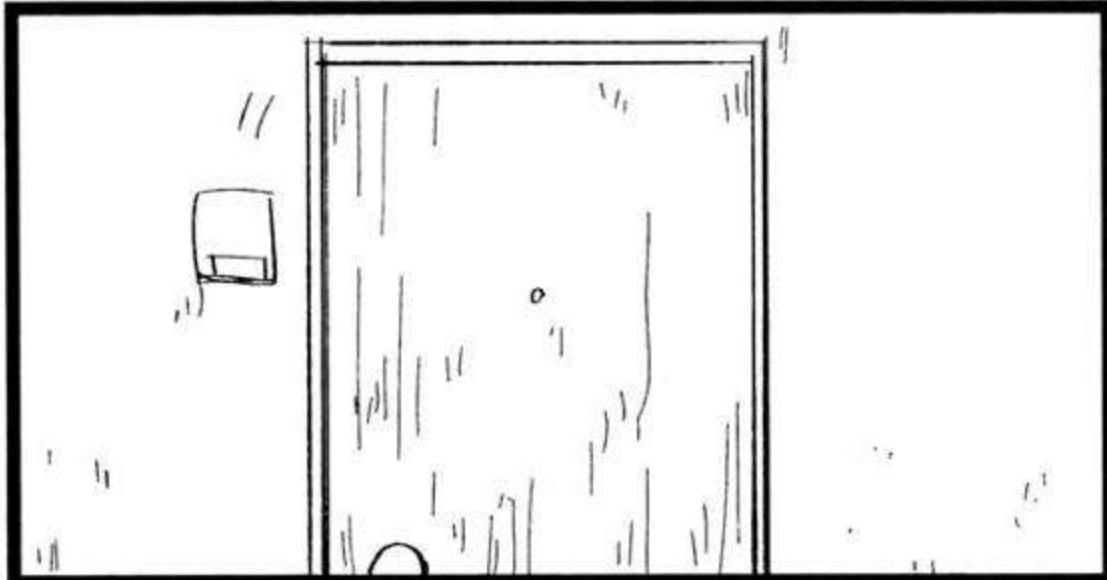
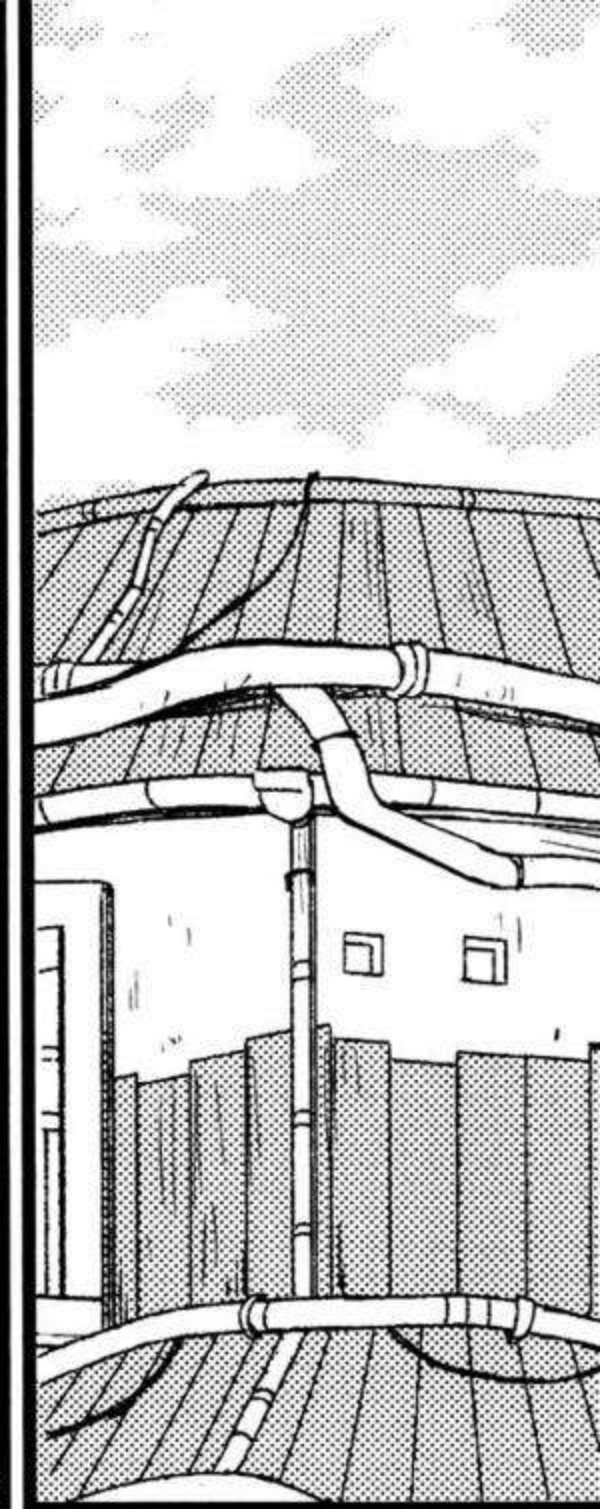
私も...

ヒナタ?!
ヒ...

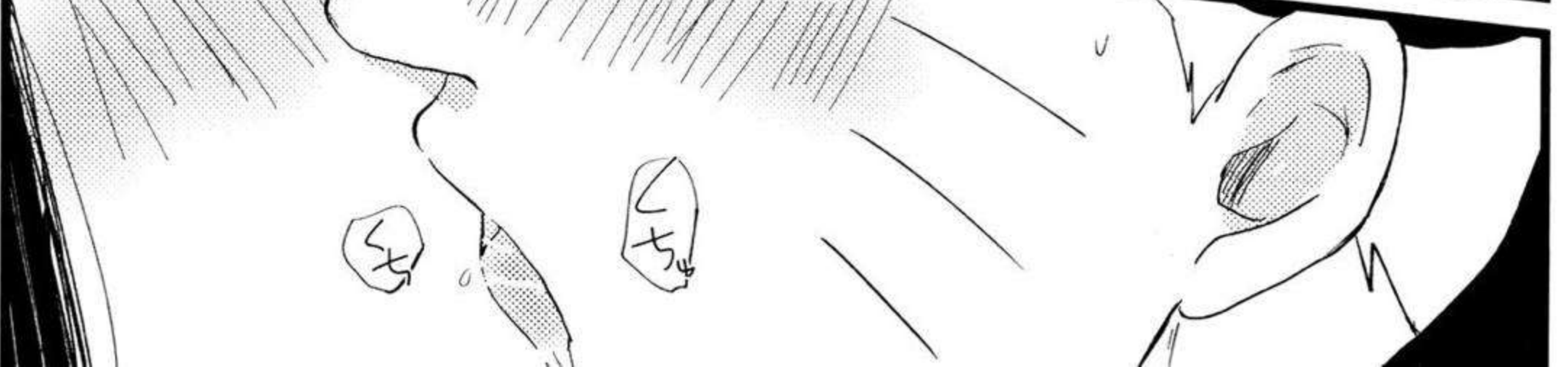
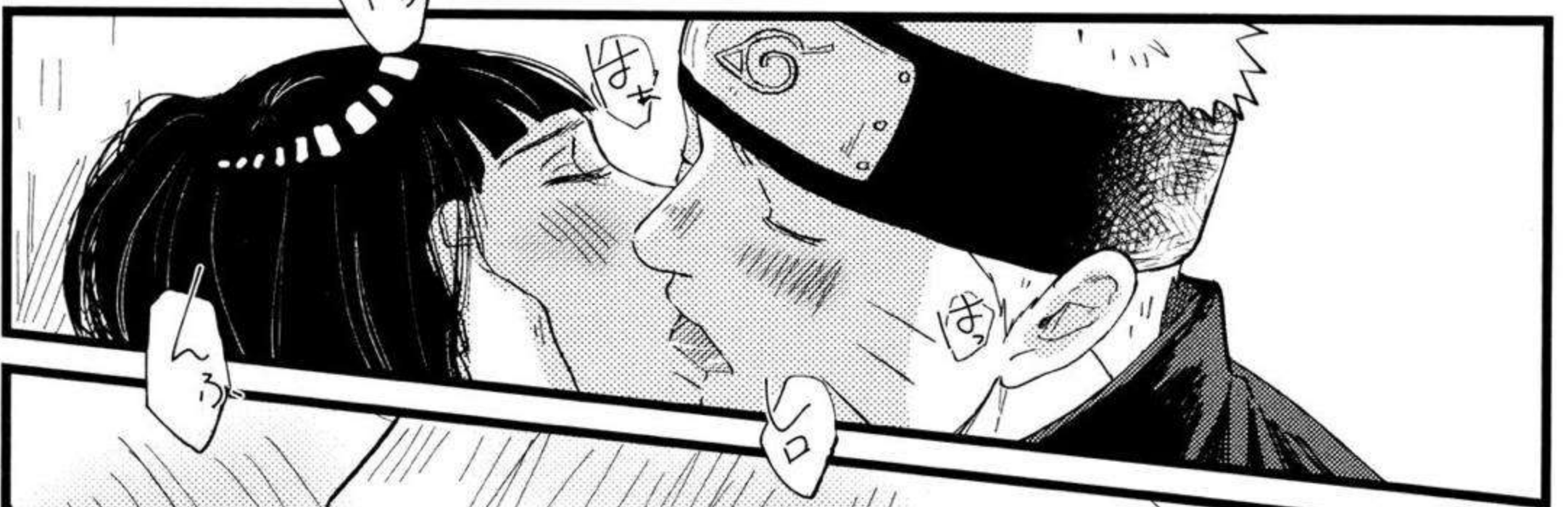
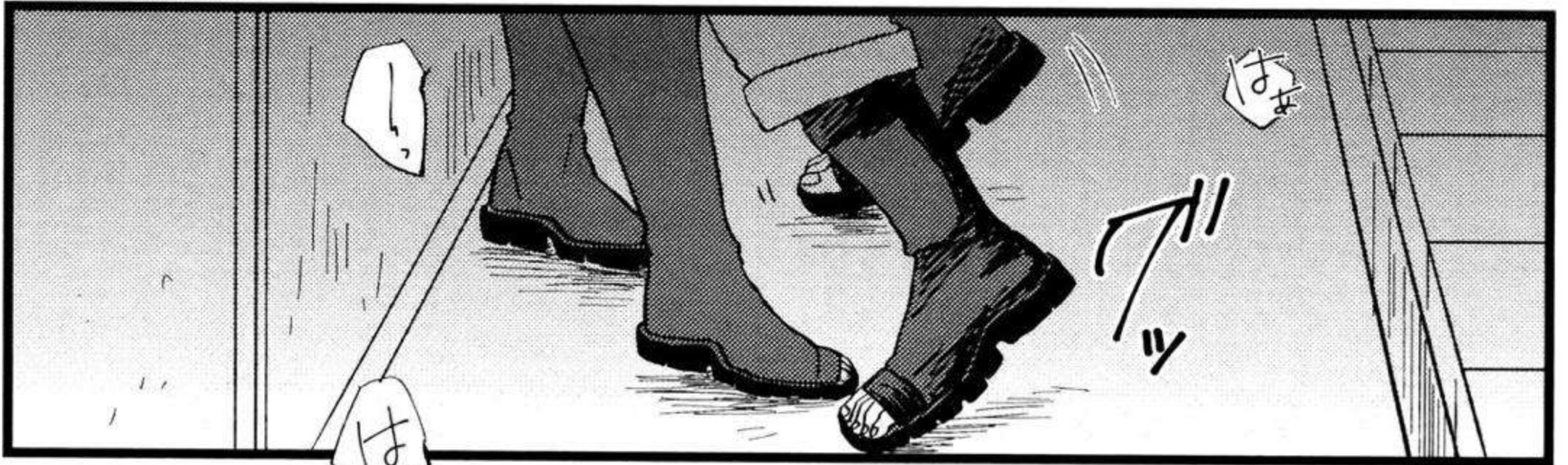
どうすれば
いいか…
教えて
ナルトくん…

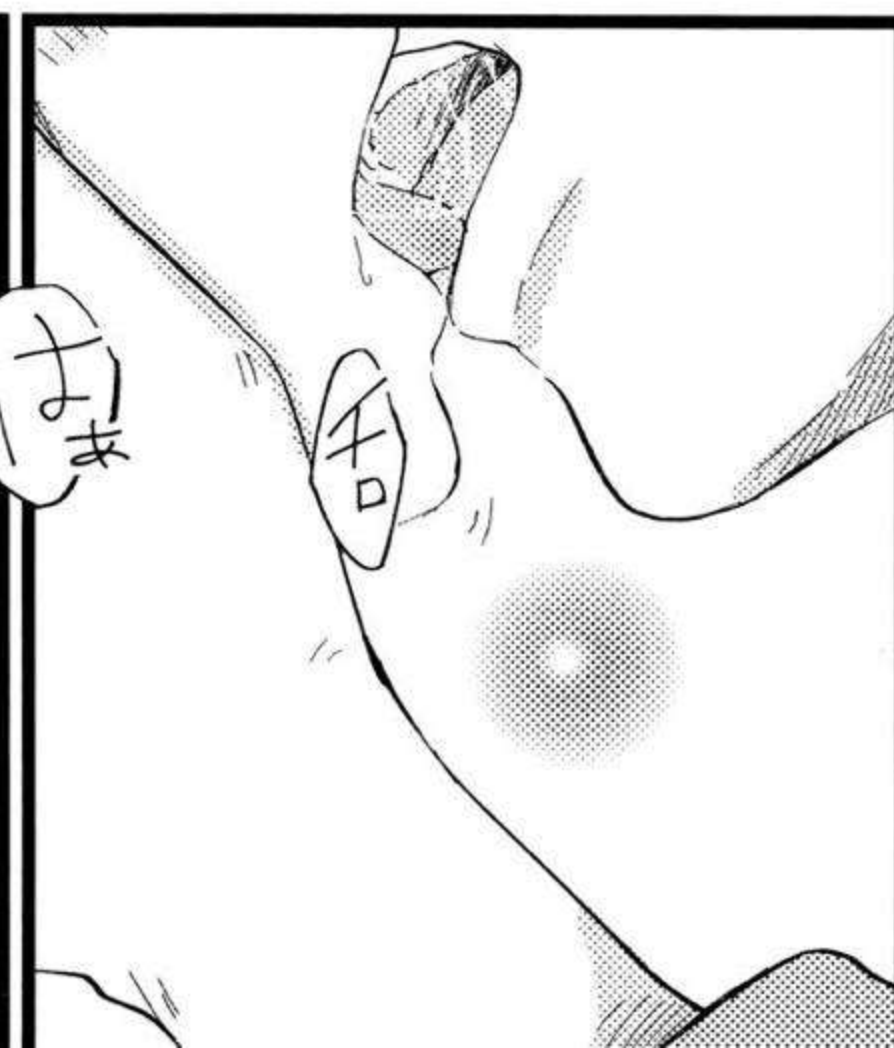


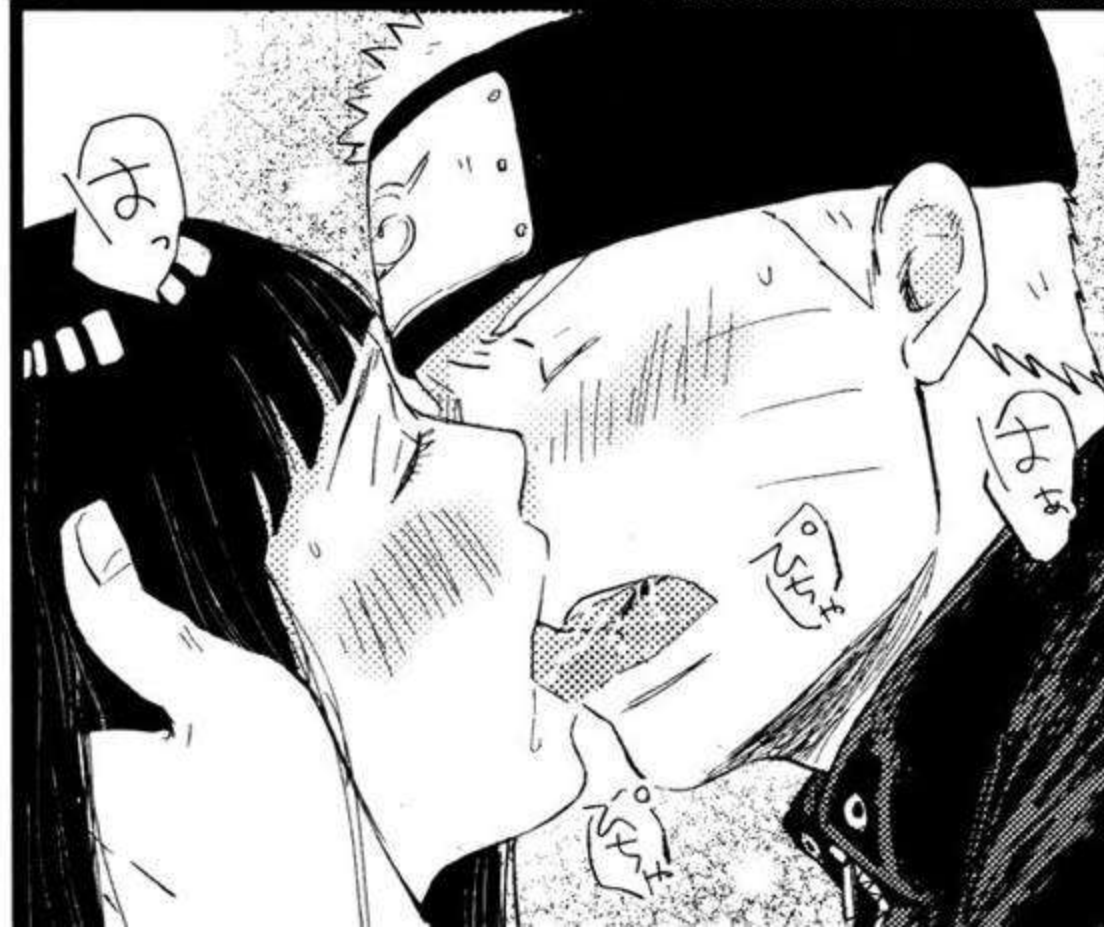


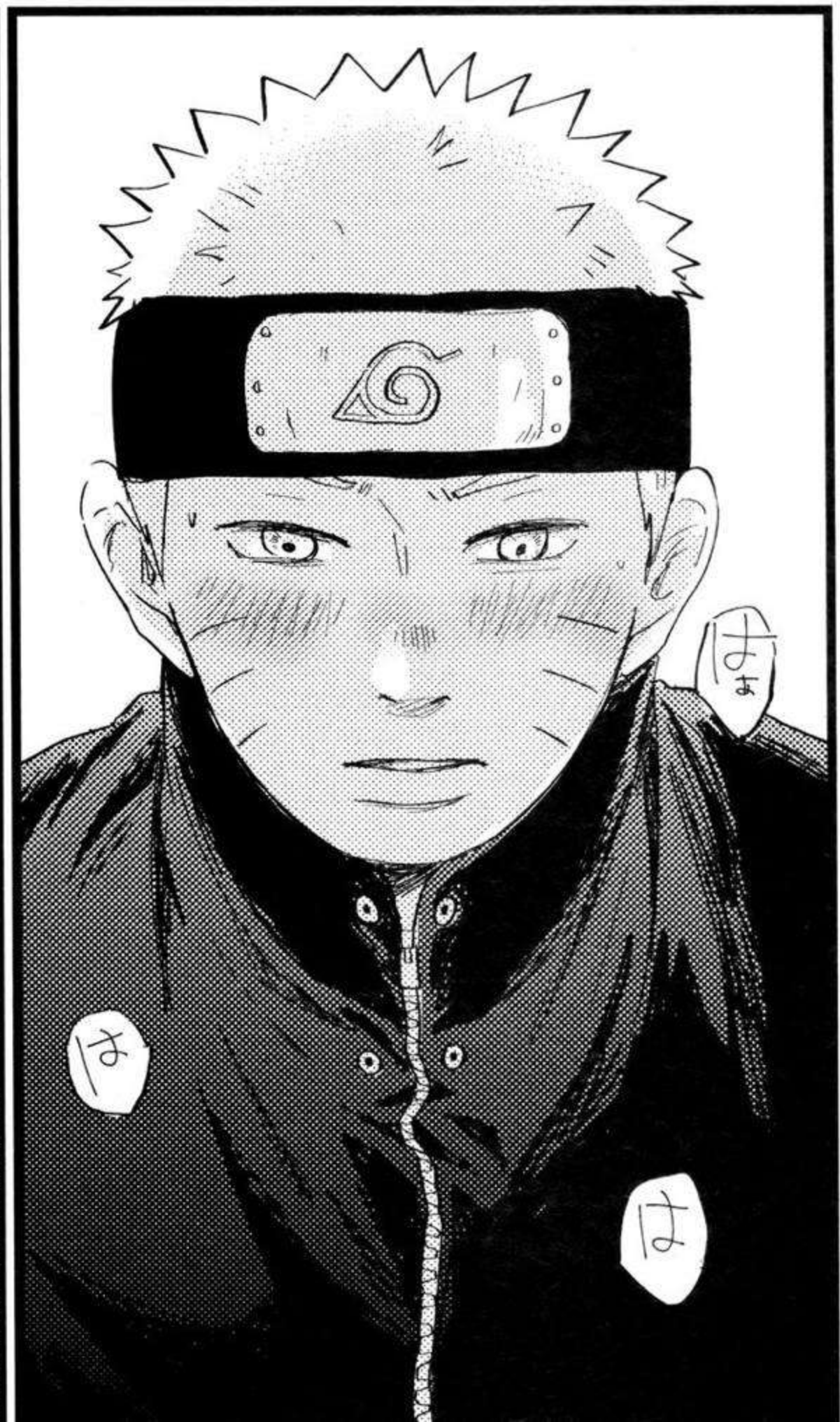
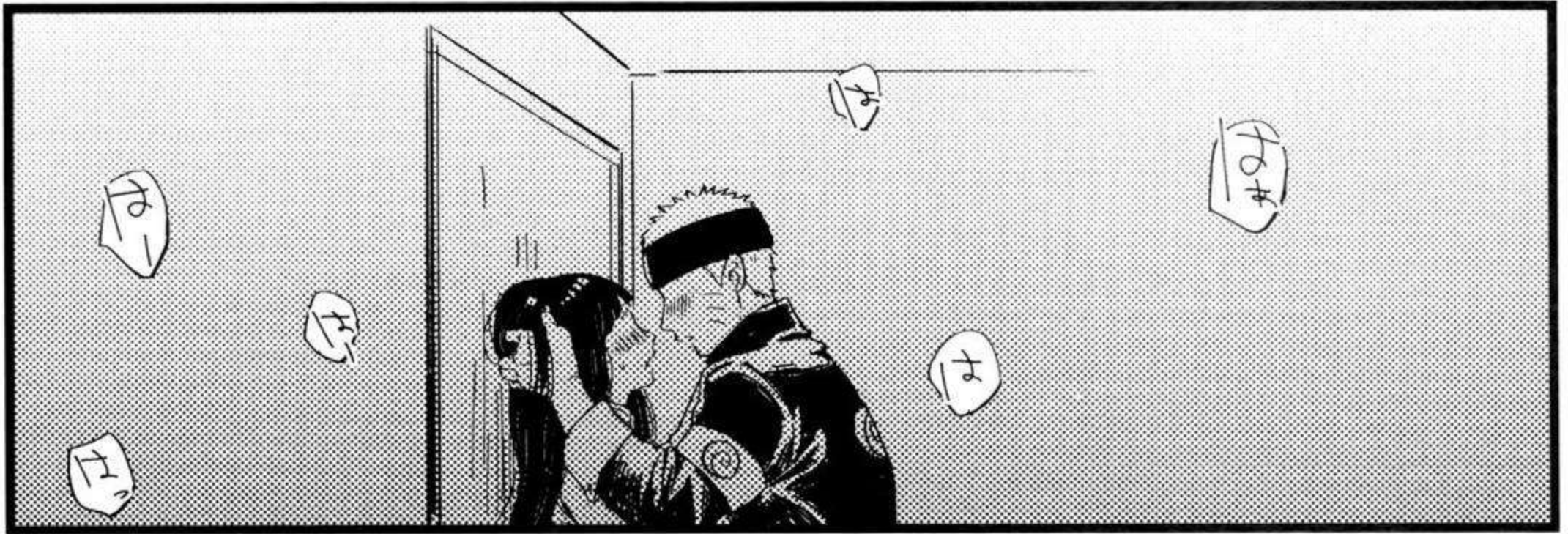


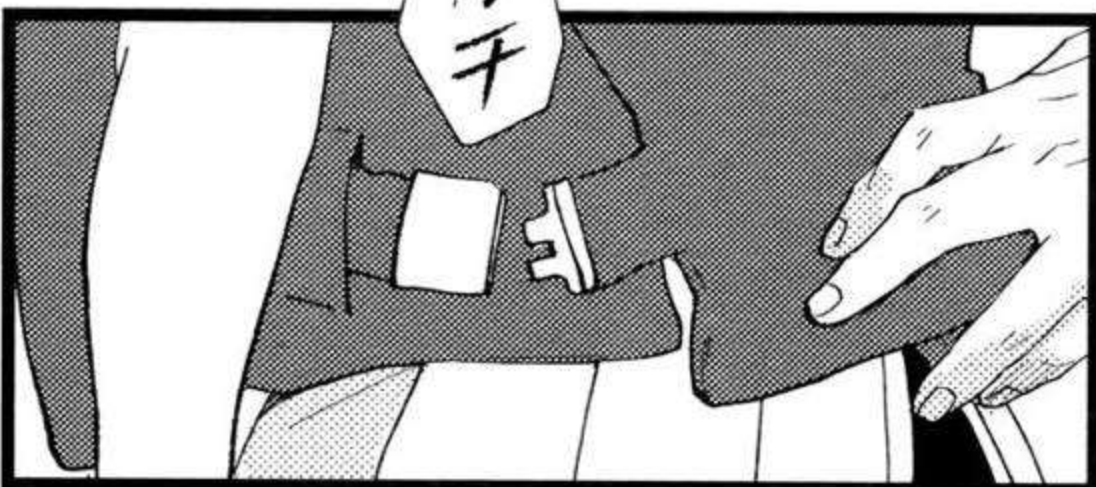
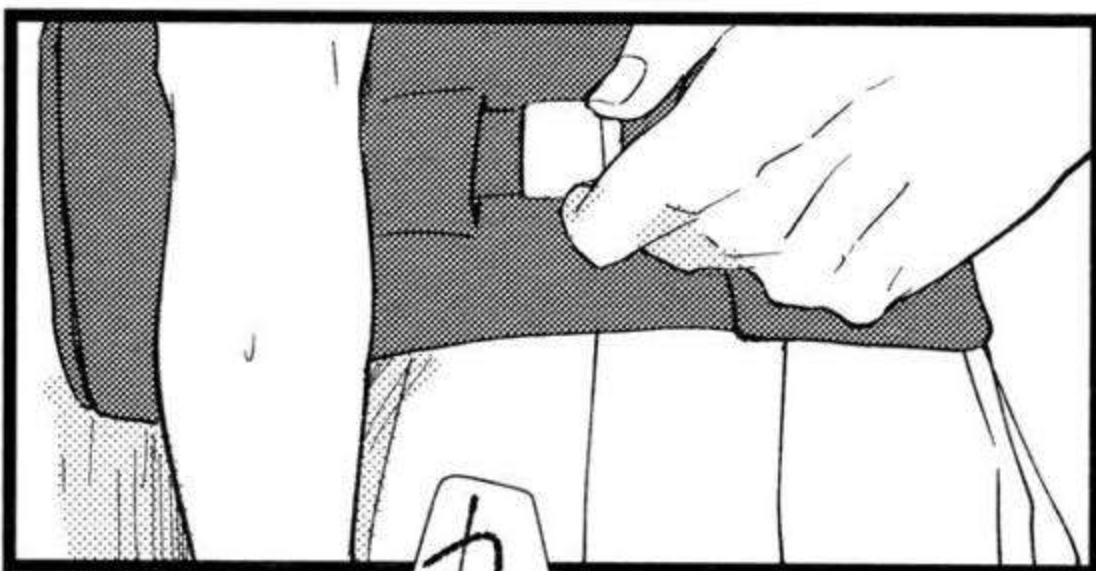
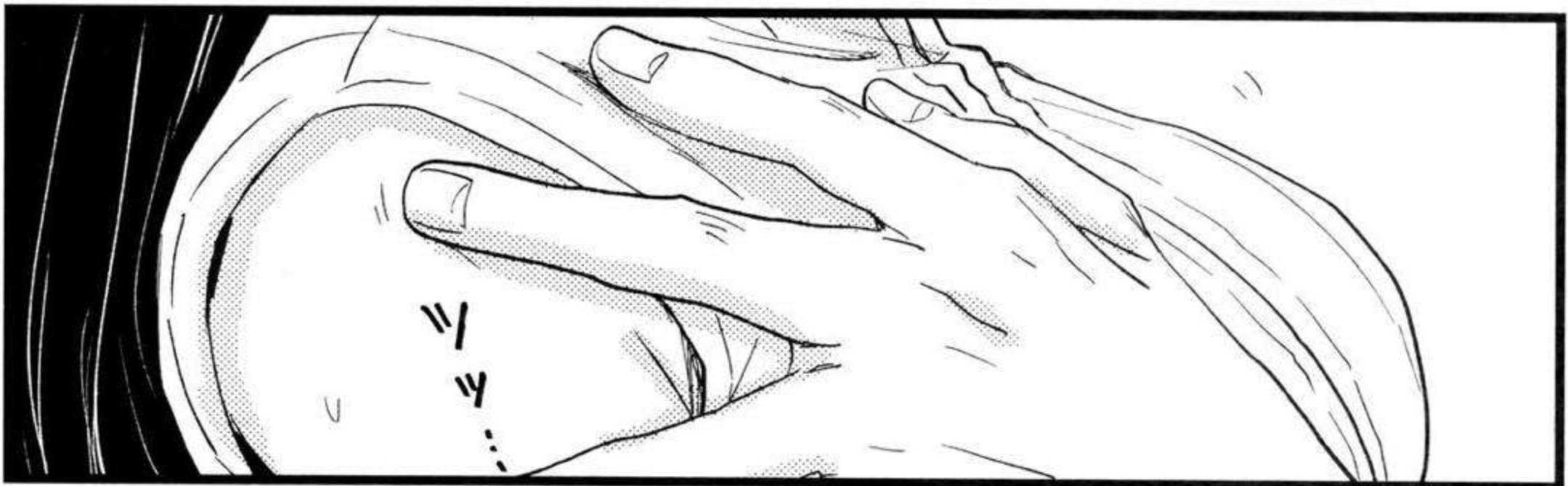
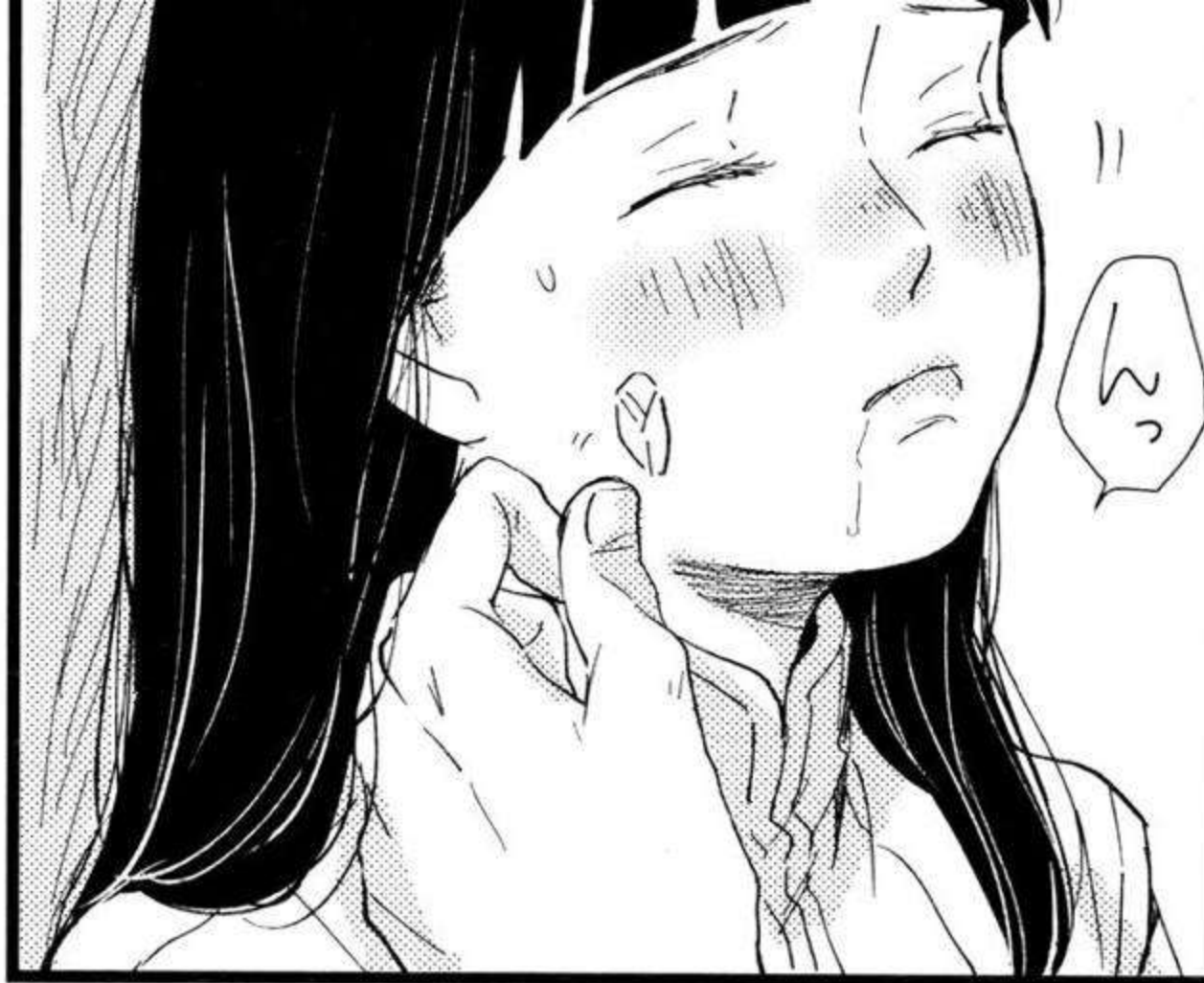














あの…

あ…

ナ…
ナルトくん…

ここ
玄関だよ…!



あ…

わりい



気持ち
よかったんだ
ナルトくん…
嬉しい…

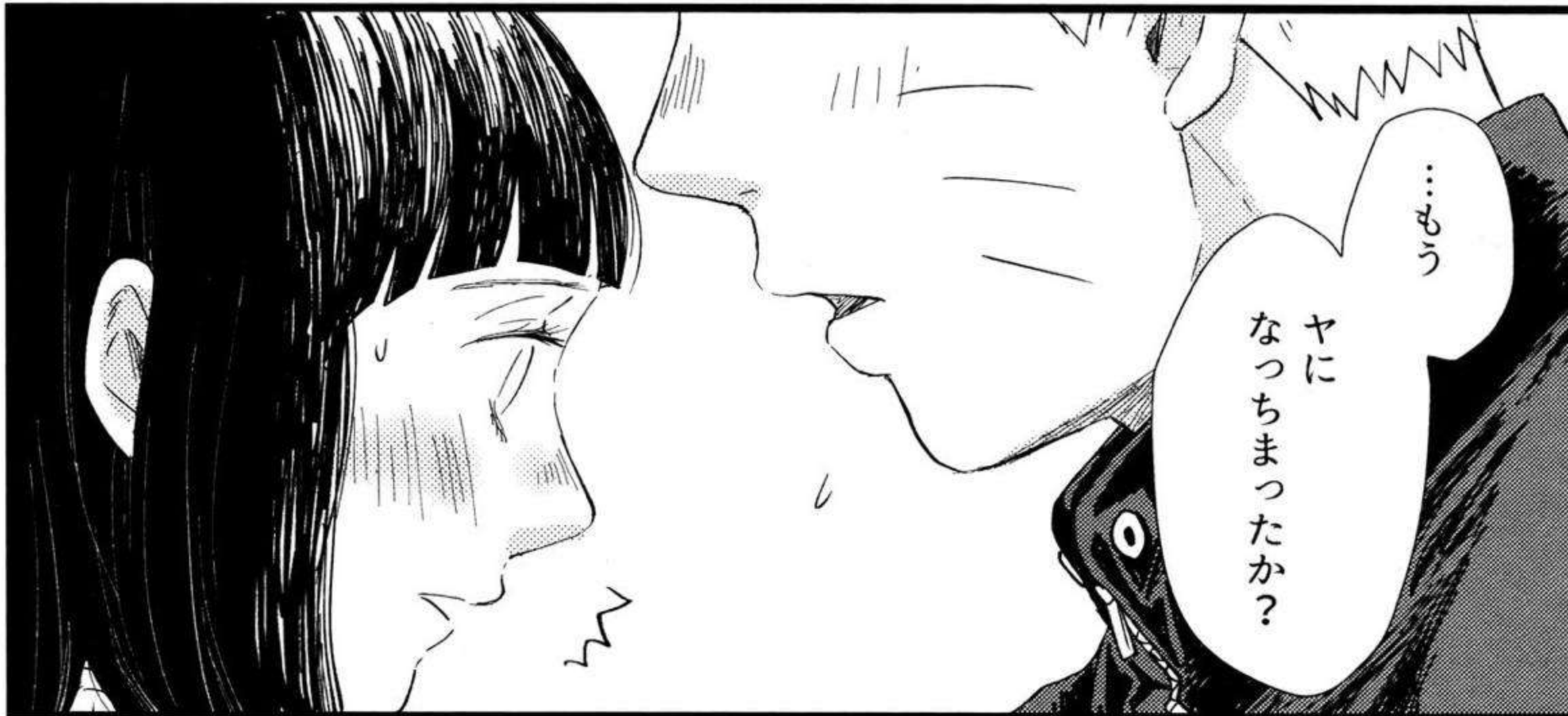
……



きゅ

…つい

す…
すげー
気持ちよくて



やに
なっちまったか？

…もう



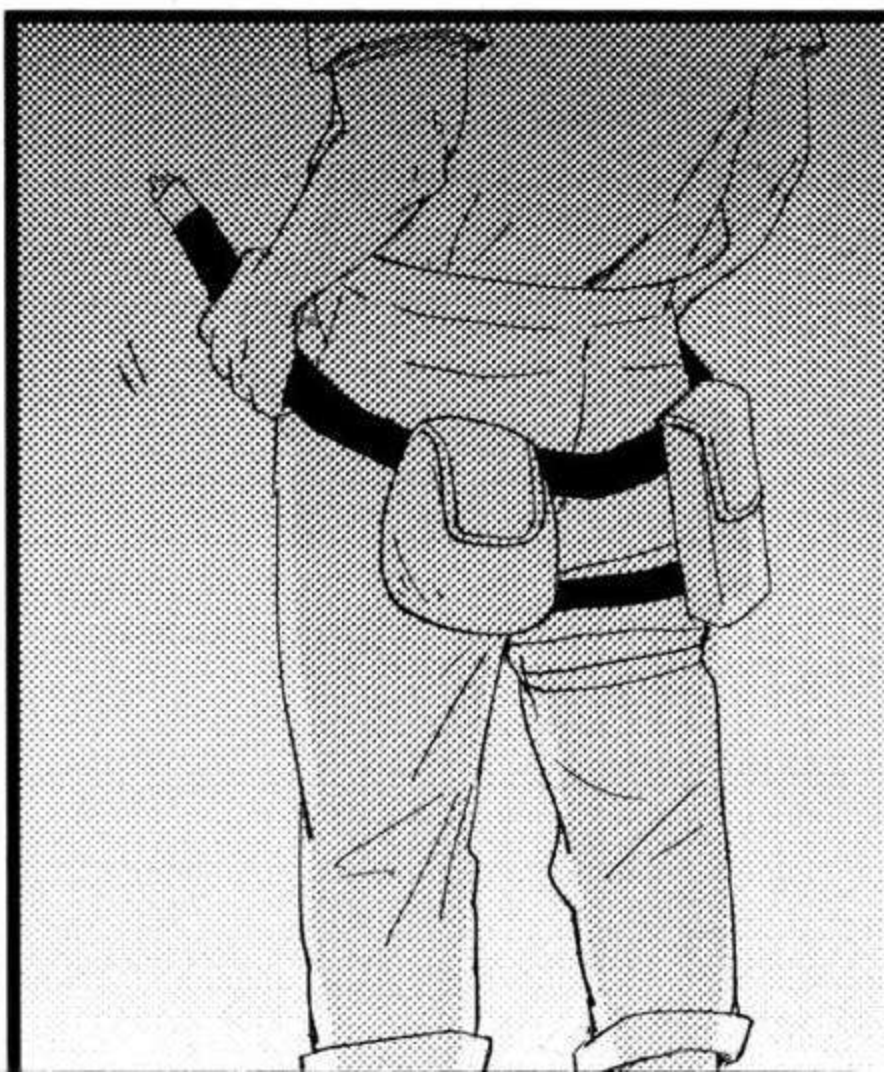
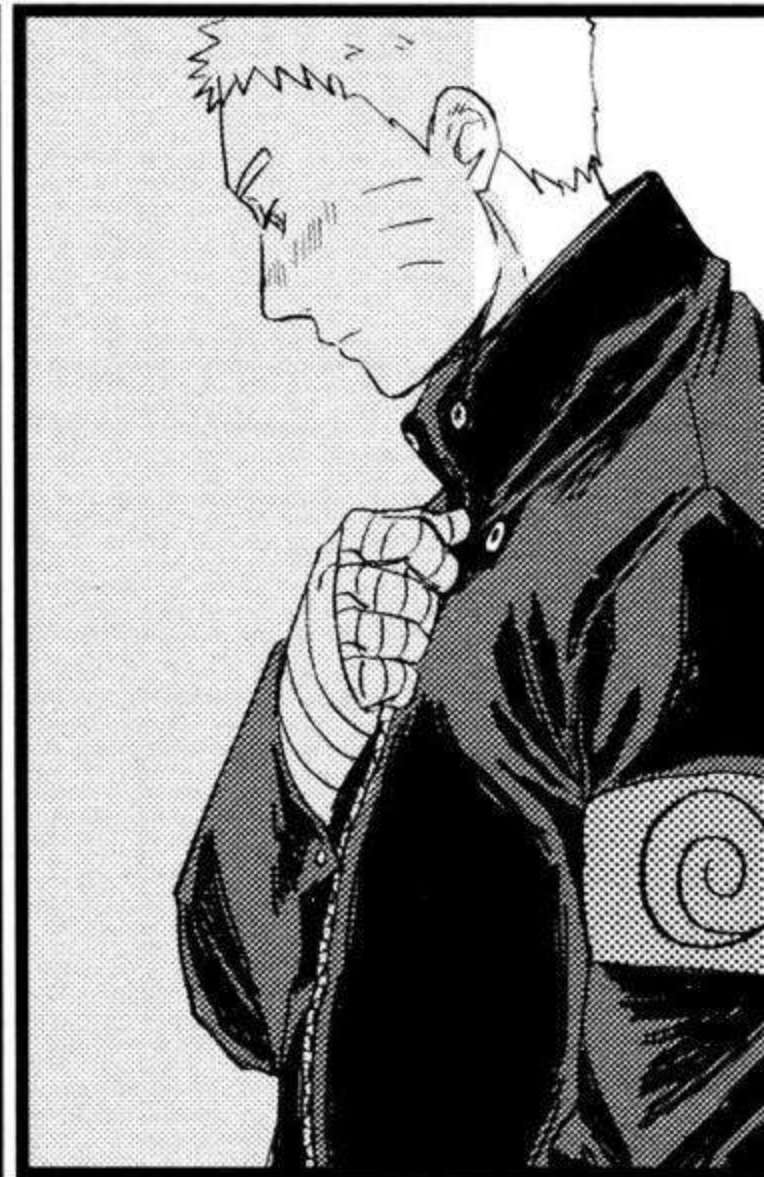
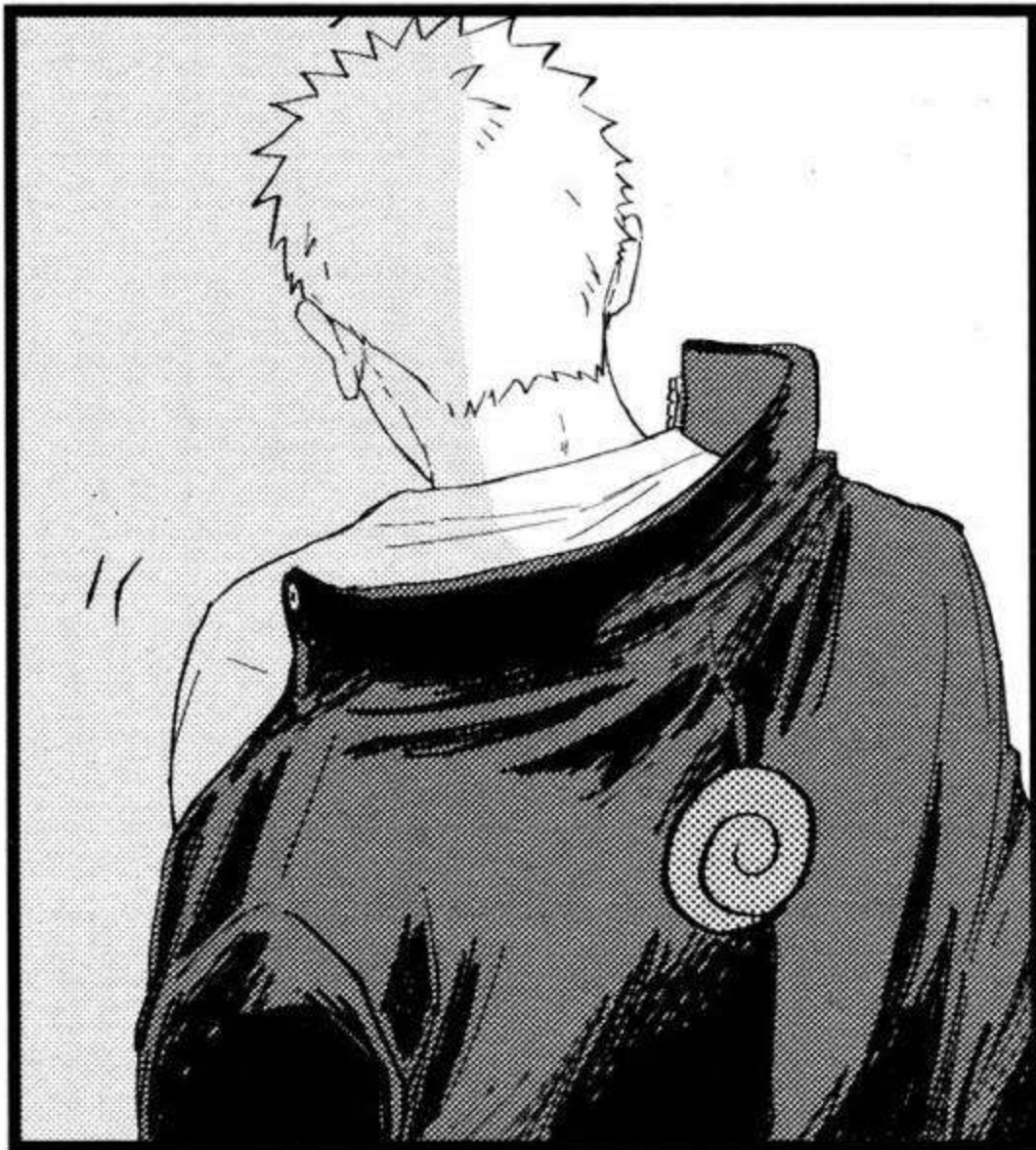
…玄関じゃ
なければ…

そ…それに
こ…このままは
…



全然
いやじゃないよ…!!











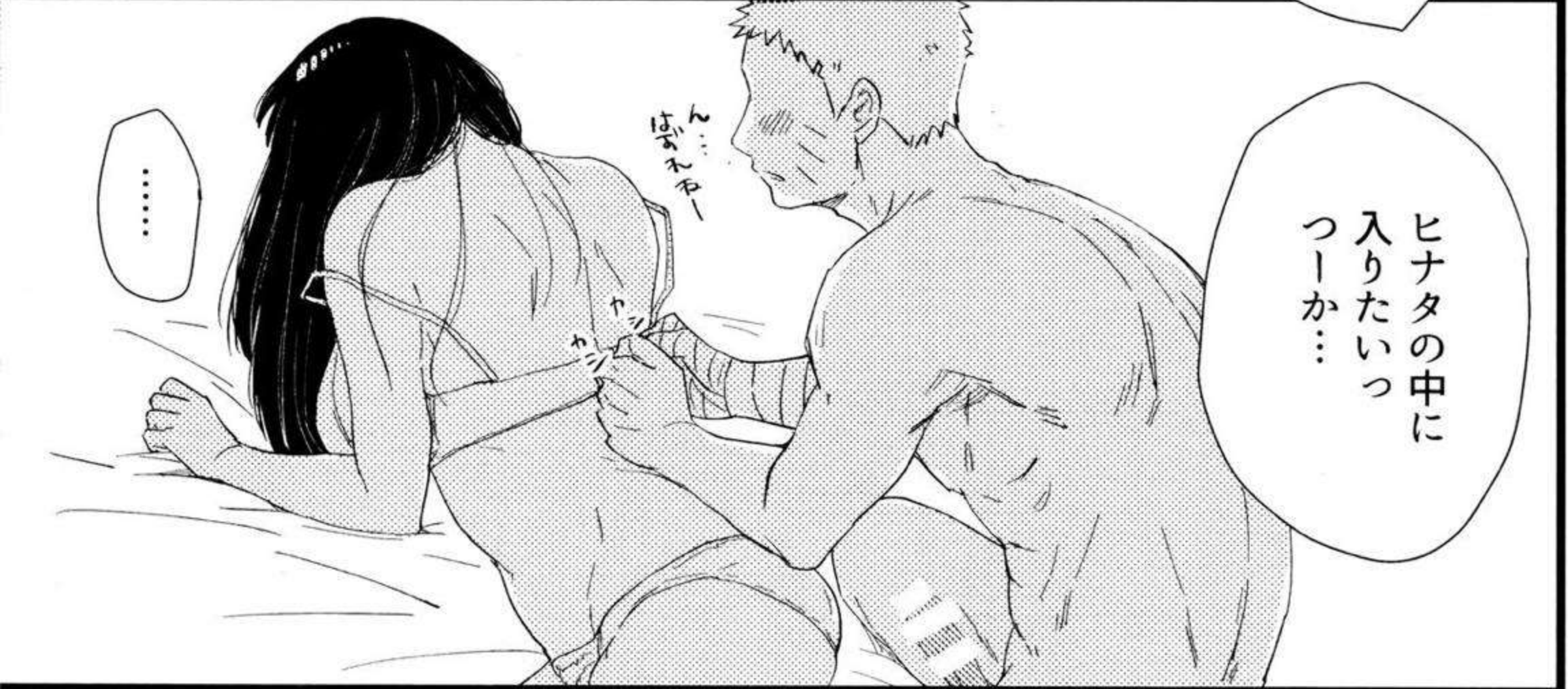
そのたびに
…
なんつーか
体がムズムズ
してよ



そのお…
フツーに
キスするだけじゃ
足りなくなっち
まって



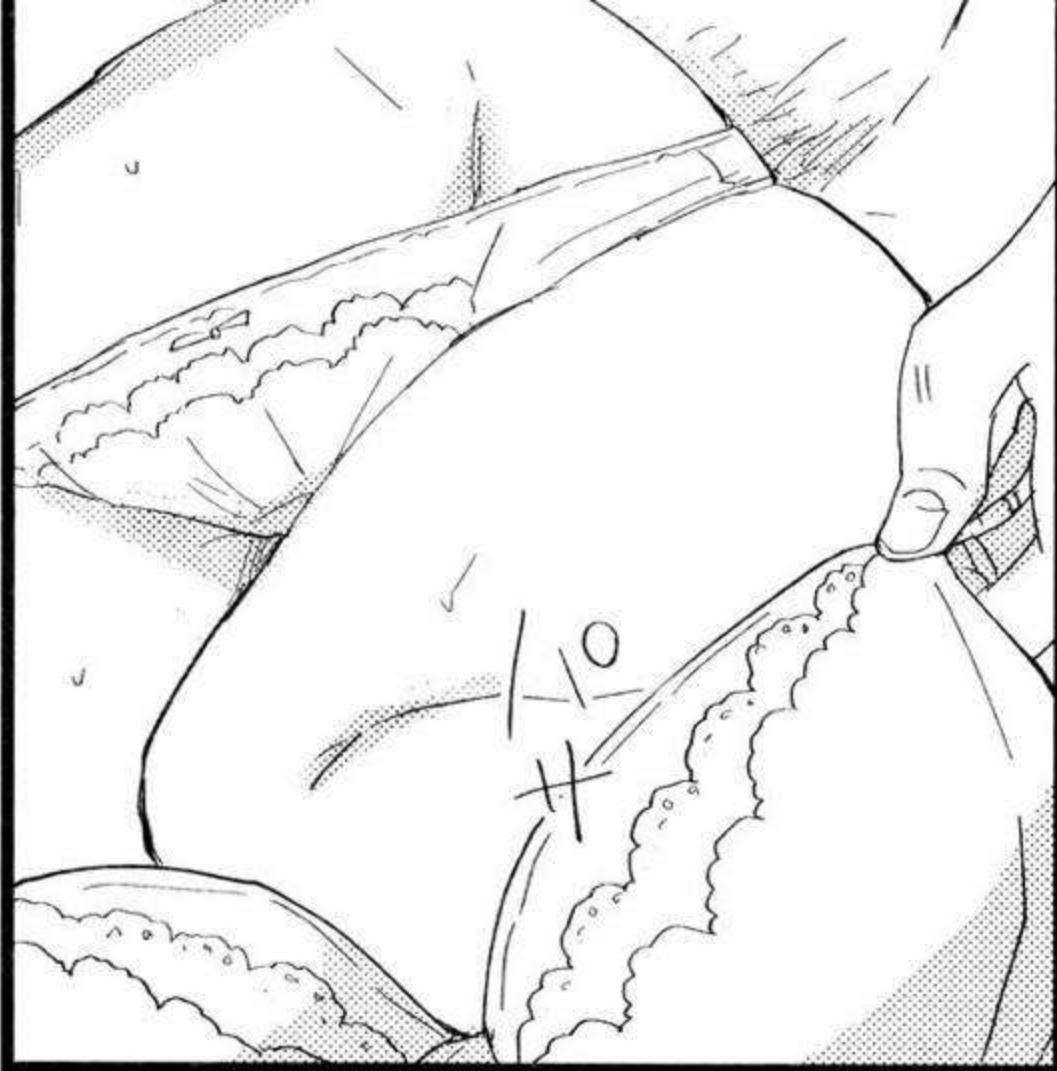
もっと
くっつきたいっ
つーか…



ヒナタの中に
入りたいっ
つーか…

…

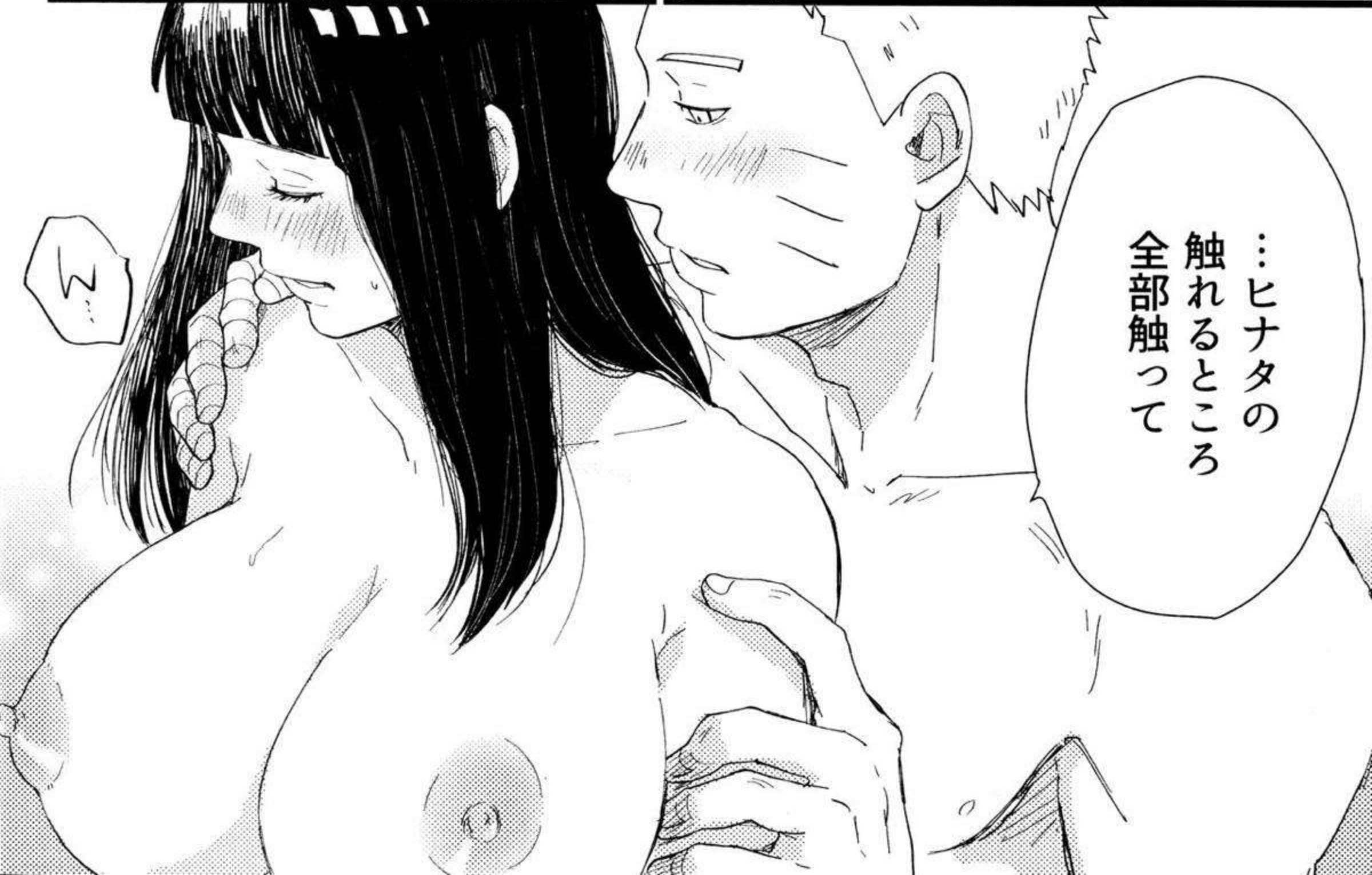
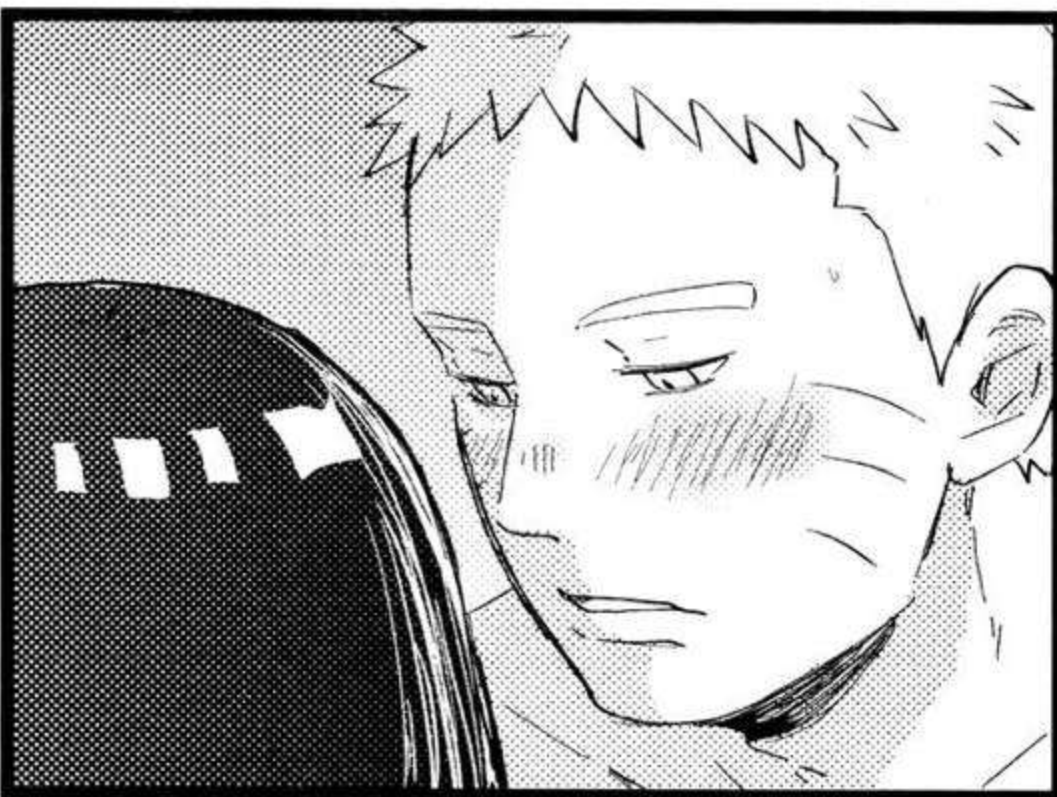




ナ：
ナルトくん

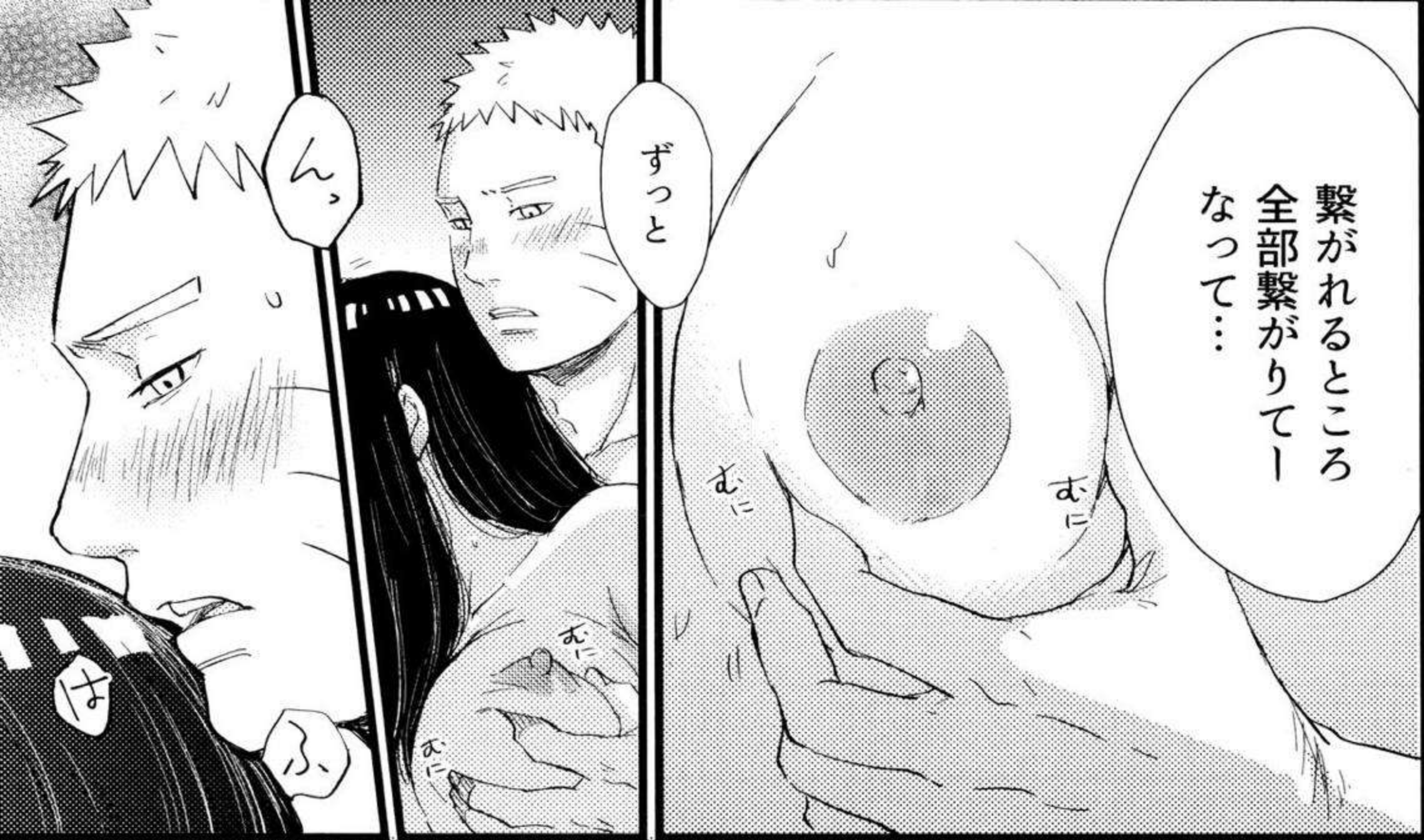
次は
ハズせるように
しとくってばよ

へ
へ



：ヒナタの
触れるところ
全部触って

ん



ん、

ずっと

繋がれるところ
全部繋がりに
なってる…



ヒナタ…

オレ



ん、

…やべー
すげー
やわらけー…

22



ヒナタの
身体が

好きだ

…え？



ち…
ちげーから！
「が」じゃ
ねー！！



ヒナタの
身体が「
好きだ」
あ



ん？
か…
身体…？



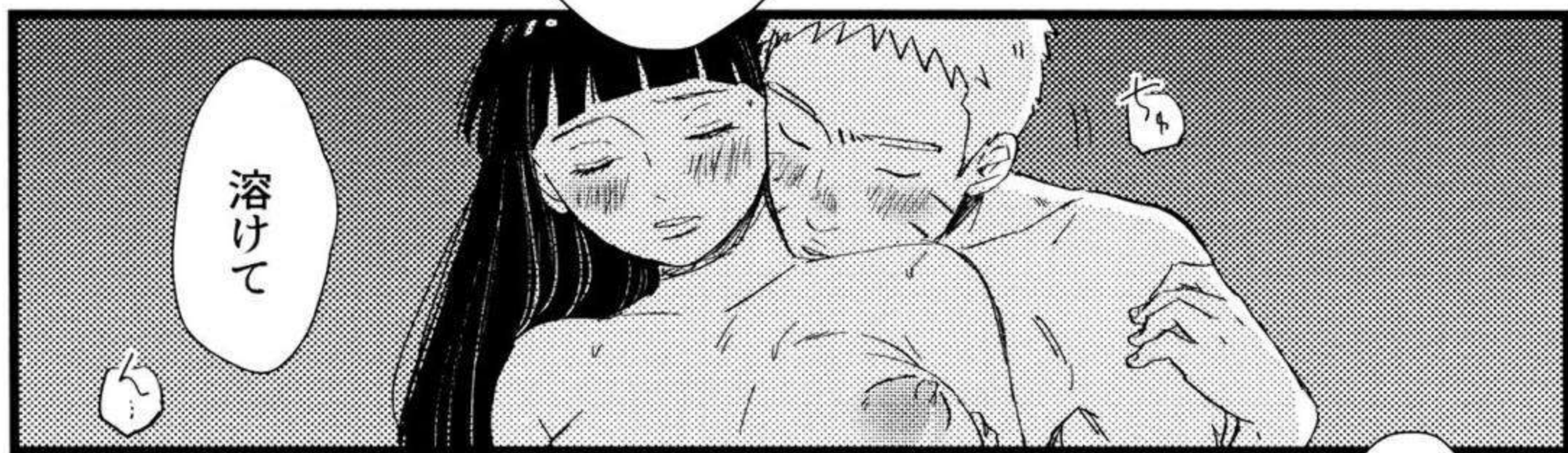


同じなの
かな…

なにがだ？

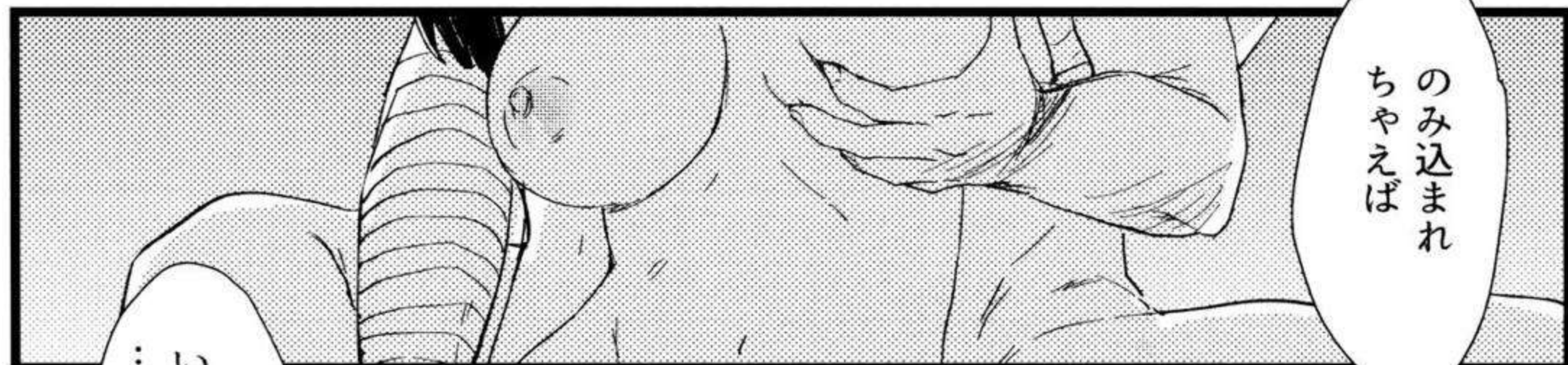
ナルトくん
に抱きしめられるとね

自分の身体が
邪魔だなんて
思うことが
あって

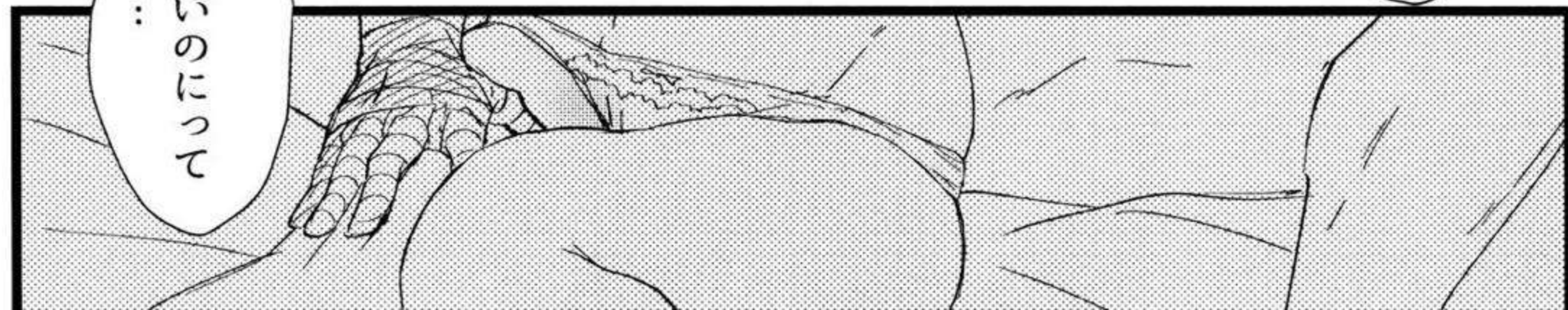


溶けて

のみ込まれ
ちゃえば



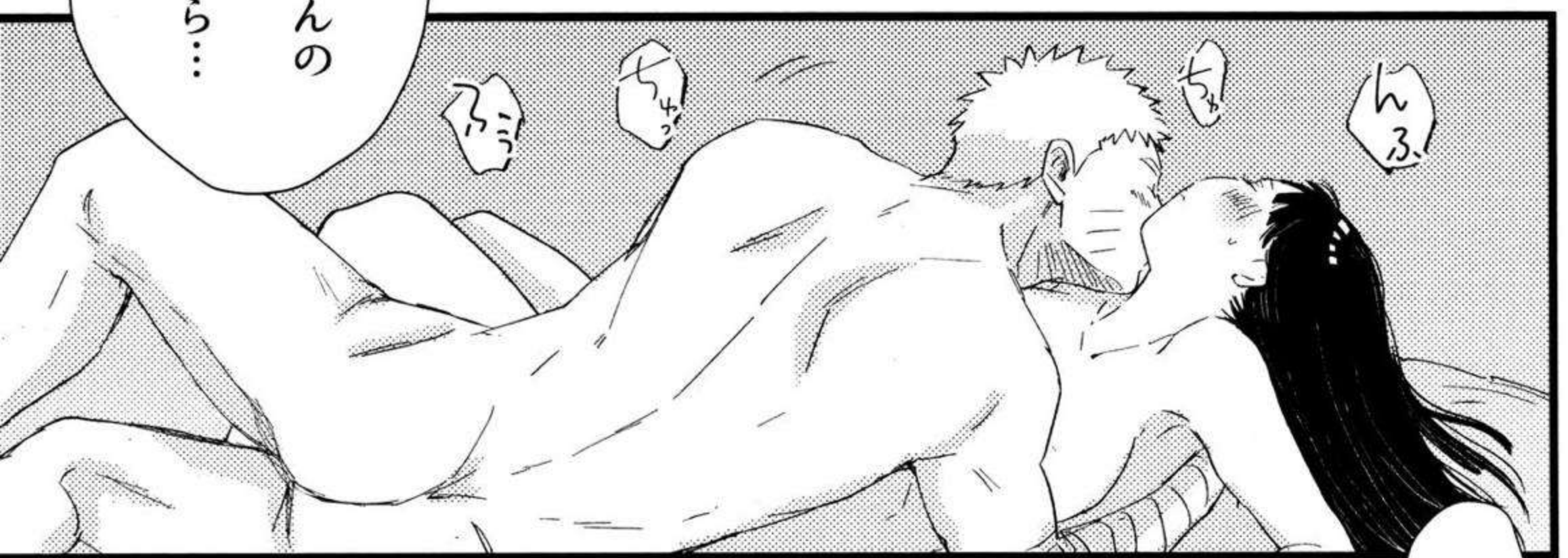
……





それって
私の身体も

ナルトくんの
身体が
好きだから…



んふ

ちゅ

ちゅ

んふ

…だよ

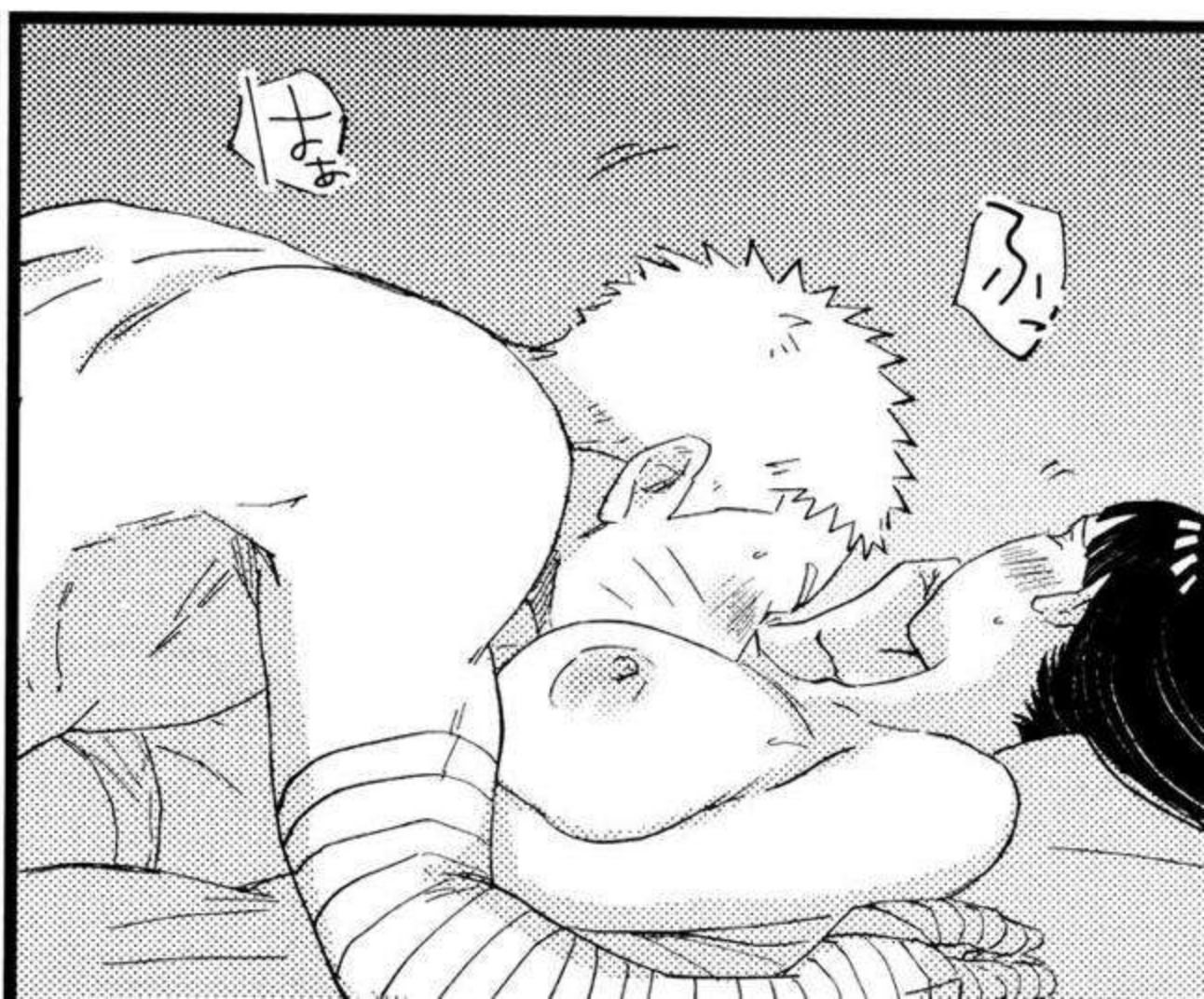
ん!

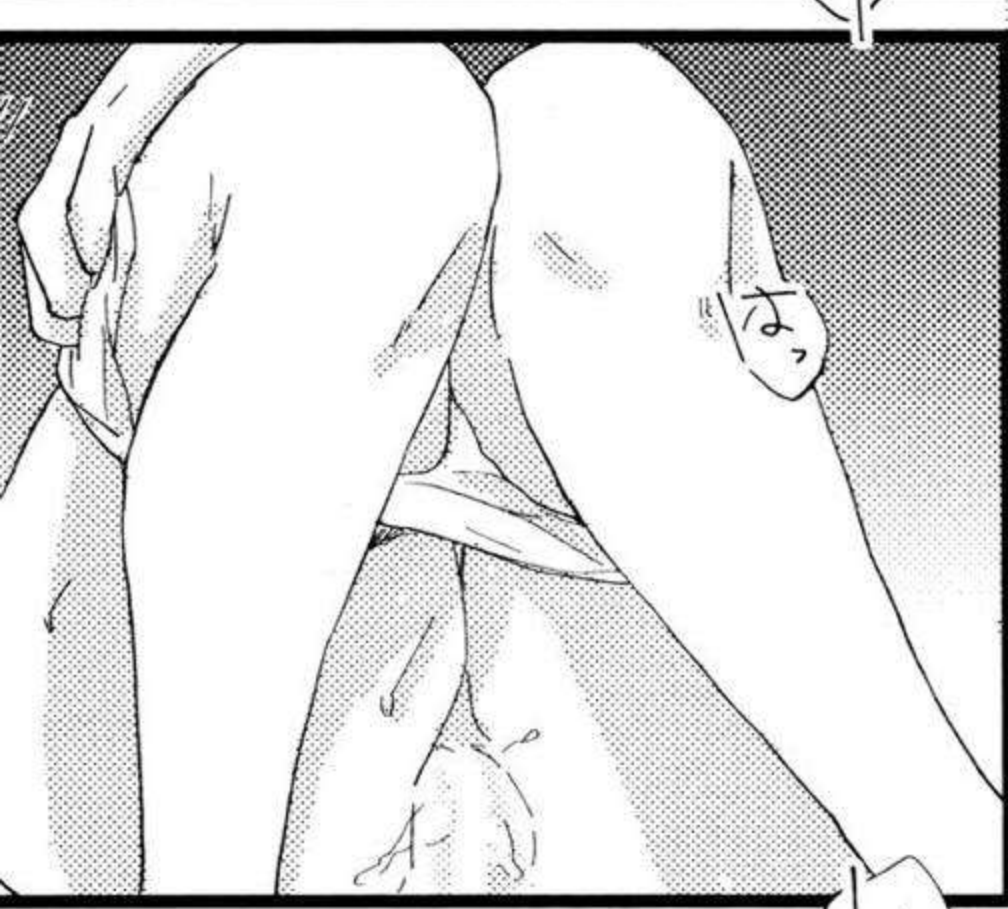


本当に
溶けちゃったら
困るけどな

ふふ
そうだね











え？



…いや
だって
見ねーと



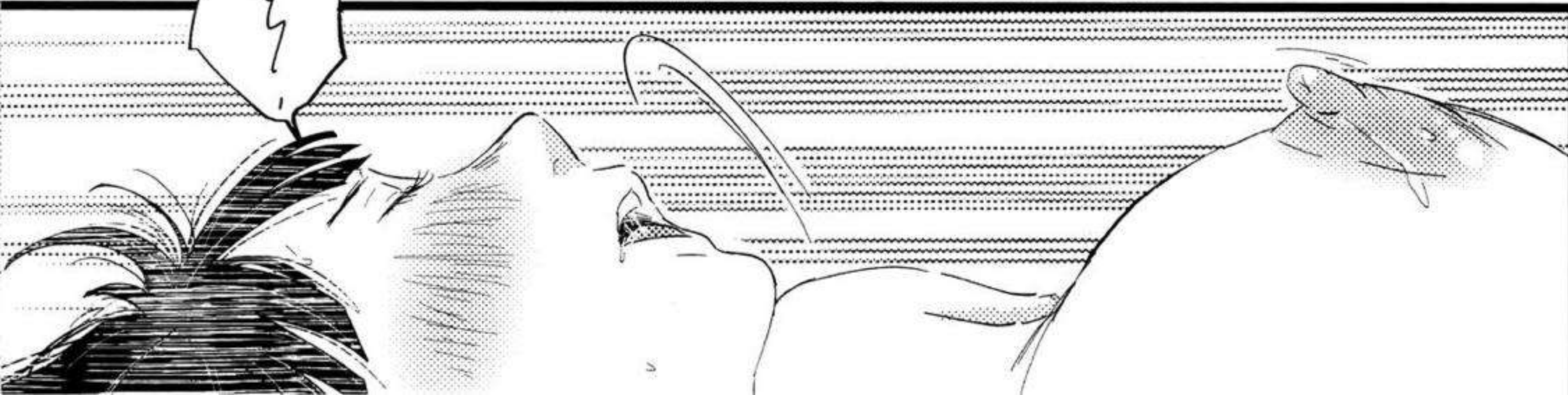
そんなところ
見ないで…!!

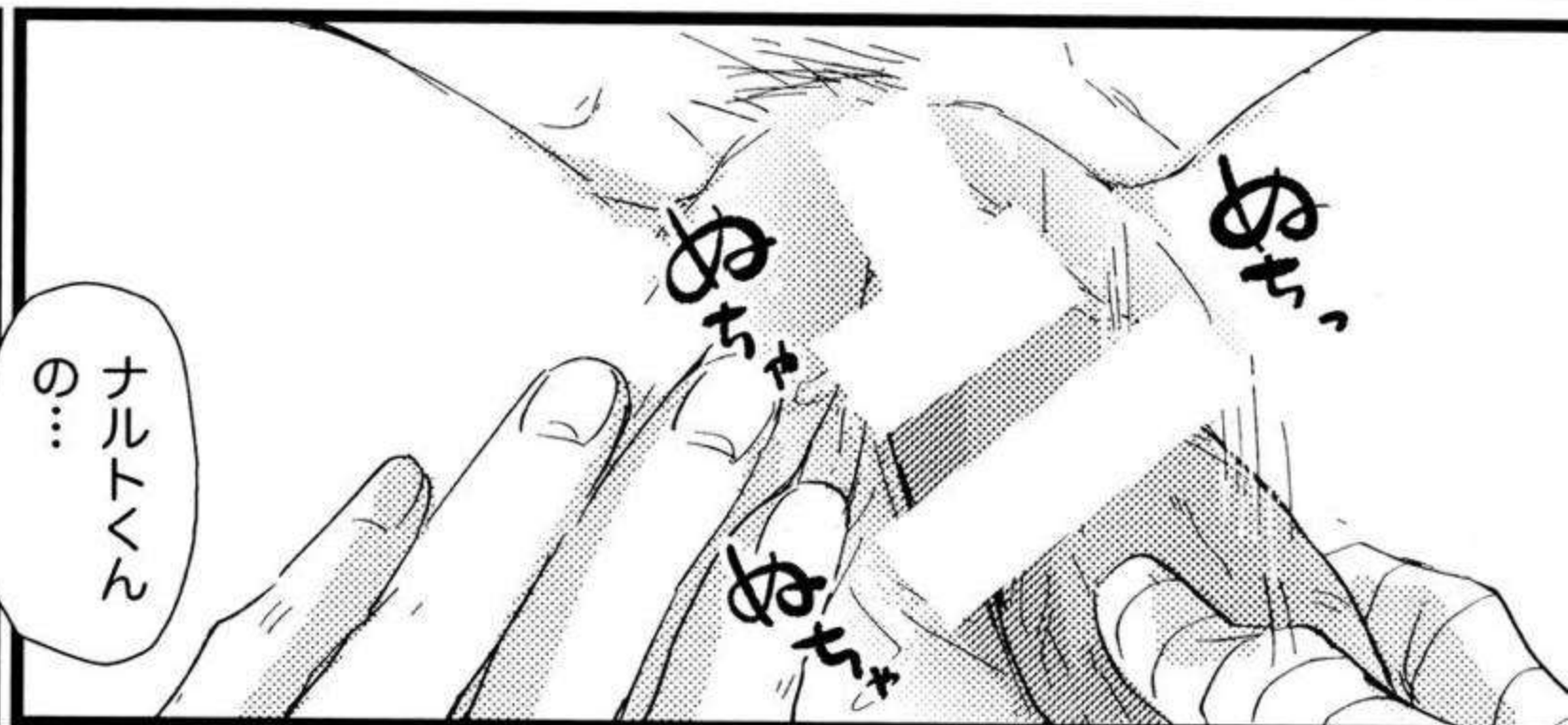
やっ
やだ!



どこに
挿れるか

わかんねーし







痛かったら
ちゃんと
言えよ



うっ

うん…!



ヒナタ

…ああ



ナルトくん

JINJIN…



あ!!



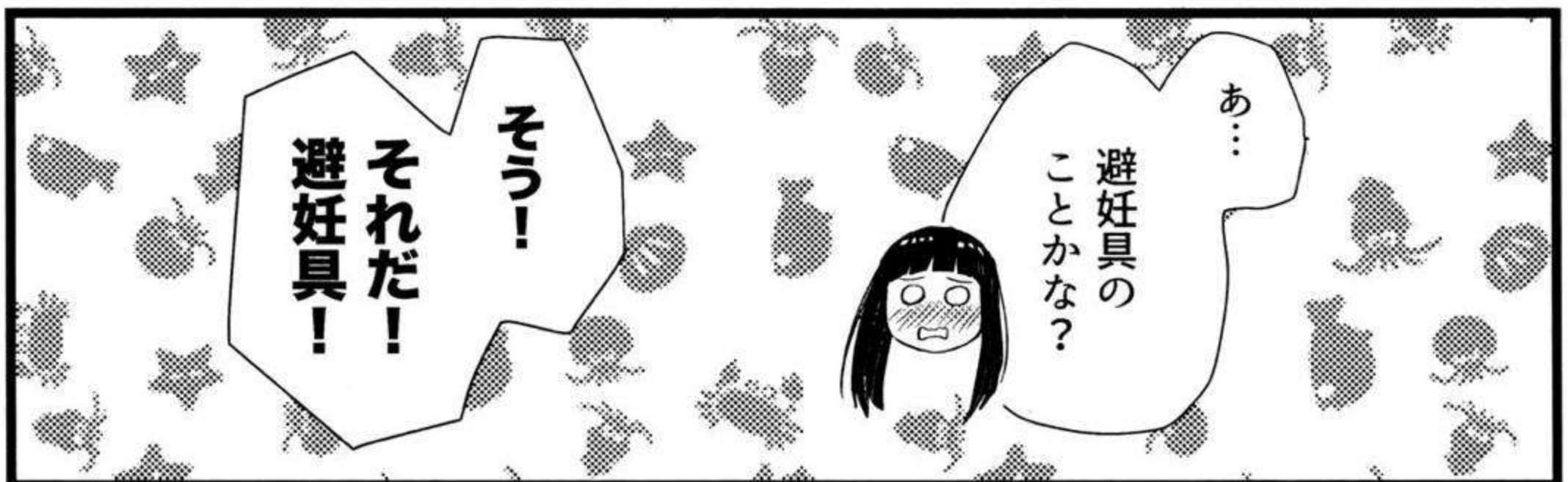
え?

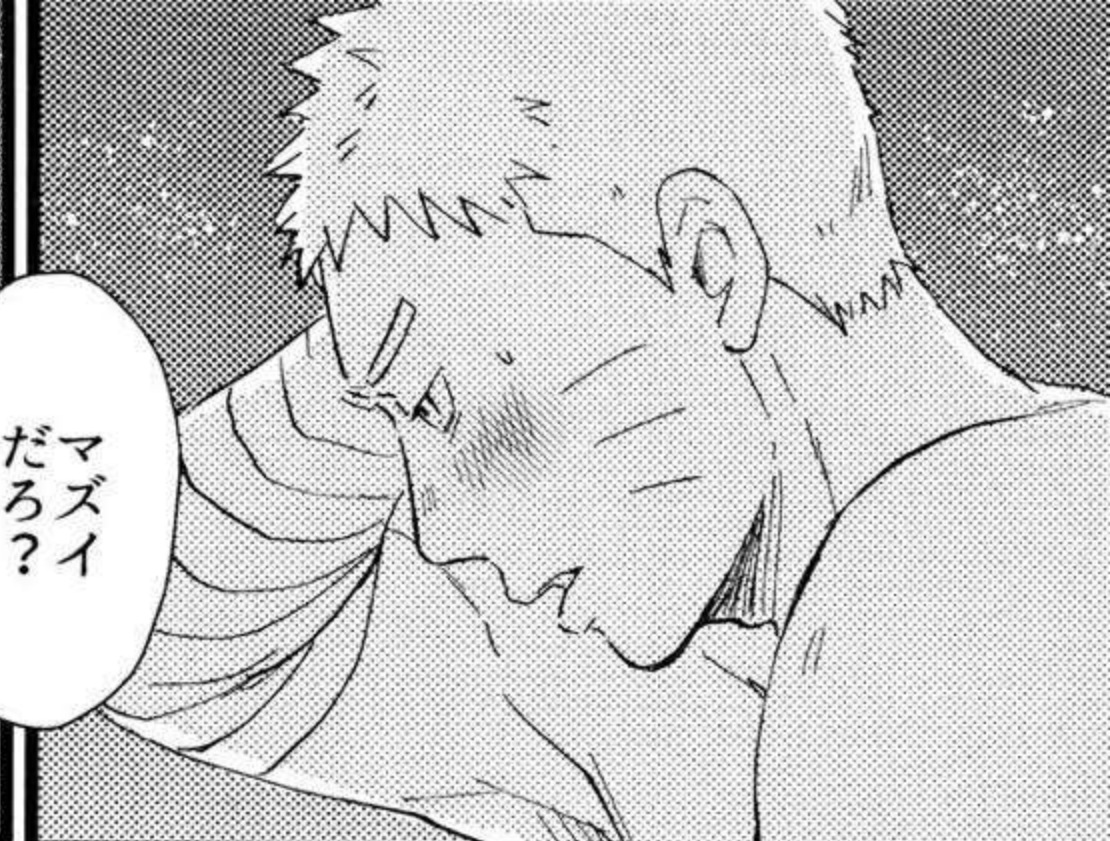


あ〜……

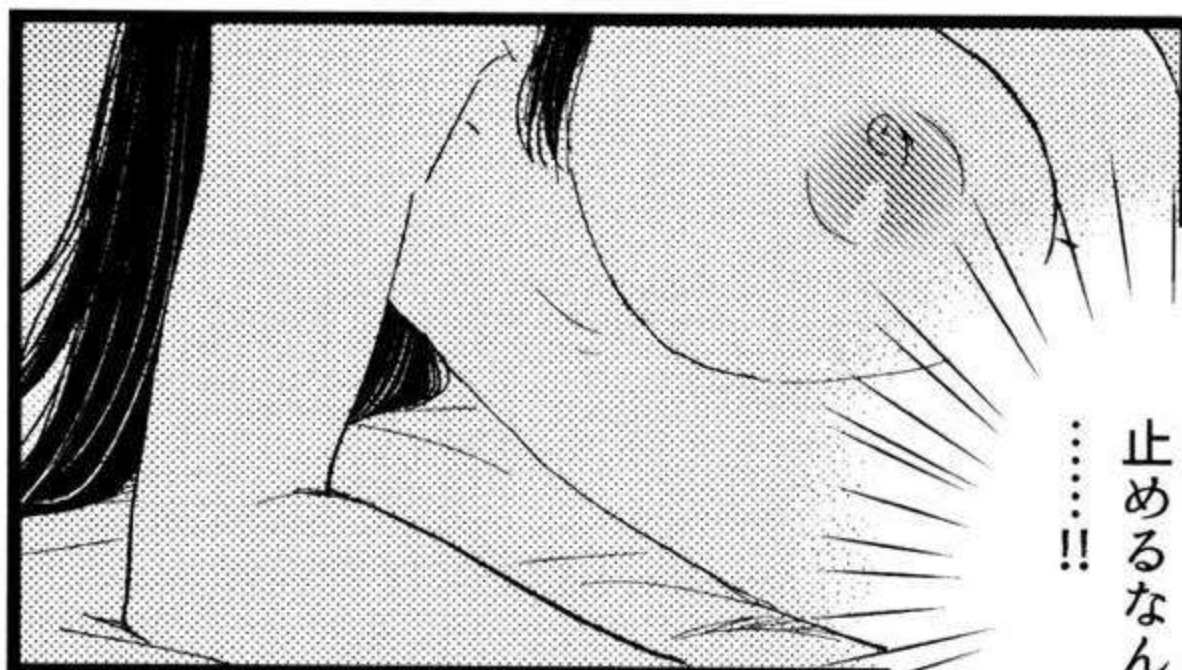


どうしたの?
ナルトくん





マズイ
だろ？



って言うっても
このままの状態
止めるなんて
……!!



ヒナタ…

でも
二人のこと
だから



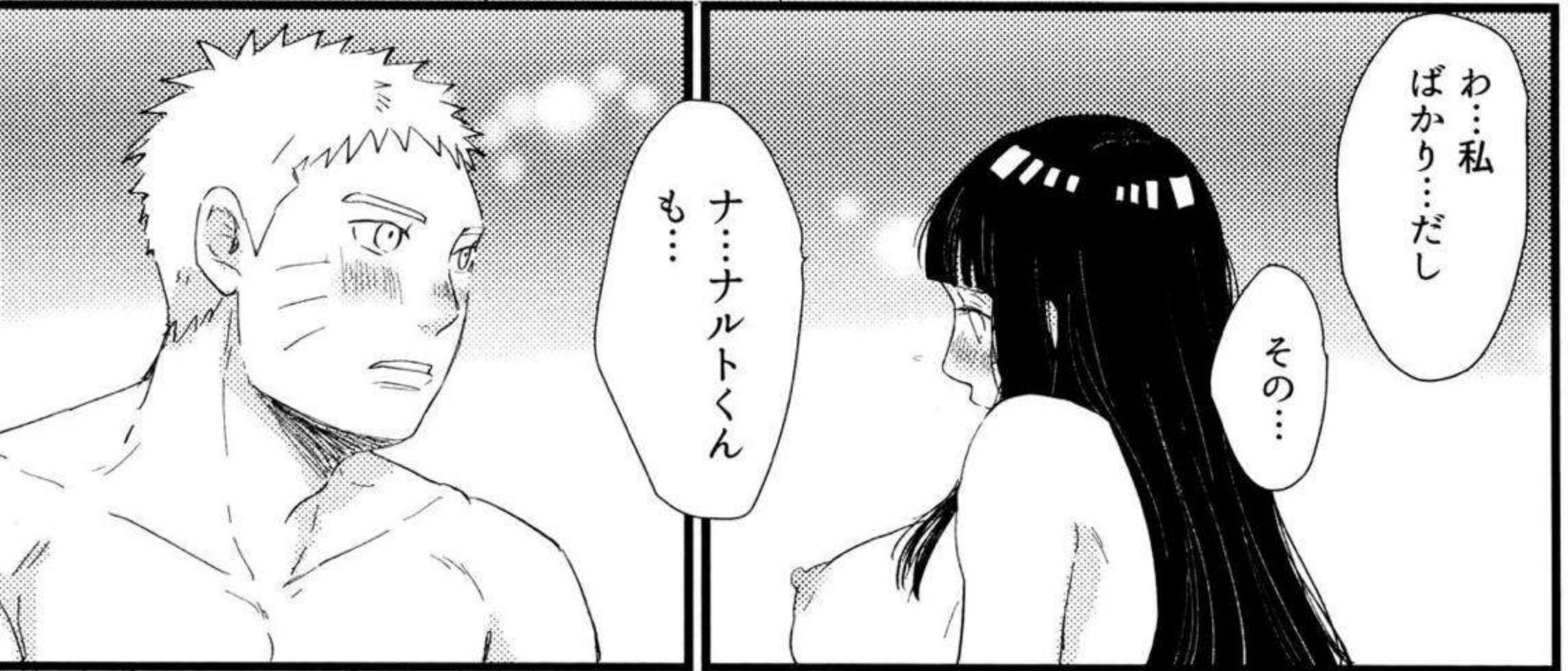
わ…私も

用意して
なくて
ごめんね



ヒナタは
悪くねーって

オレが
急に誘ったり
したから



やっぱ
ち…避妊具
買ってくる

オレは
ヒナタと繋がって
気持ちよくなりてえ

ヒナタには
痛い思い
させちまう…

…けど…

いや
「体」も
気持ちよくなるかも
しんねーけど!!

あ!
気持ちいいって
「心」がってことな?!

ううん

大丈夫だよ



痛みより

幸せの方が
大きいもの



※避妊具を買いに行きます

行ってくる

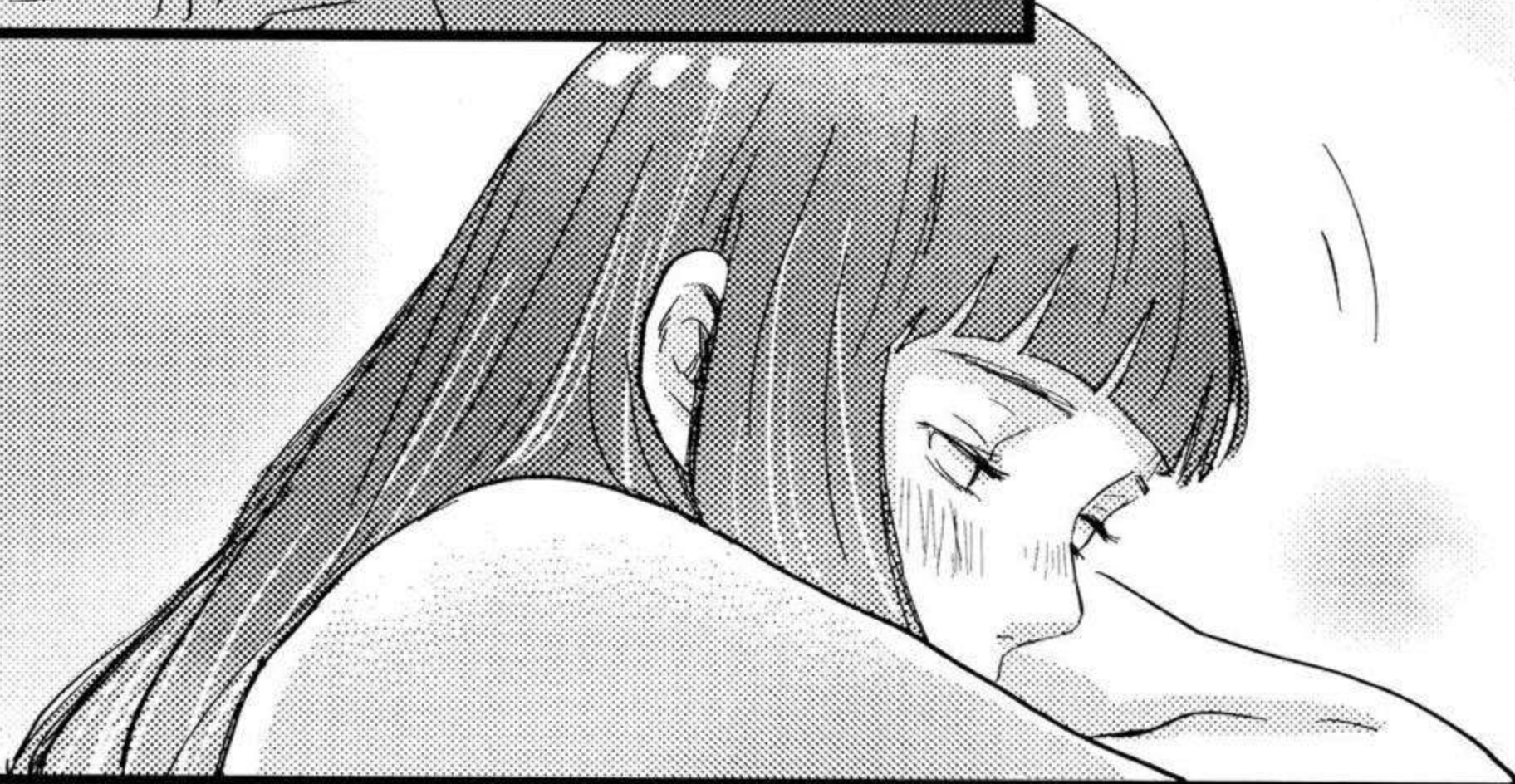
うん
気をつけて





ナルトくん
に触れた
ところ

まだ
ジンジン
してる



ヒナタを
触った手が
ジンジンしてる



身体も

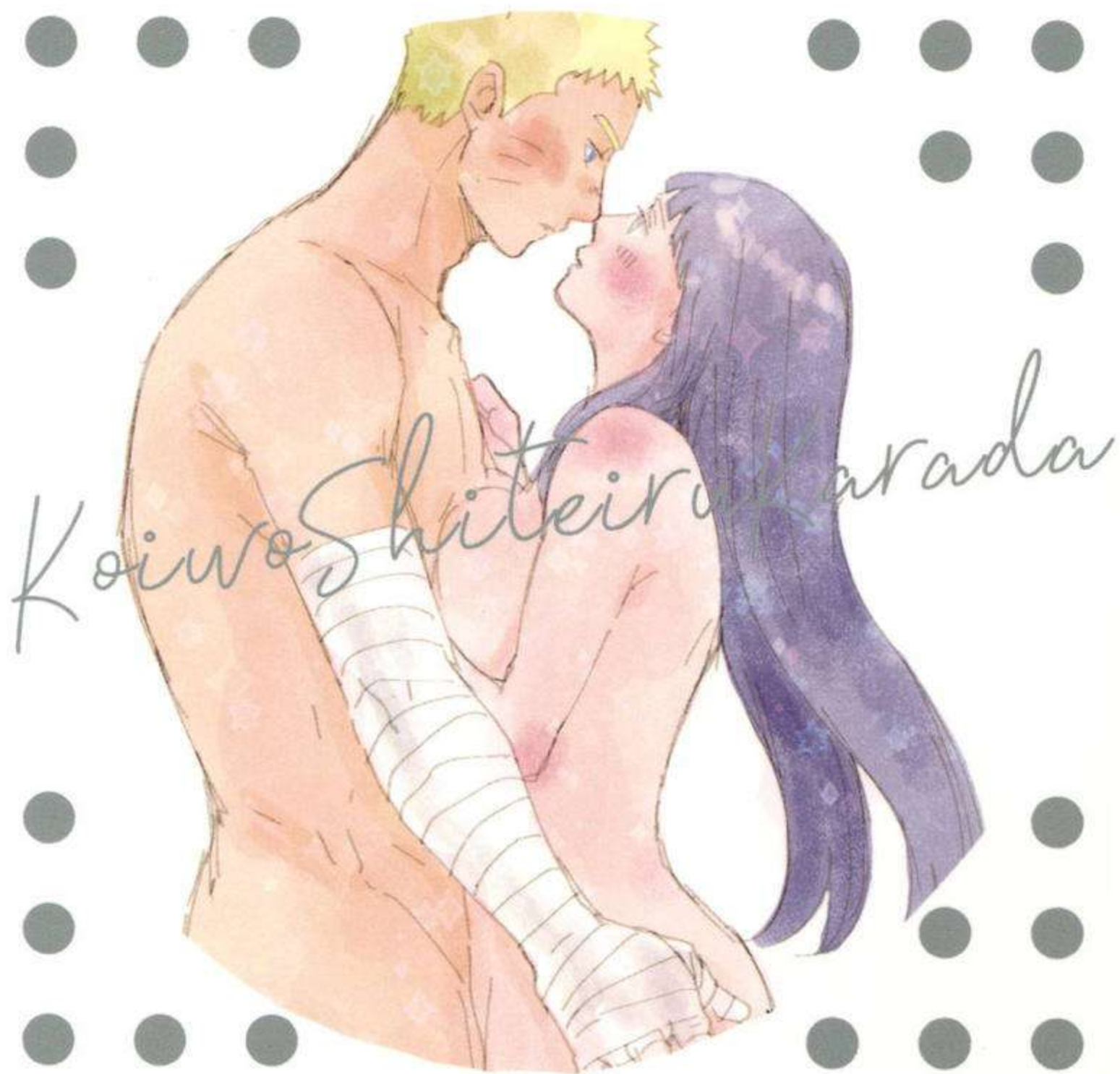
恋をするんだ



繋がれば 治ると思っていた 熱は

ますます 上がってしまいそうだ





blink

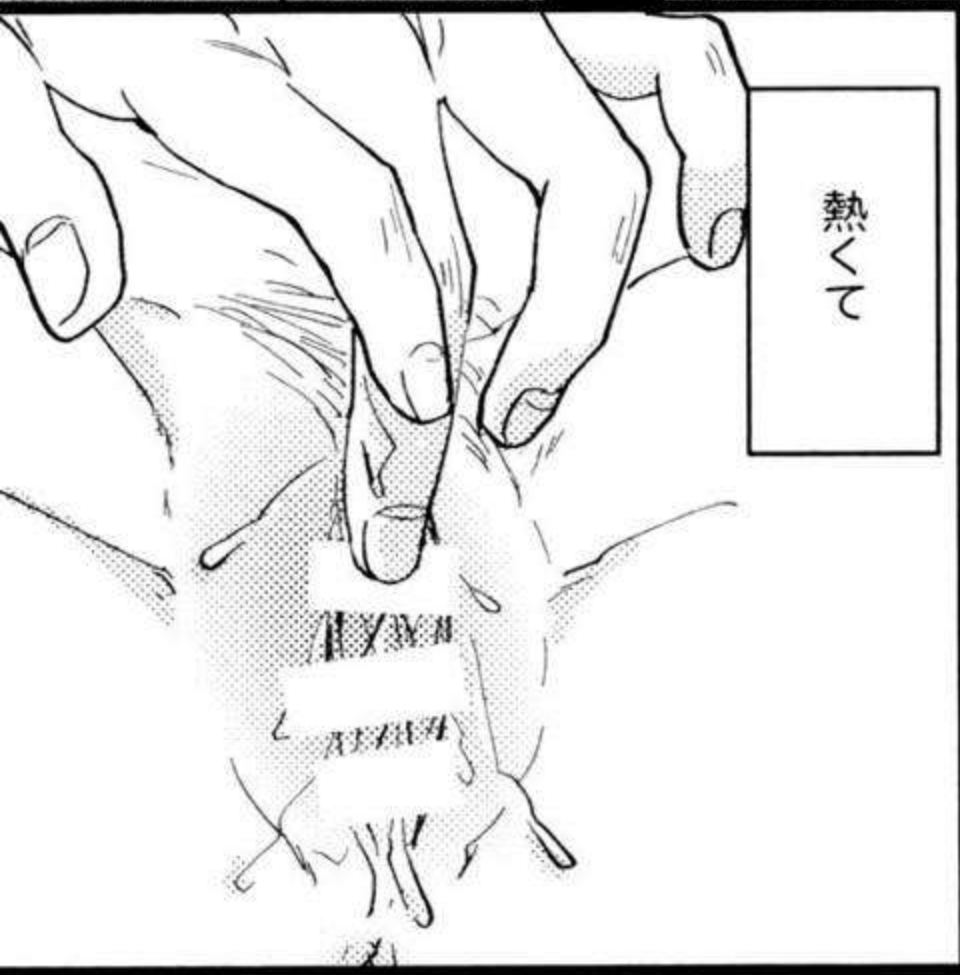


Koiwo Siteiru Karada **2**

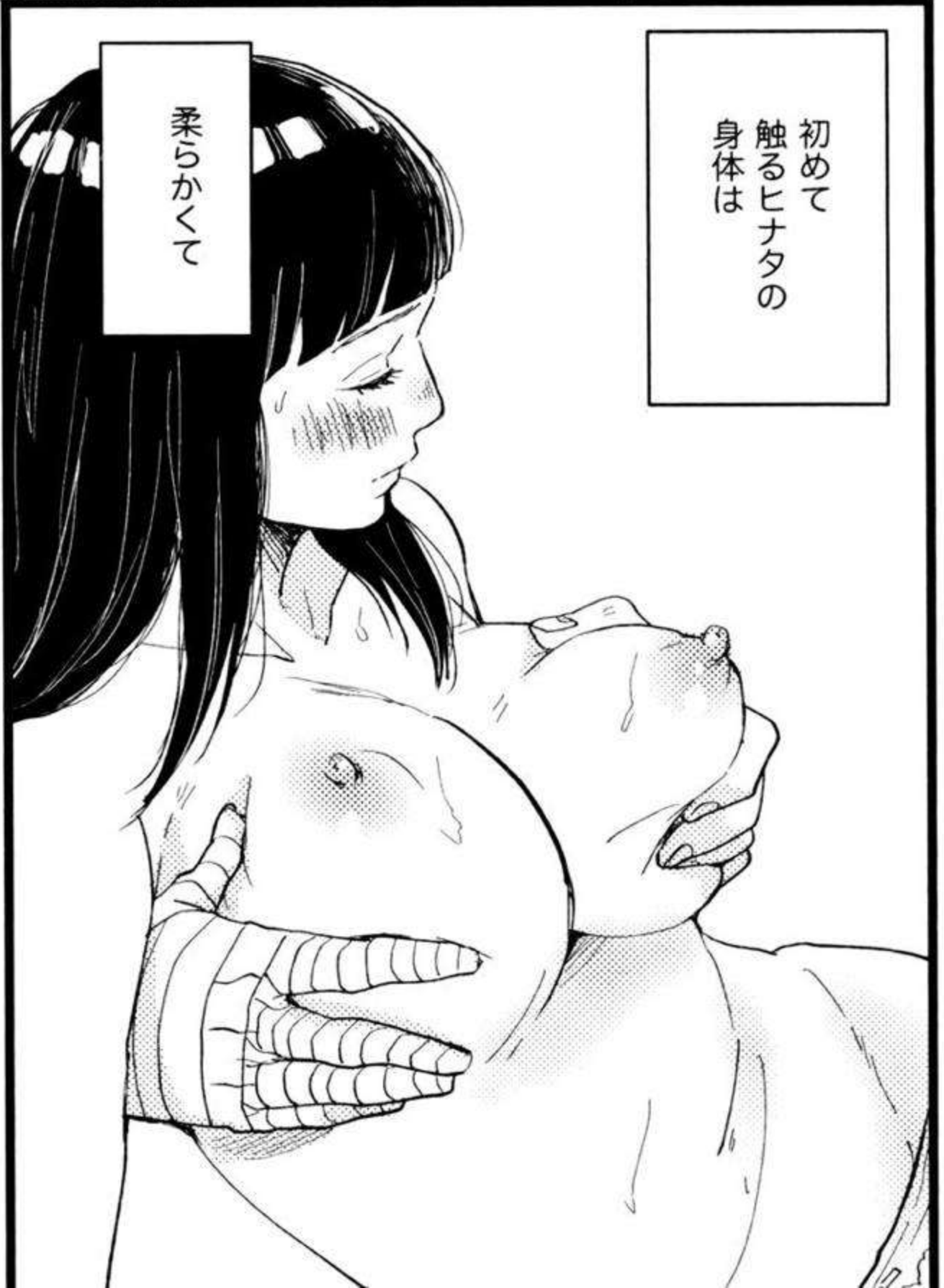


結婚するまで
キスだけでは
我慢が
できなくなつて

ヒナタを
部屋に誘つた



熱くて

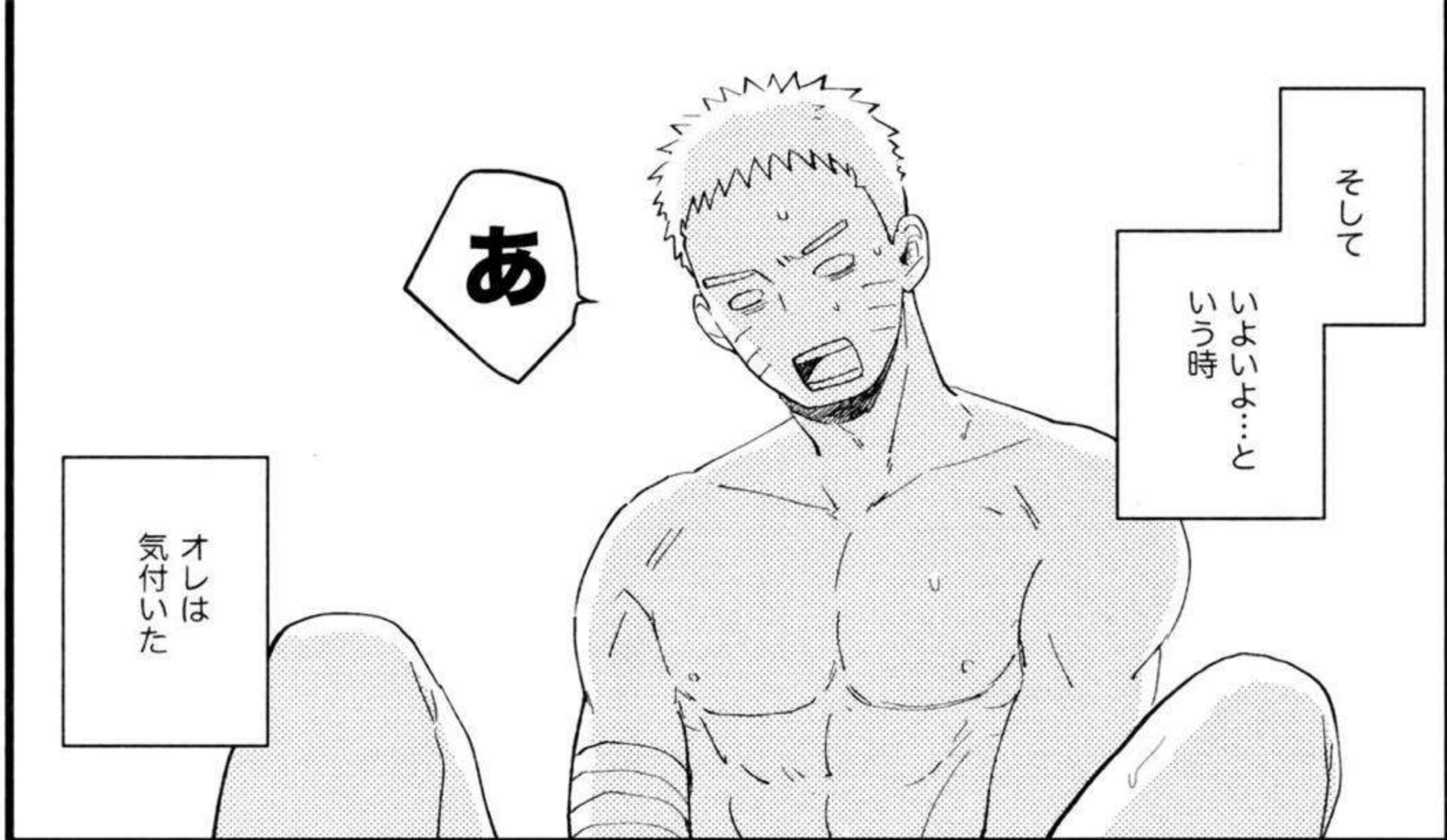


初めて
触るヒナタの
身体は

柔らかくて



溶けそう
だった



あ

そっ
いよいよ...と
いう時

オレは
気付いた



...うん
きし...

ちんぽに
被せ...じゃねー
避妊具が
ないことに...!!



一瞬
諦めちまいそう
だったが

ナルトくんは
どうすれば
気持ちいいかな？

ヒナタの
この言葉を
聞いて

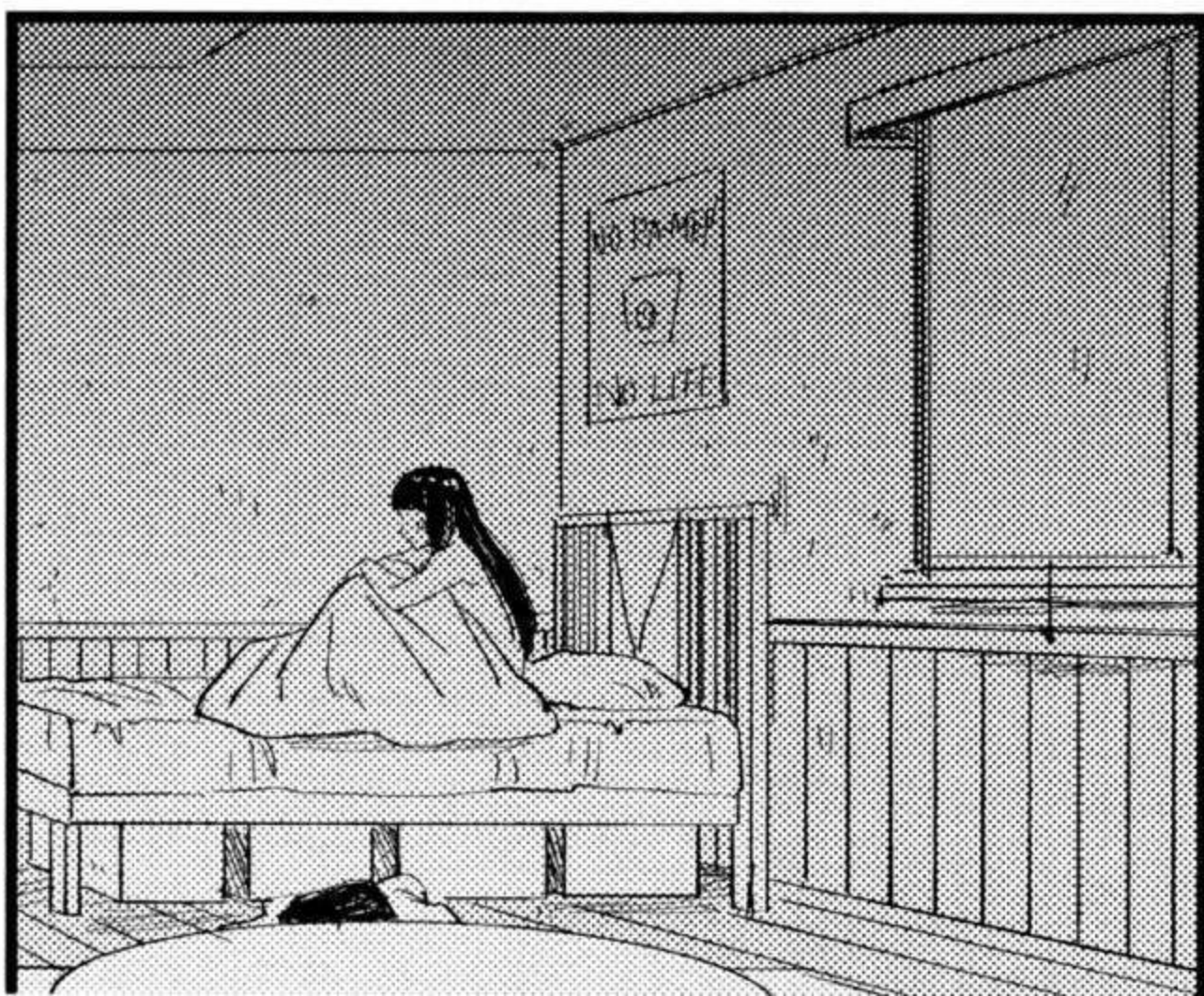
避妊具
買ってくる！

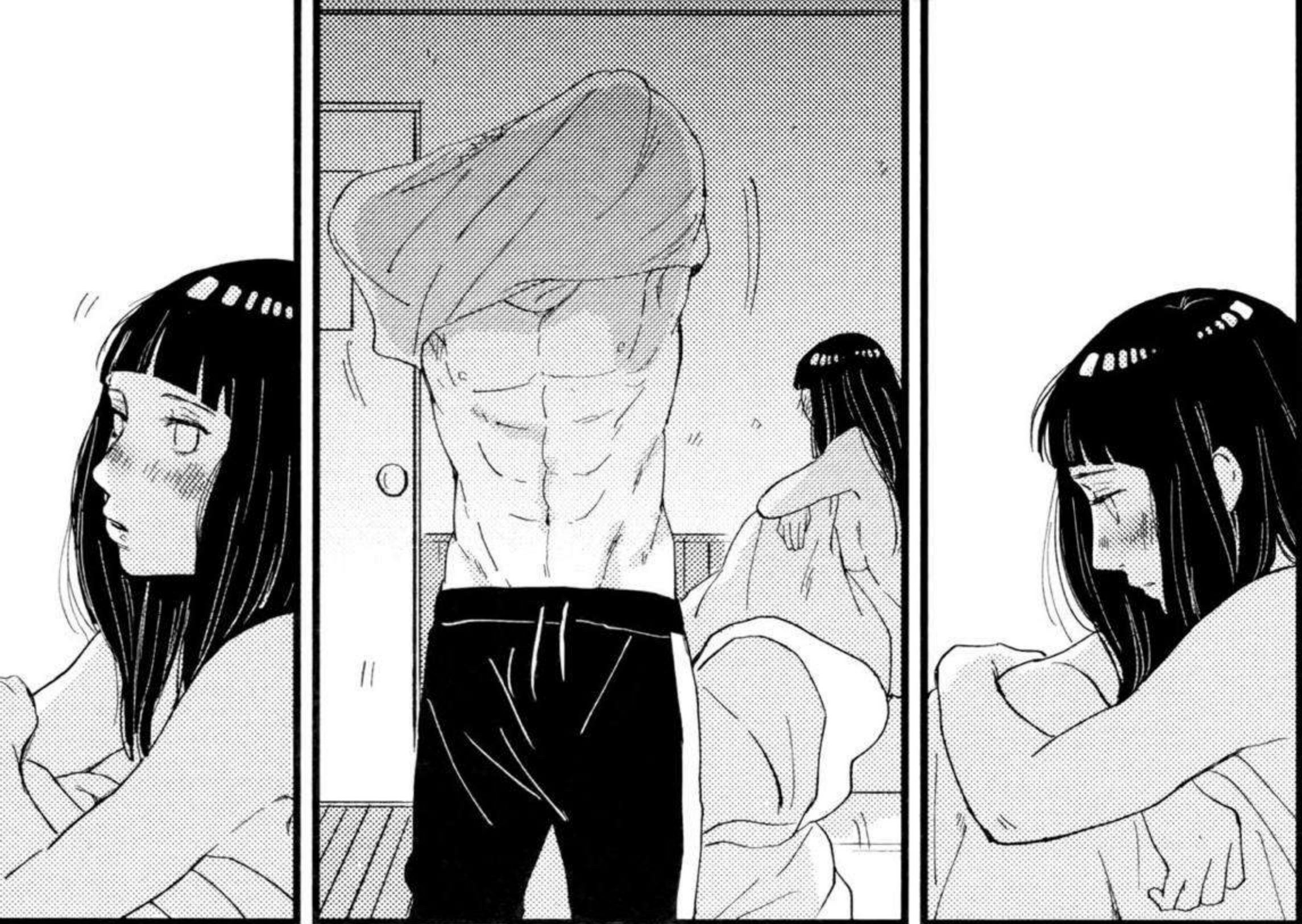
奮い
立った

NO LI



これは
その続きだ



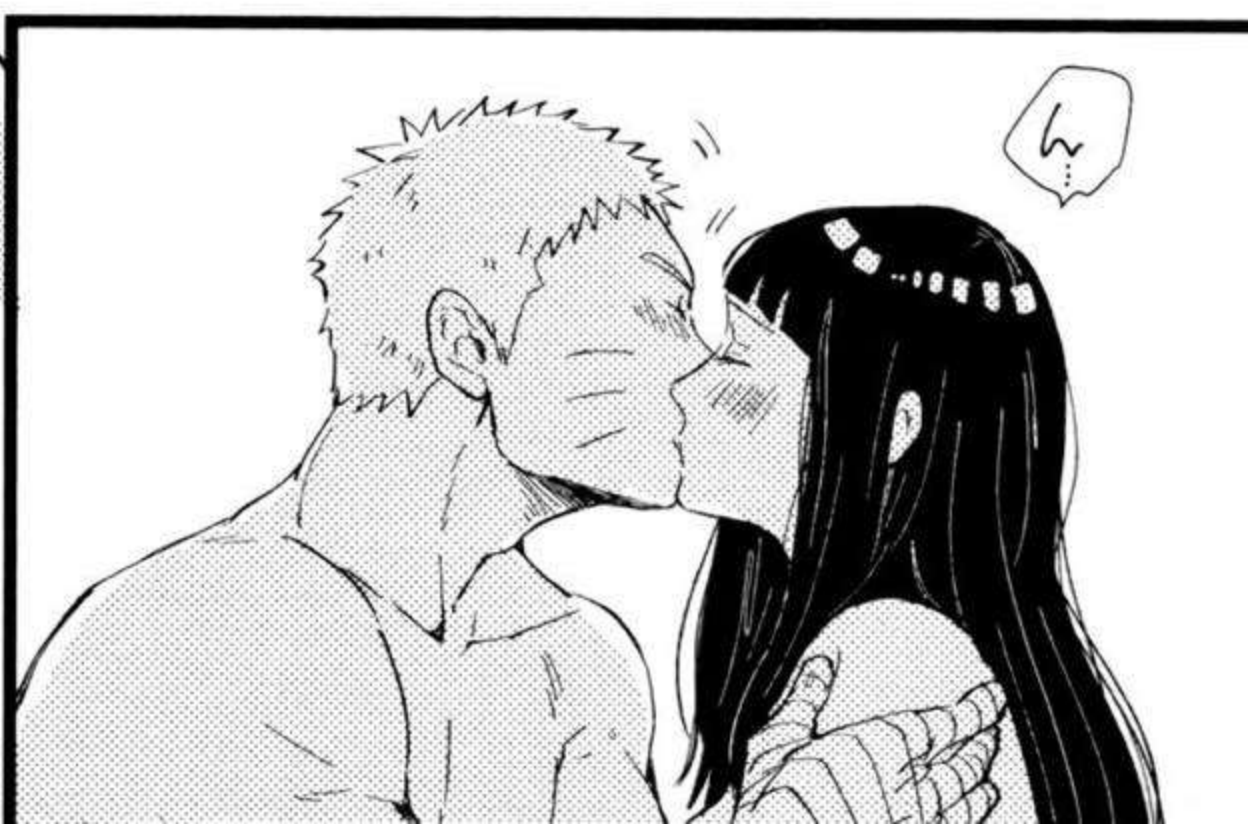
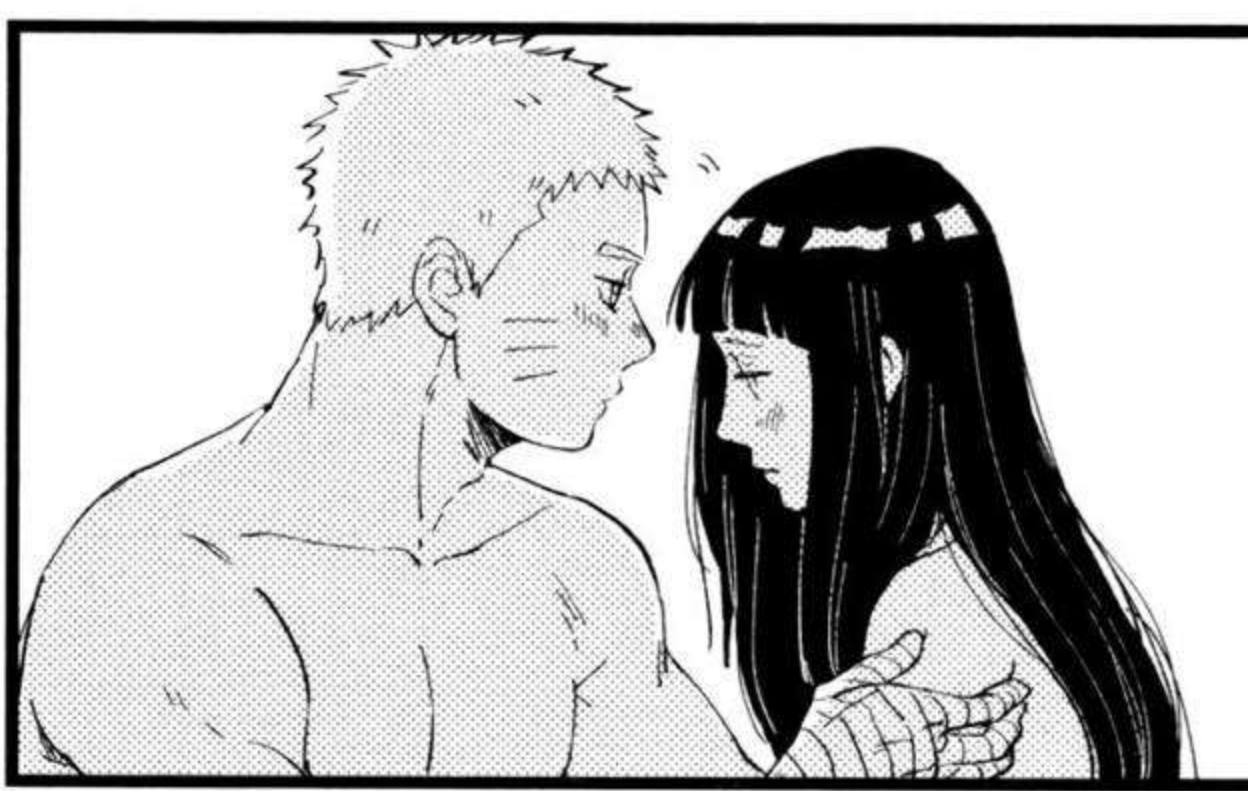


もっかい
はじめからな

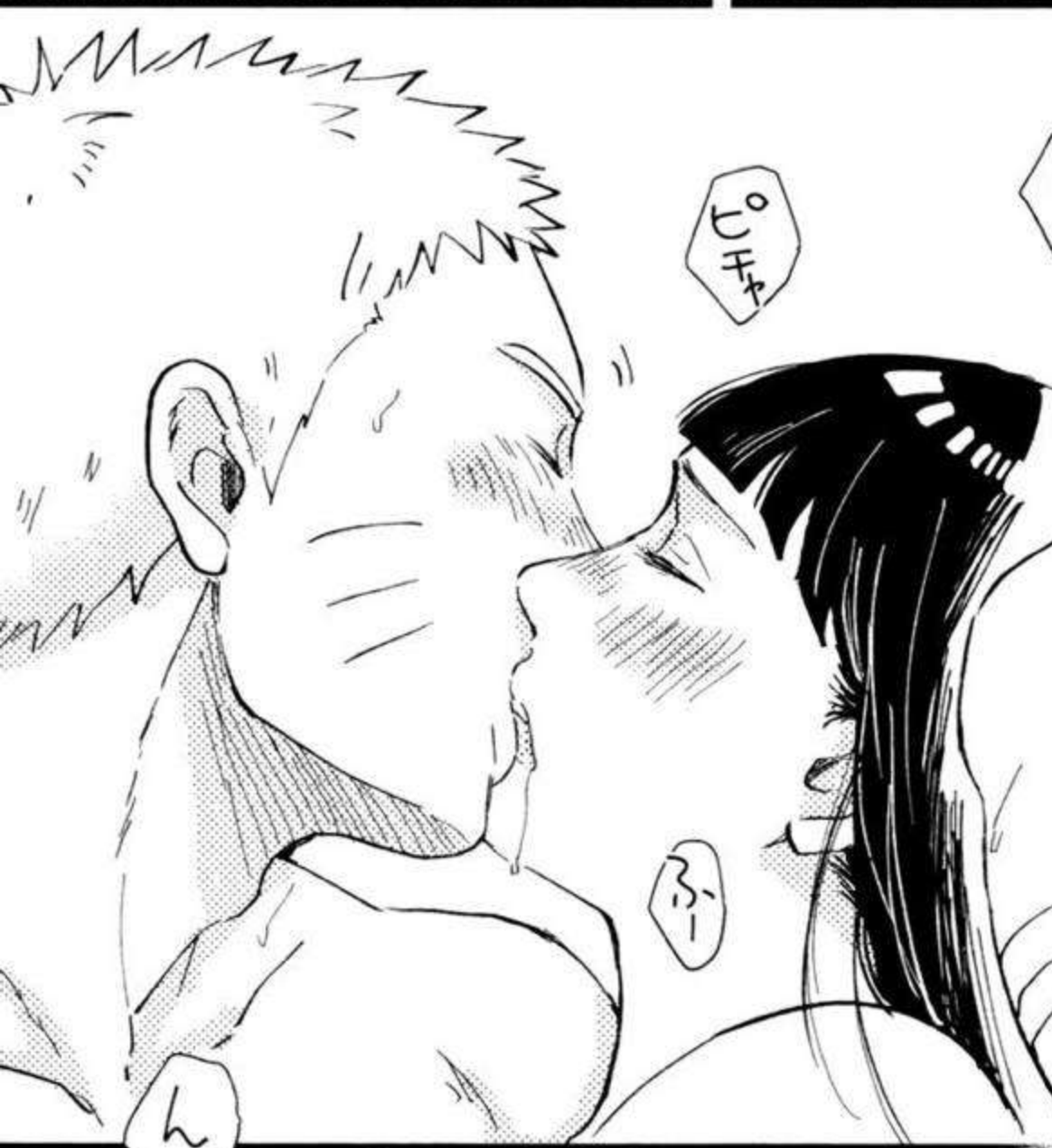
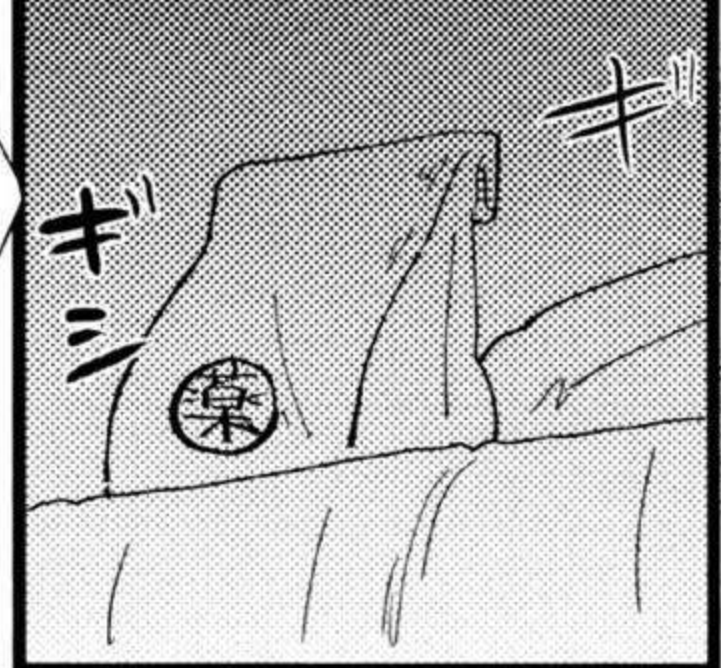


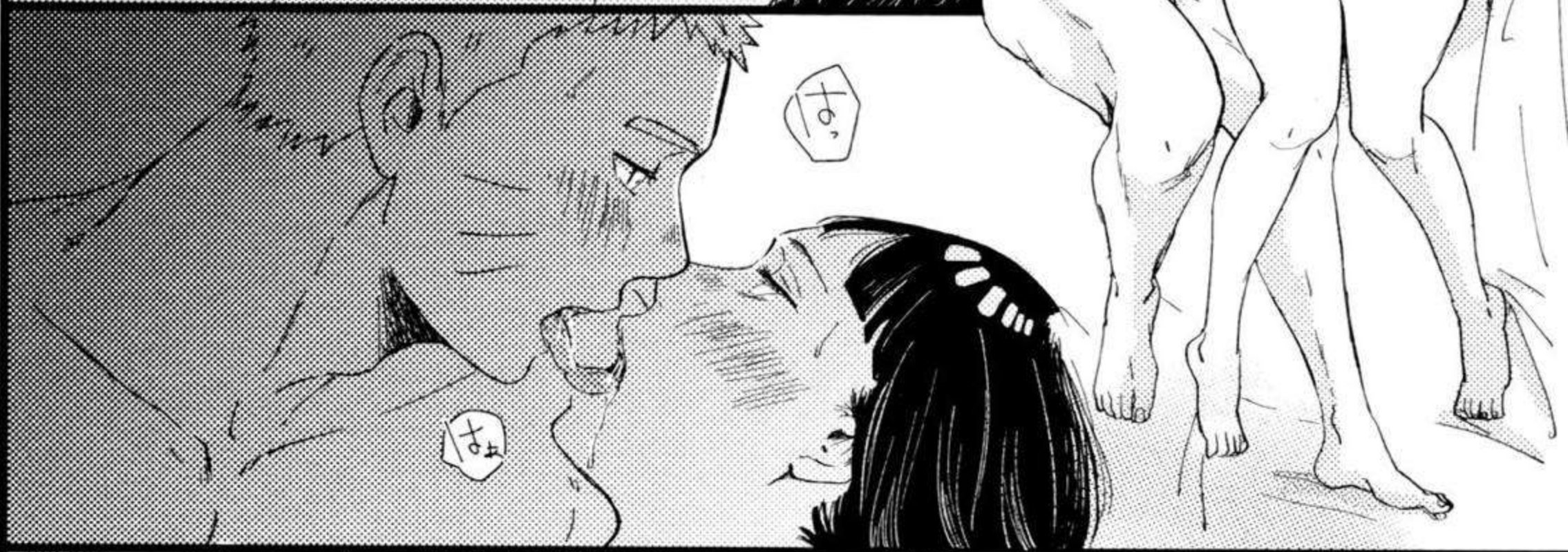
う...うん

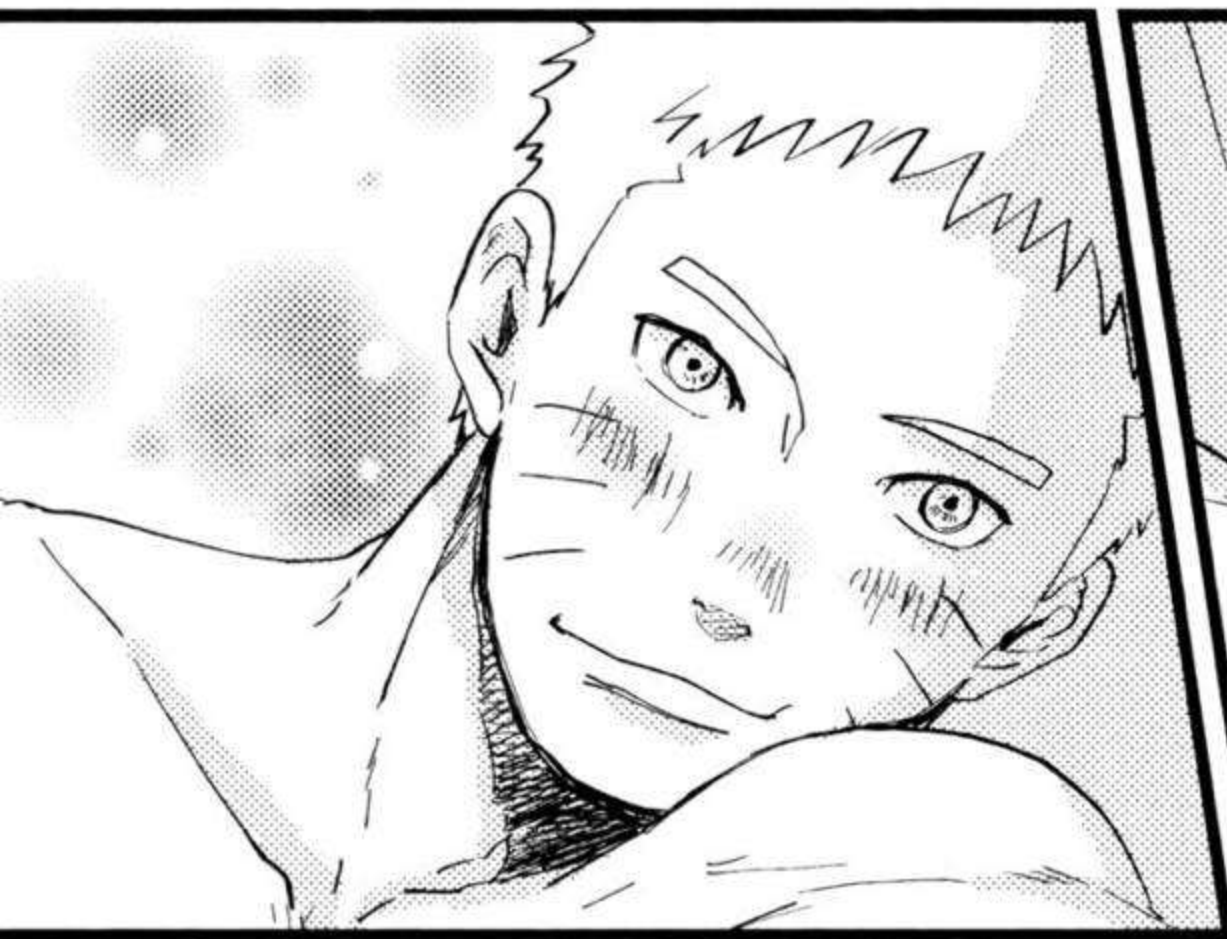
...買って
きた

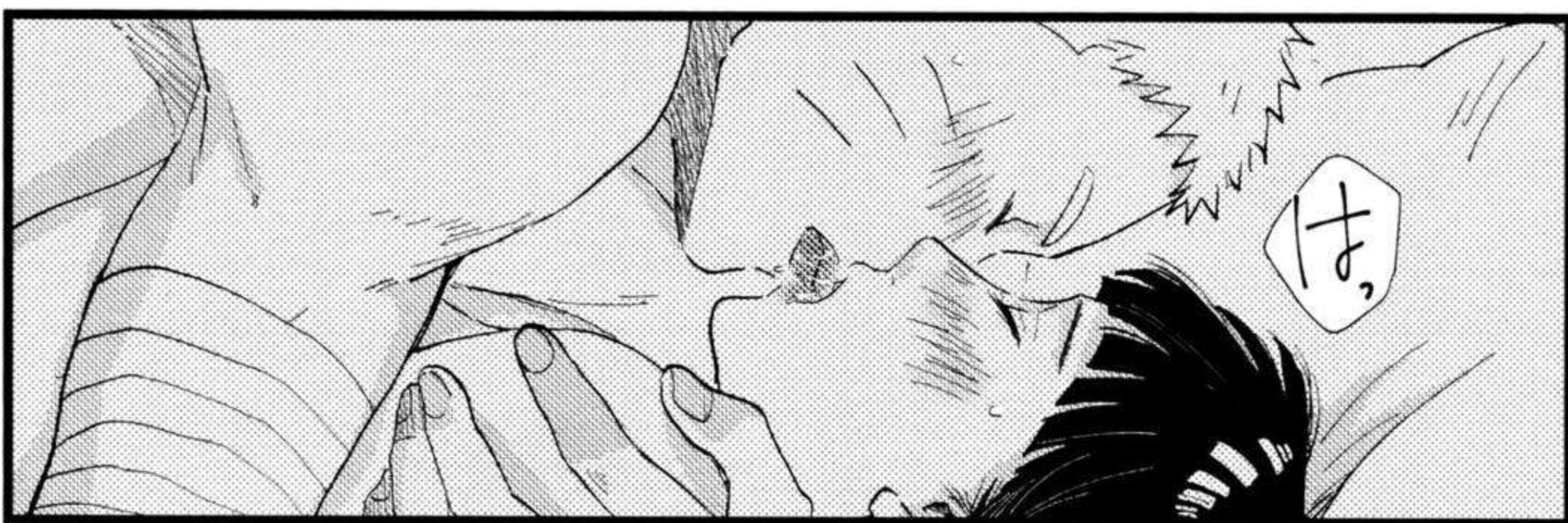
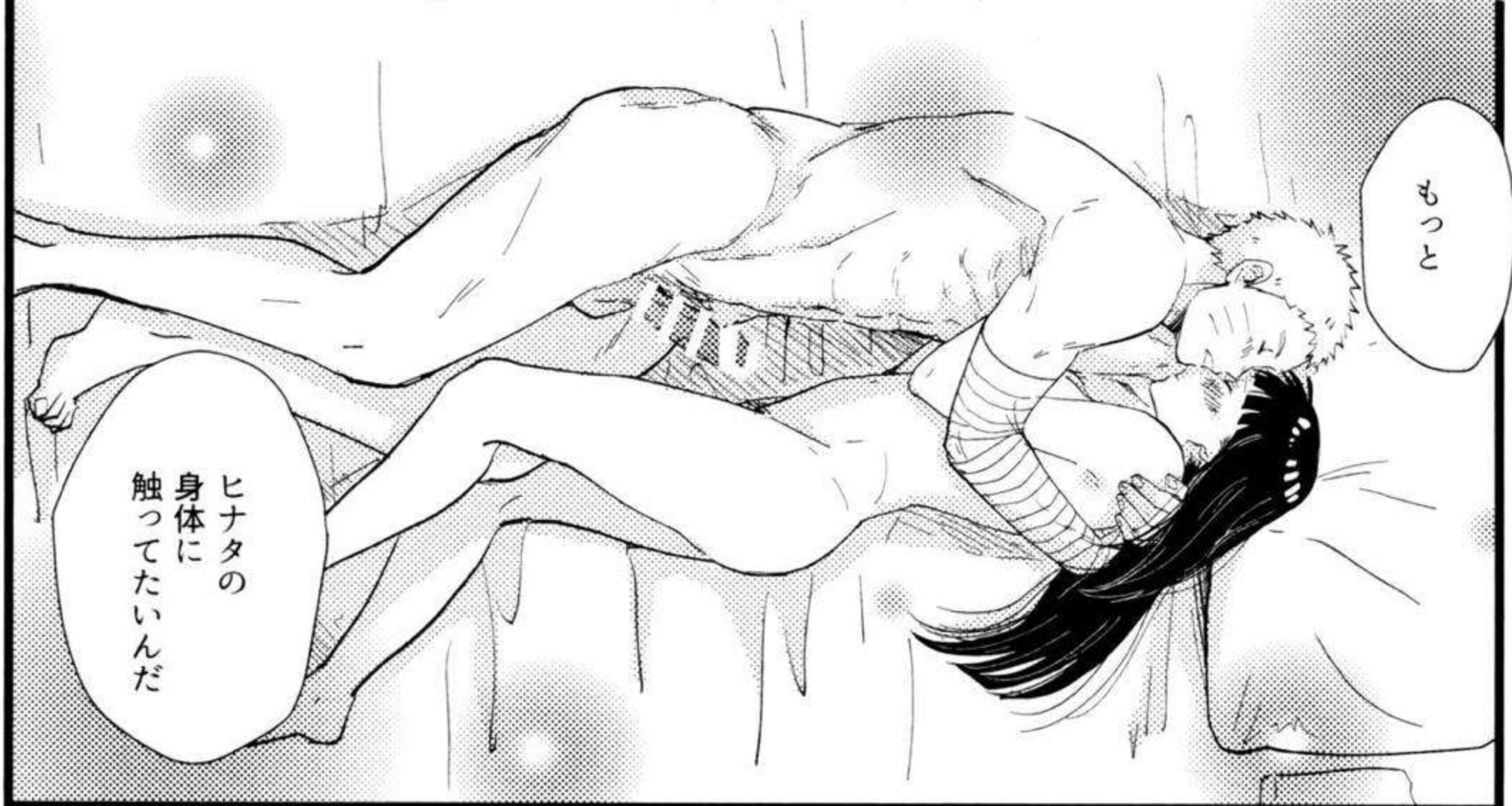


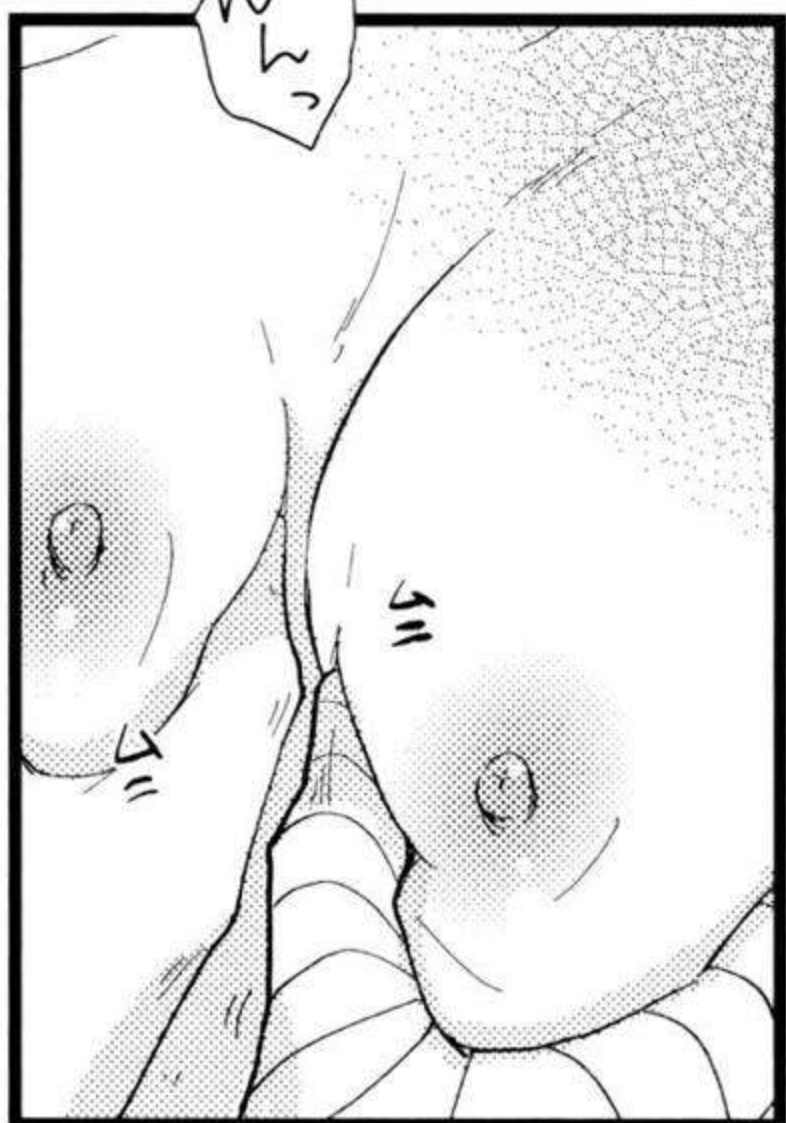
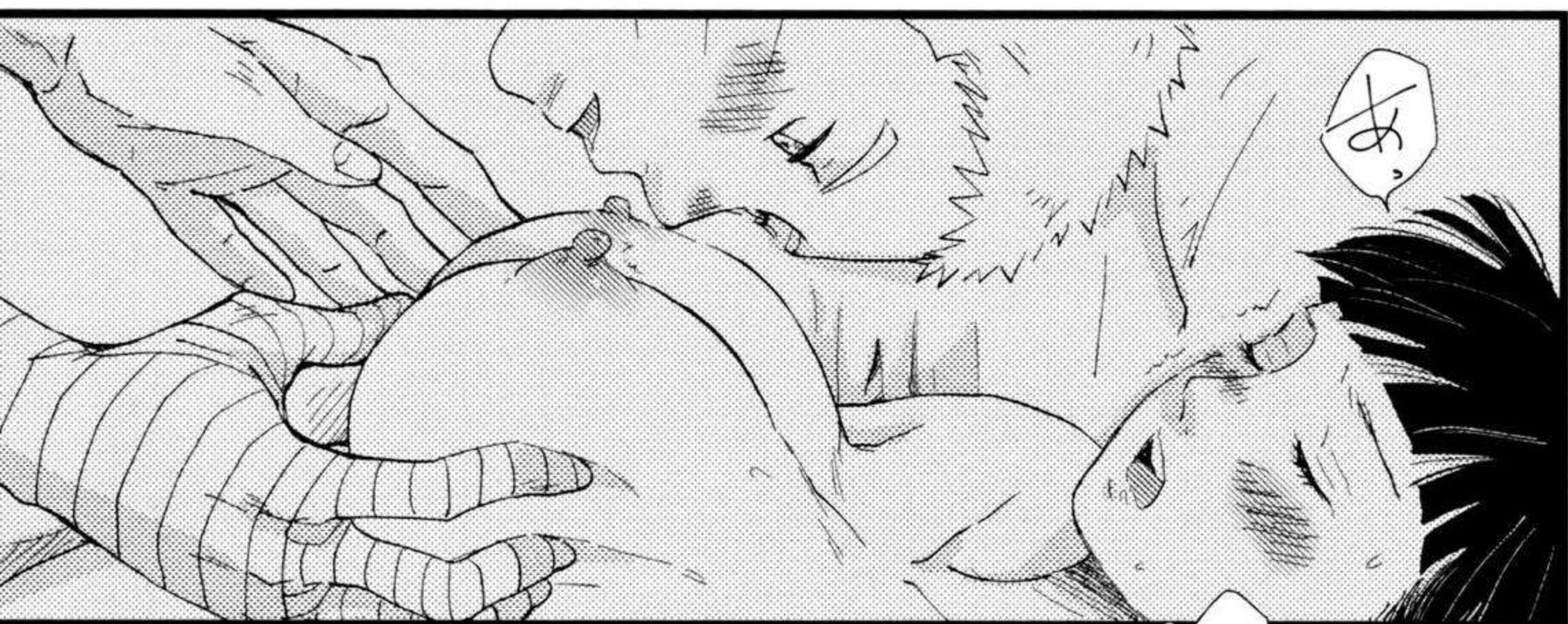
...



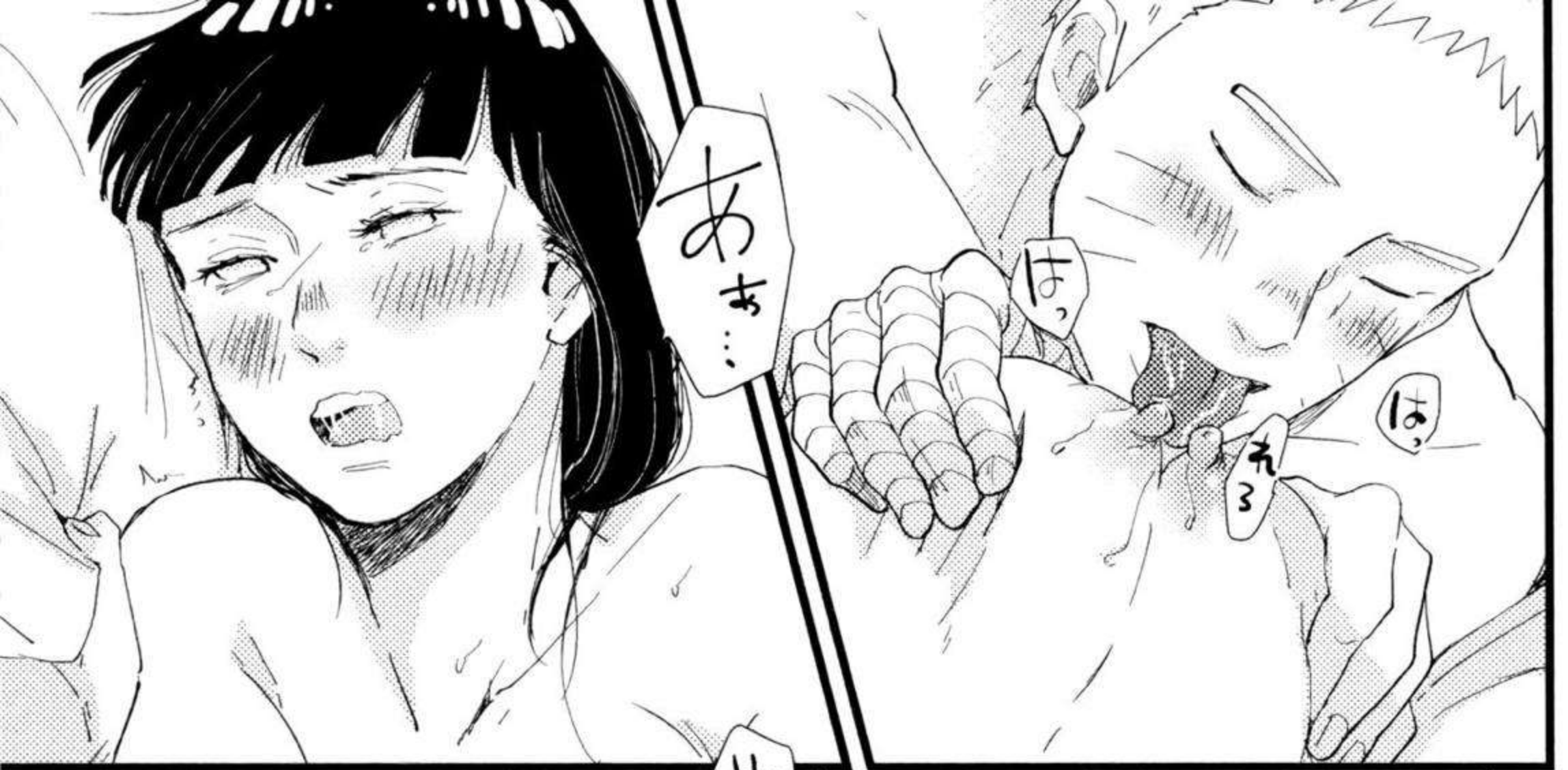


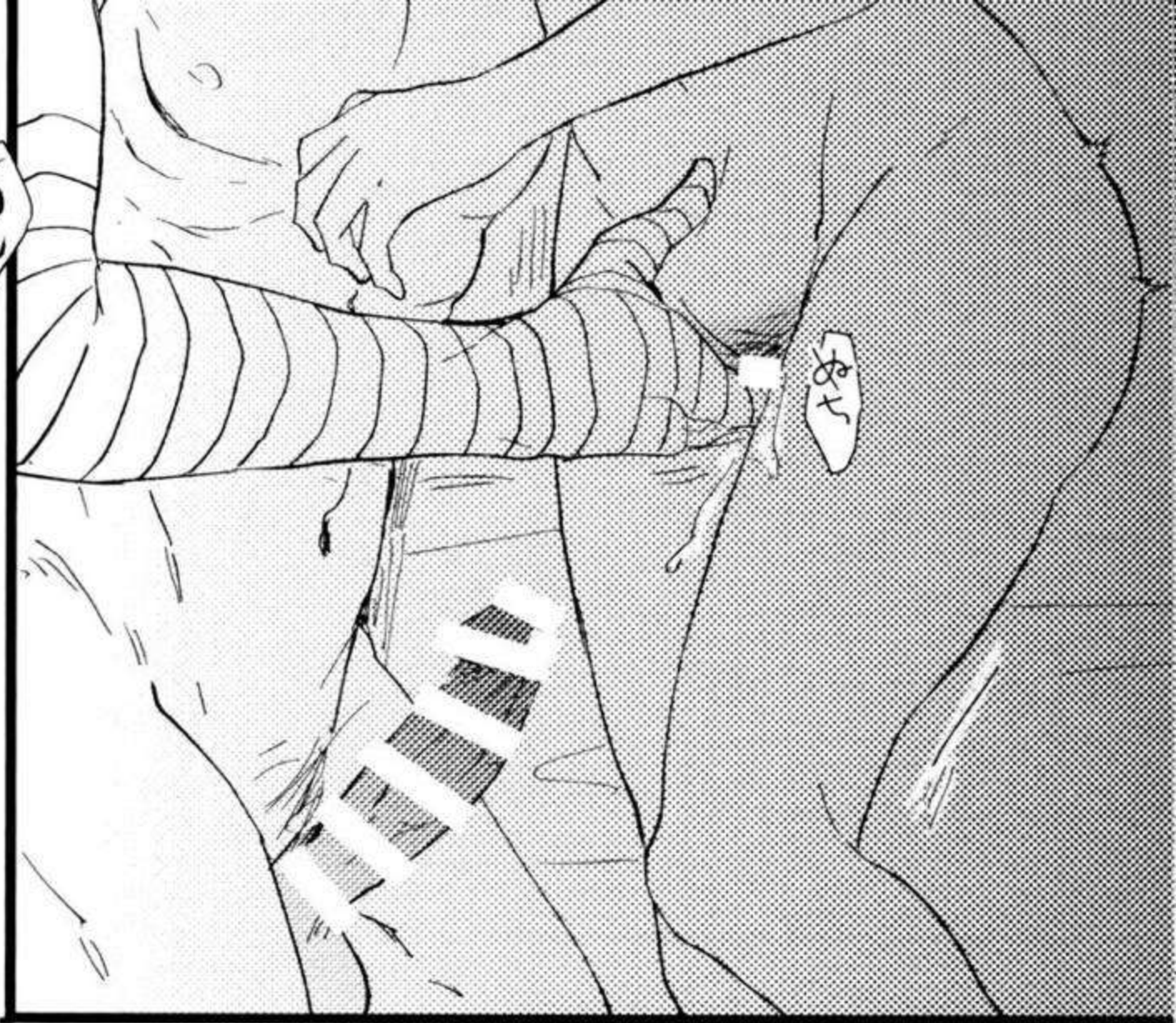












うお

あ

あ

あ

わかなな...

...

わ...

さつきより
濡れてんな

すげ

ん

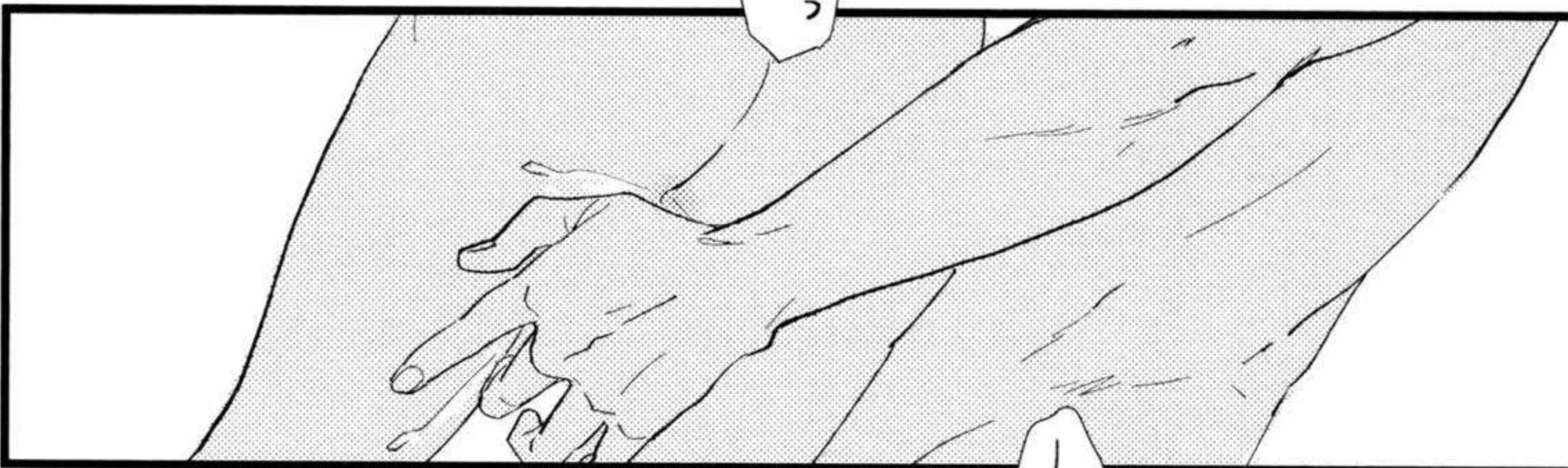
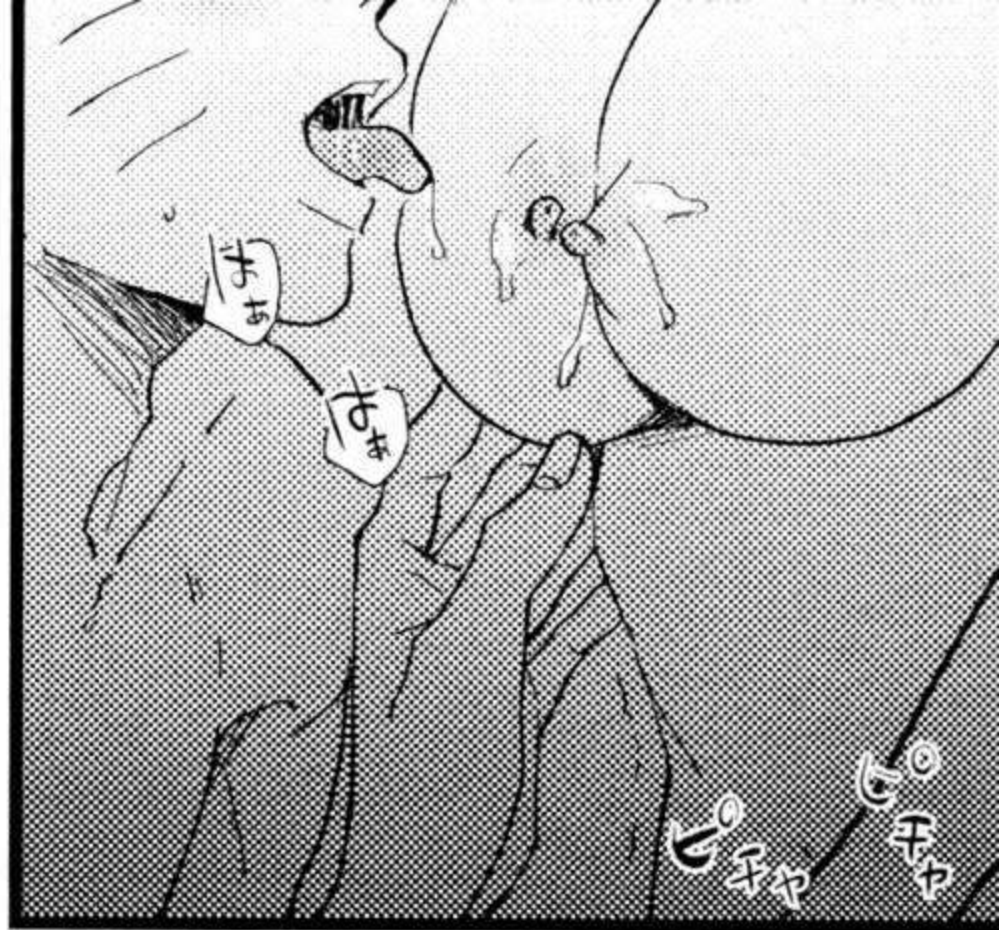
たくさん
濡れてた方が
痛くないん
だつてよ

...

そ...

なの？

おう







腰浮つてる

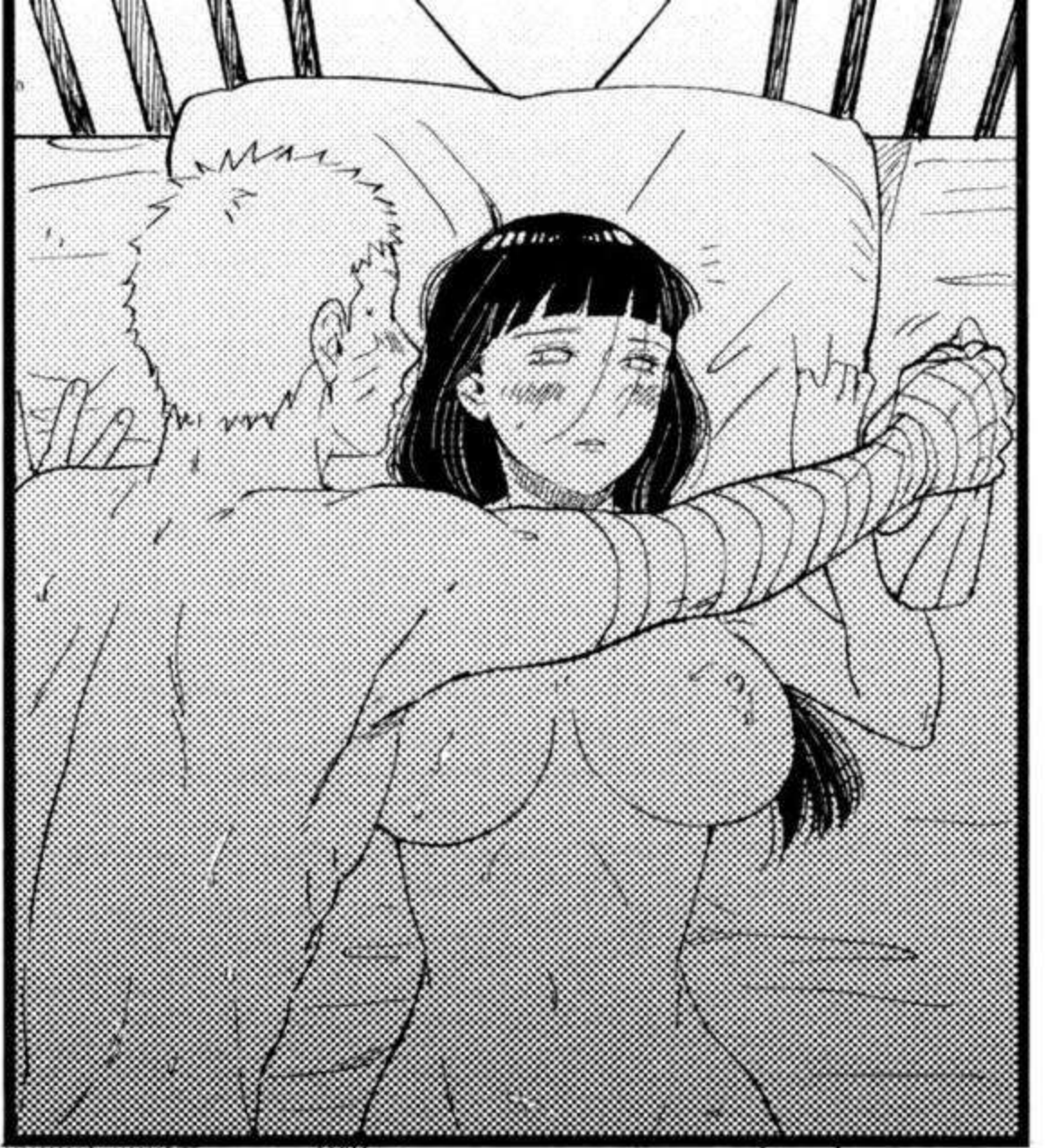


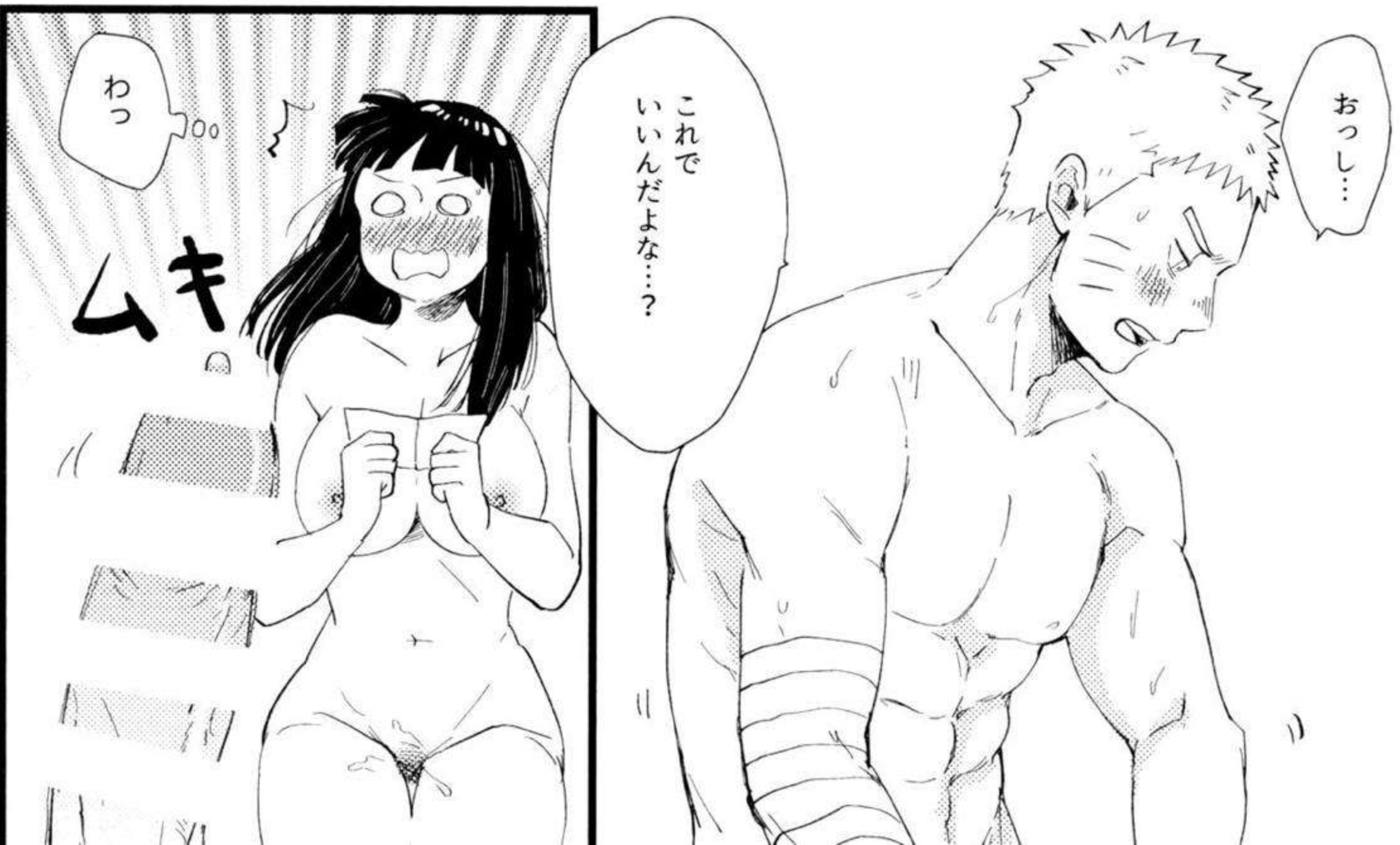
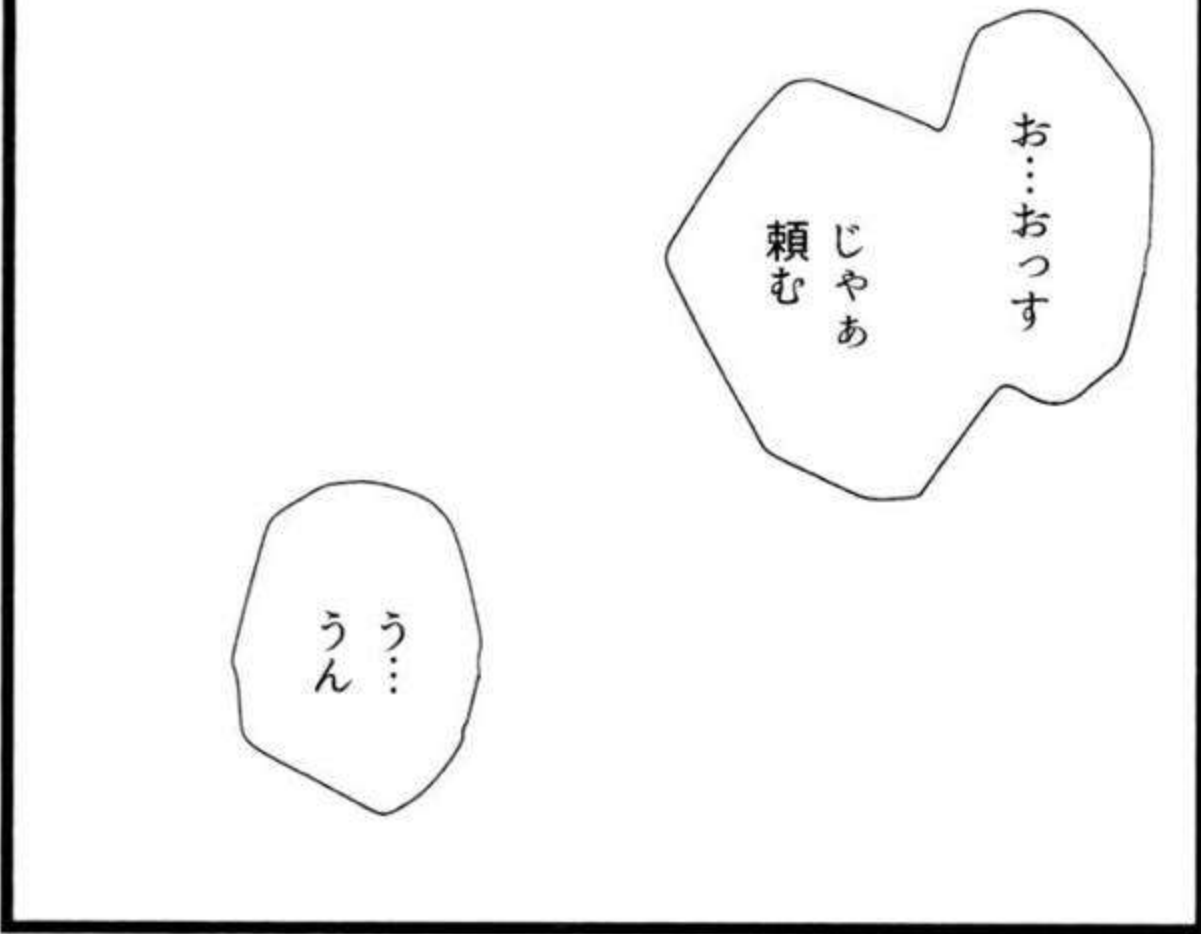
やべえ...
指しか
挿入れてねーのに
気持ちい...

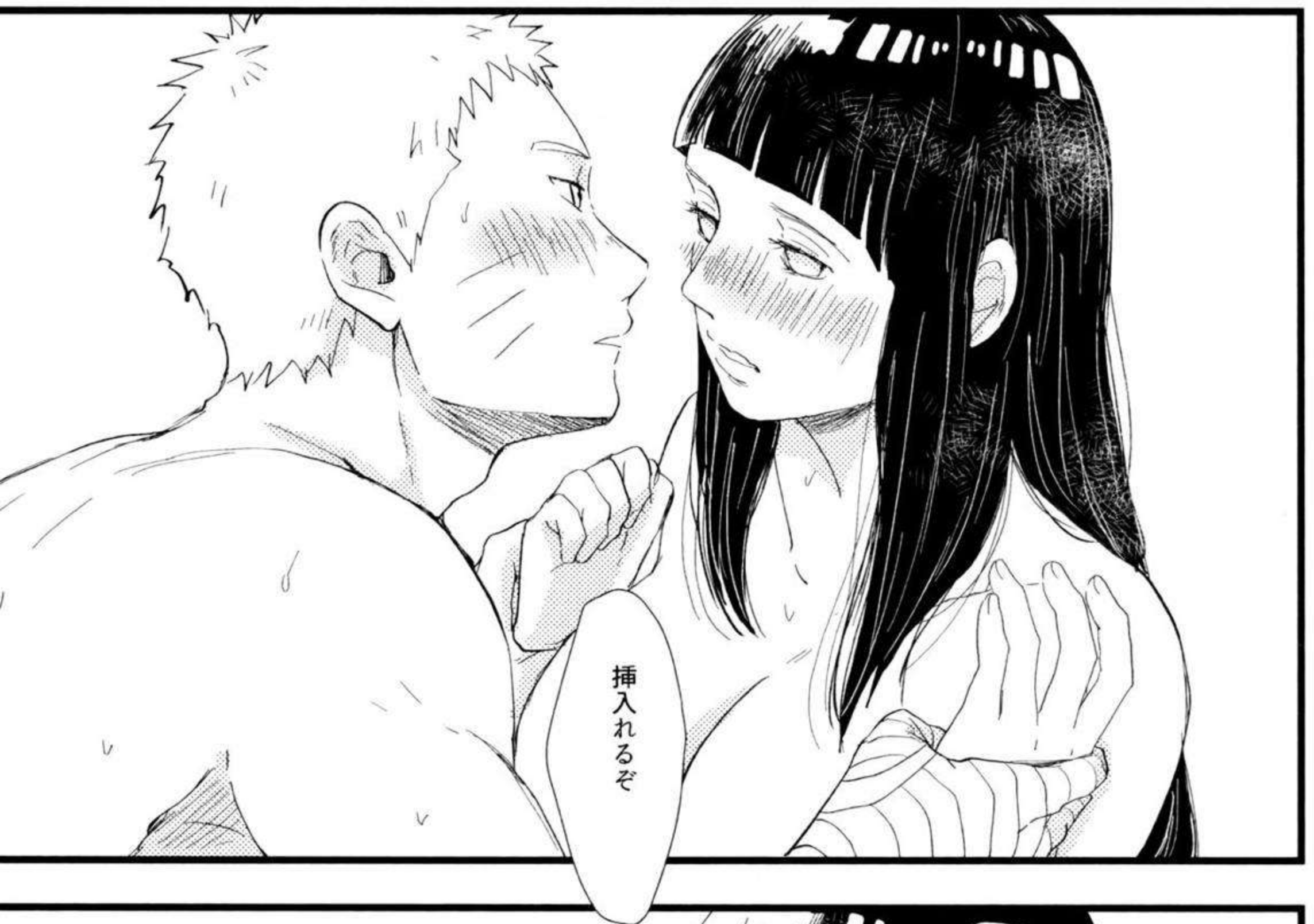
指じゃ
なくて...
もう...

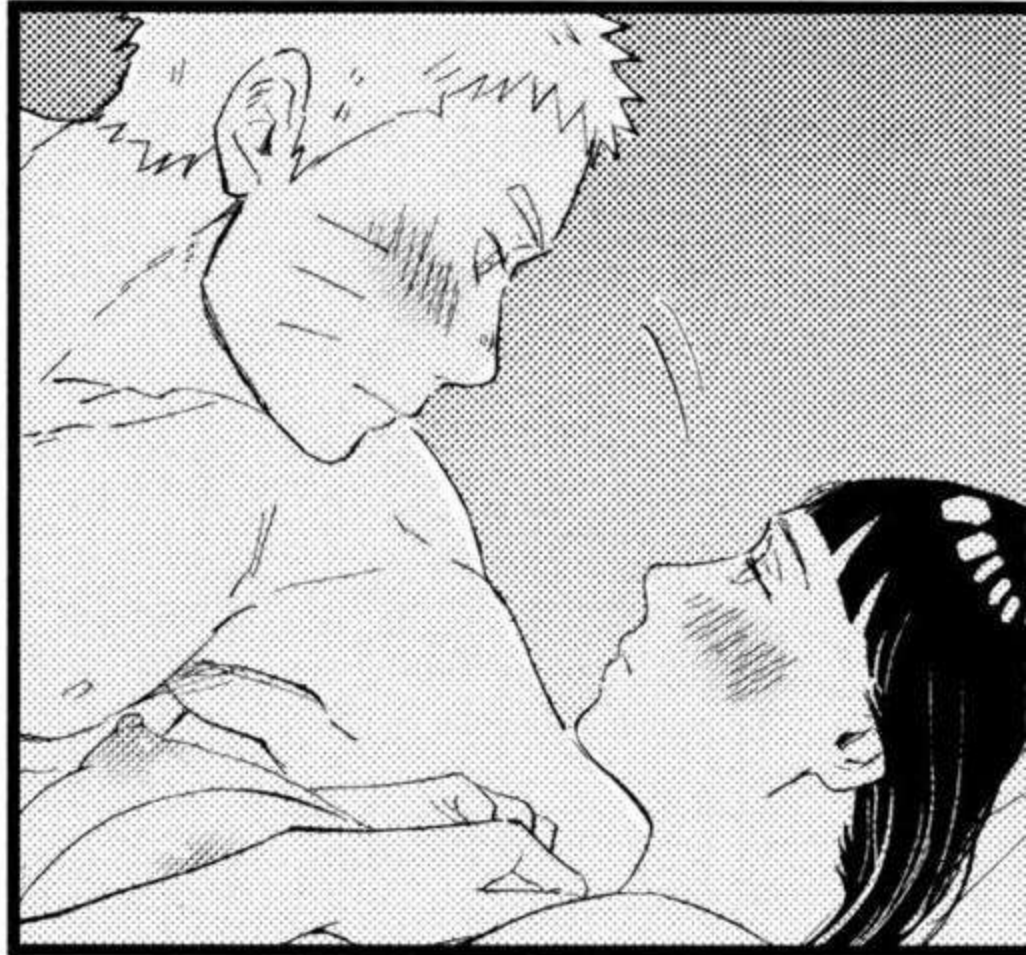
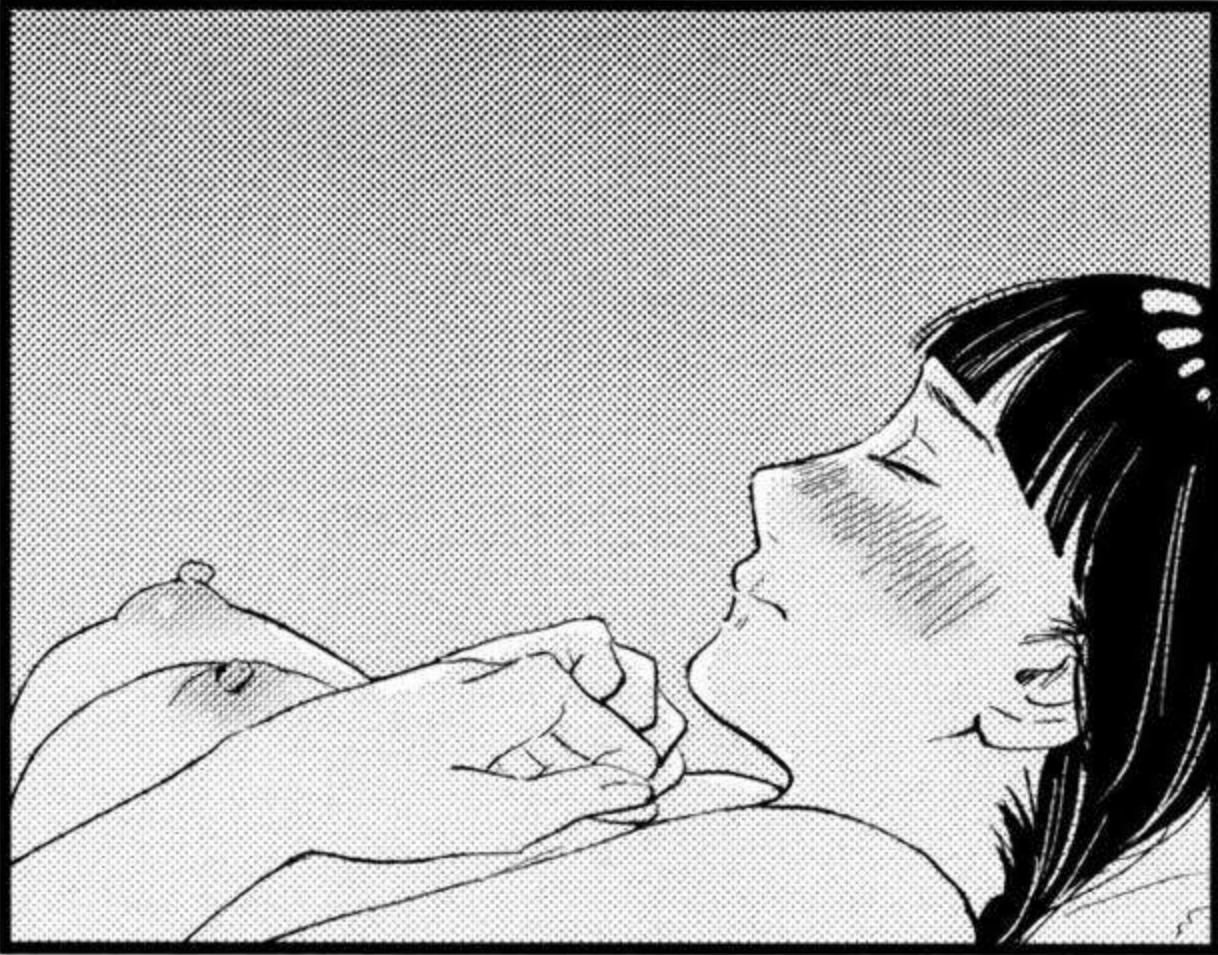
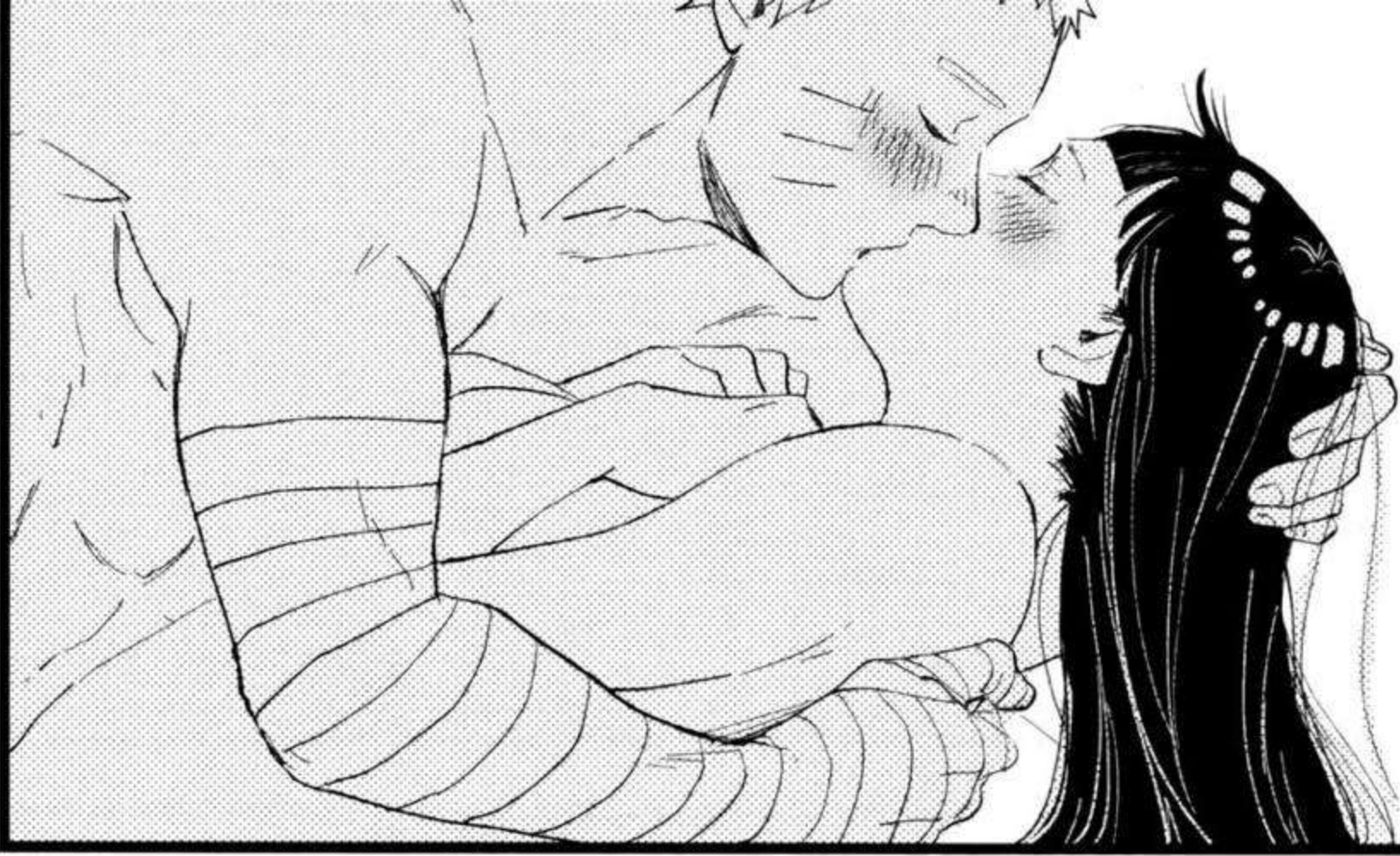




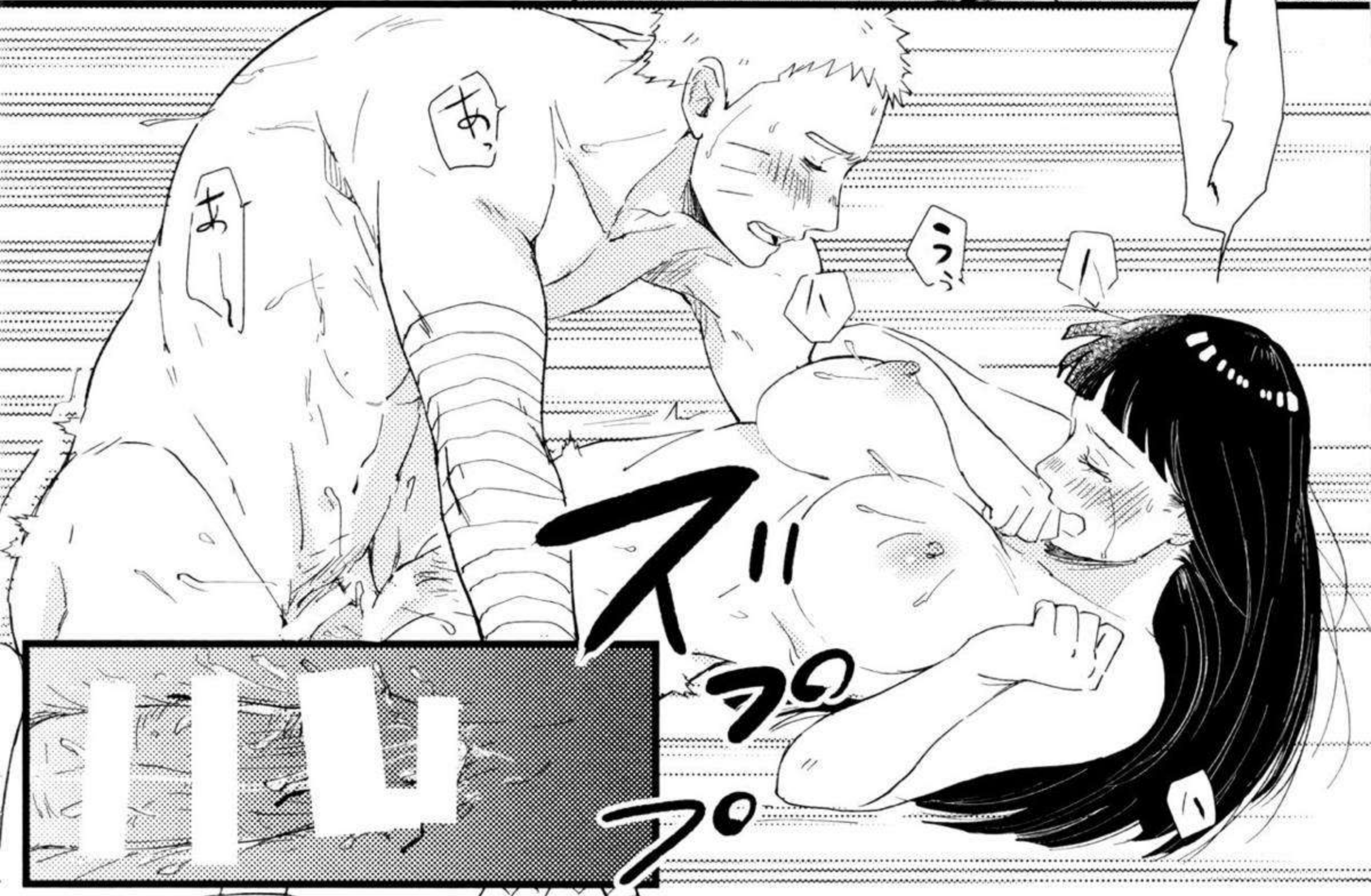


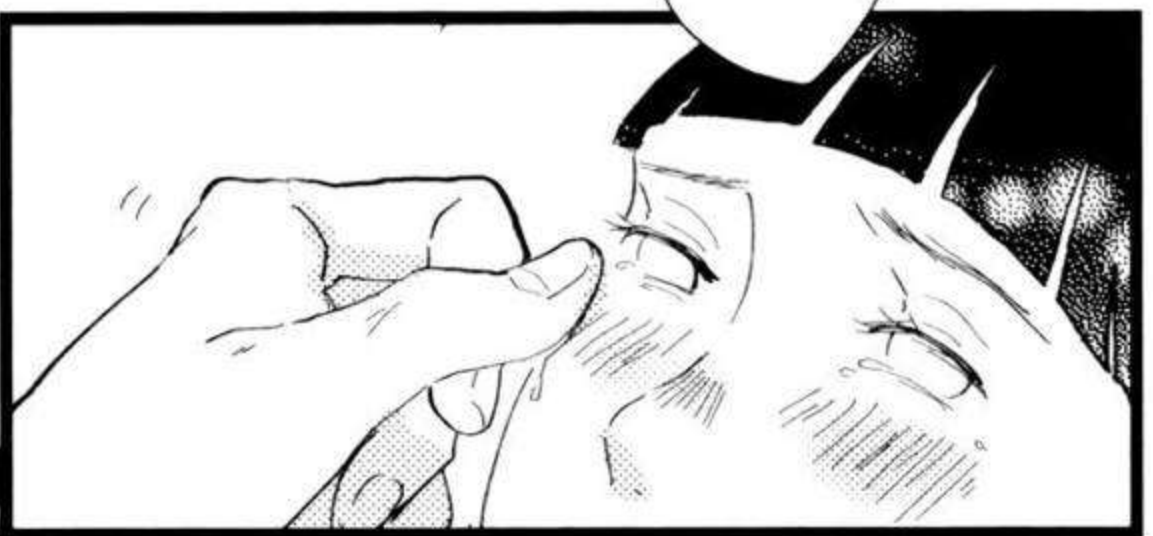
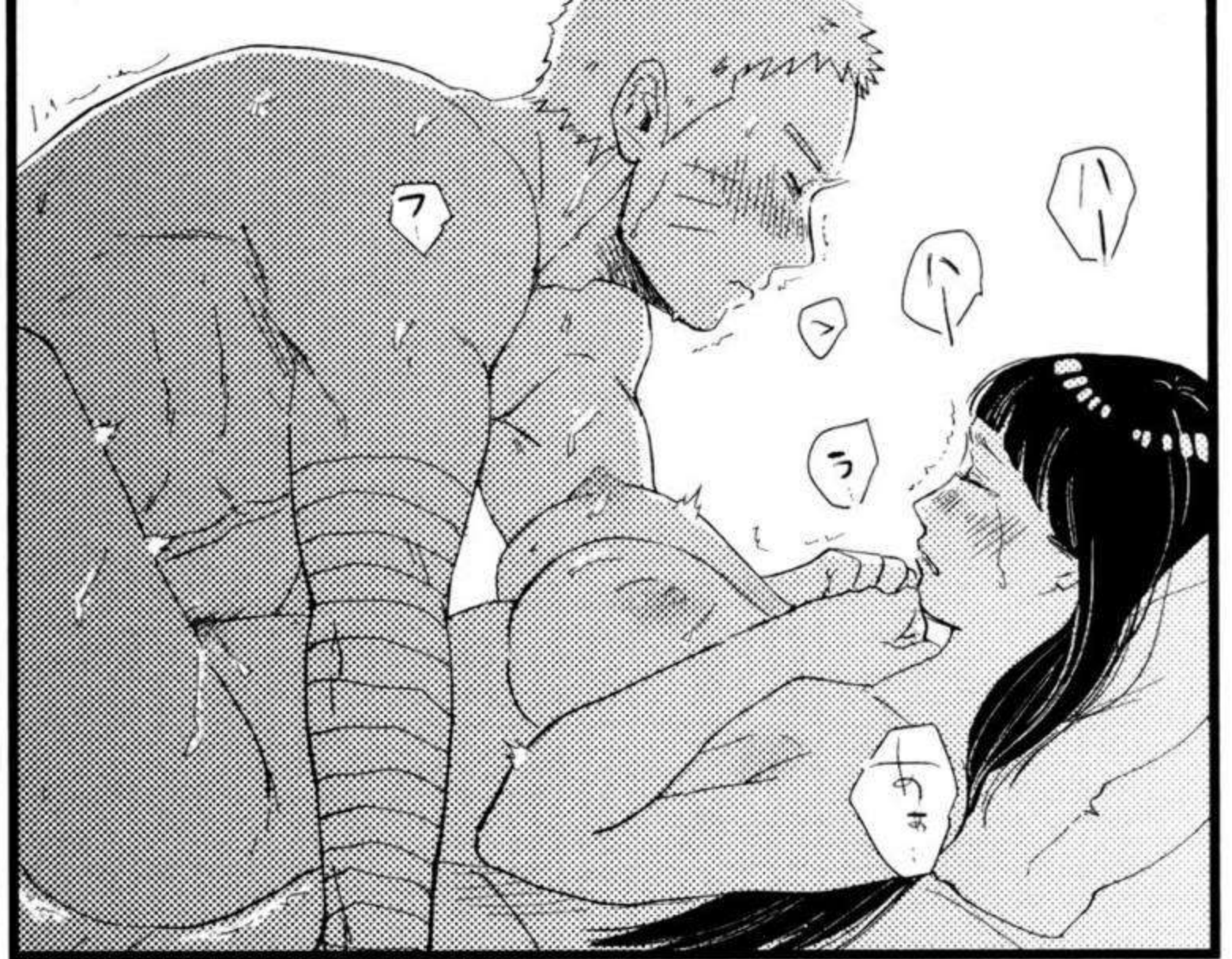


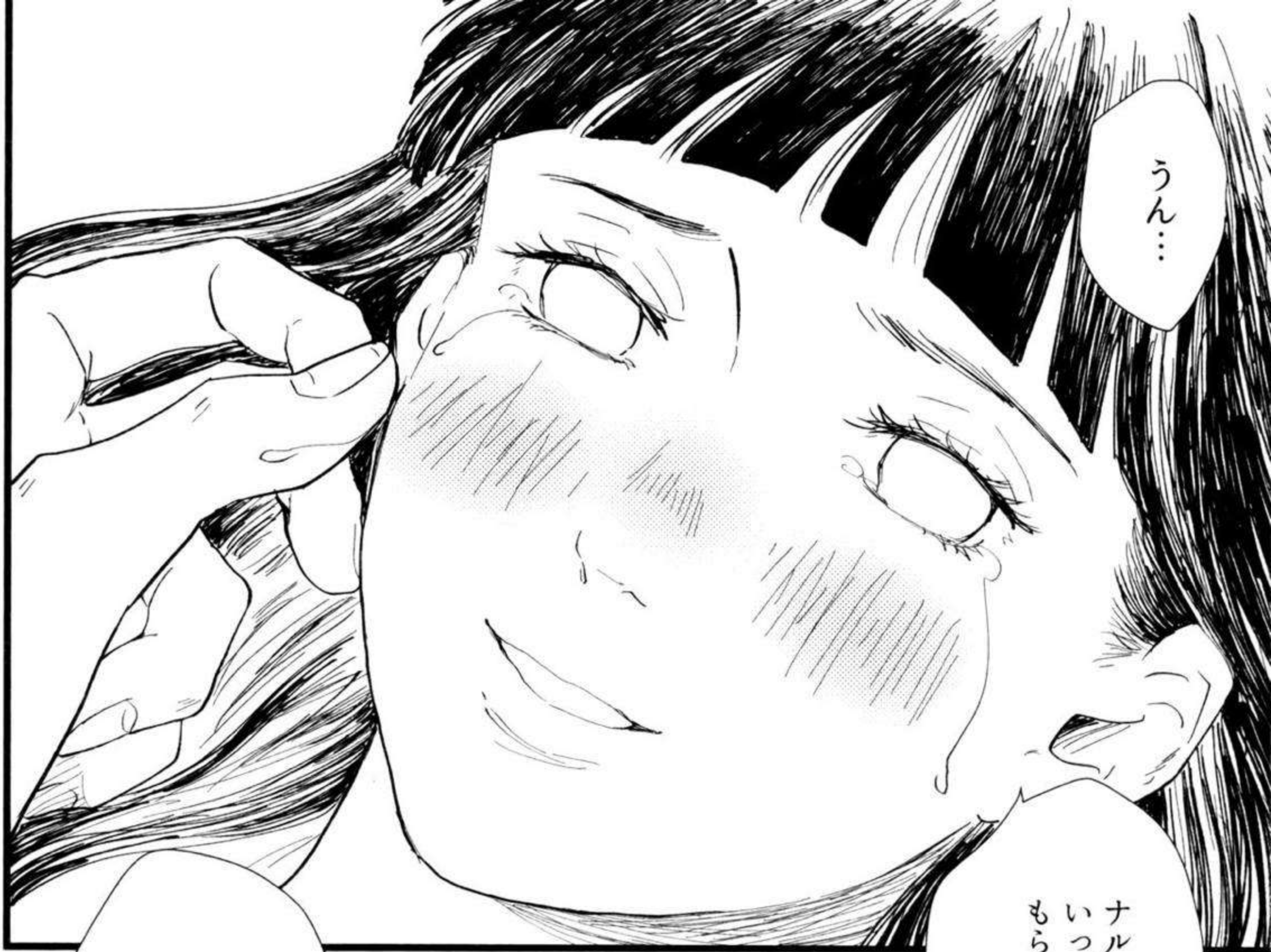










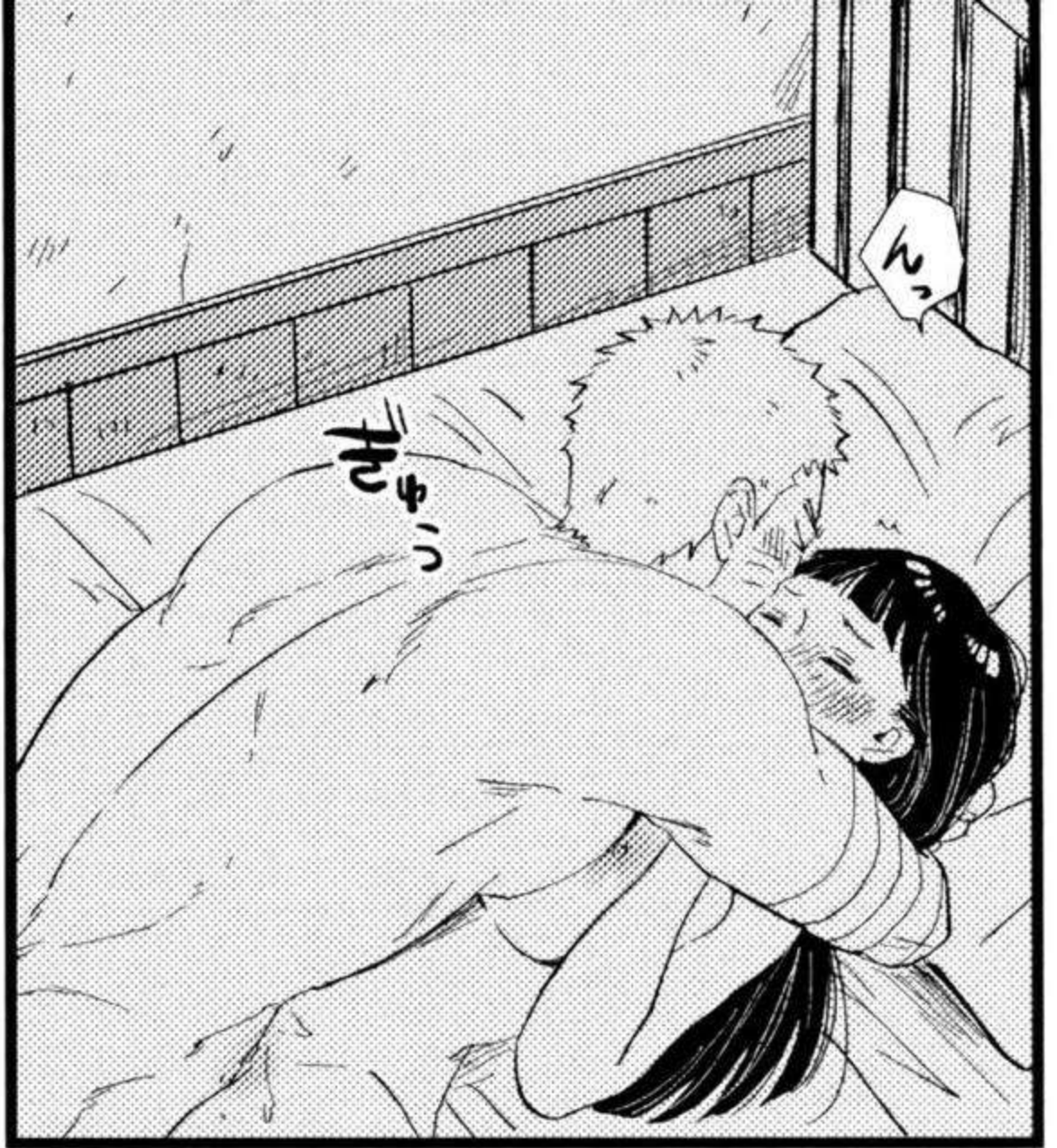


うん…

ナルトくん
に
いっぱい
触って
もらった
からかな…

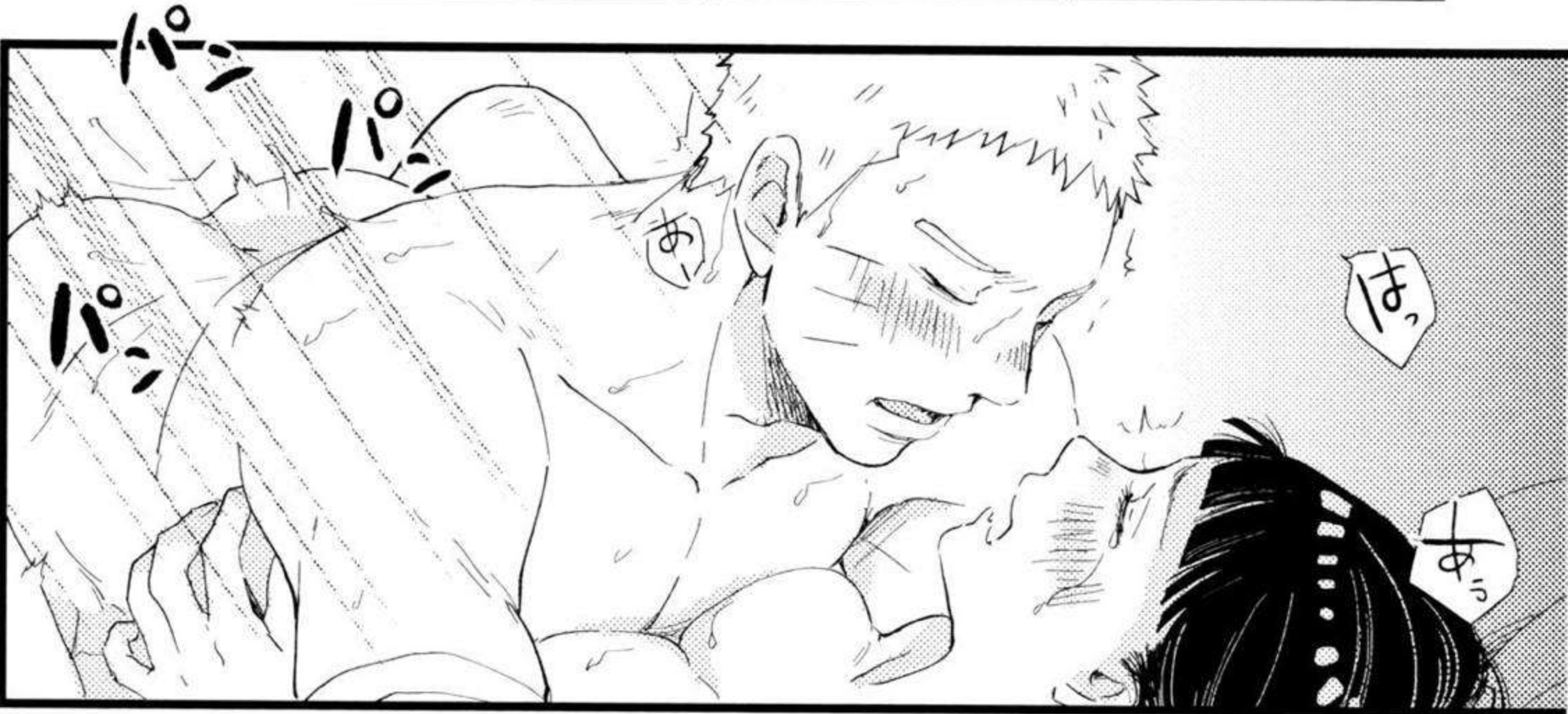
思った通り
幸せな
気持ちの
方が
大きいよ

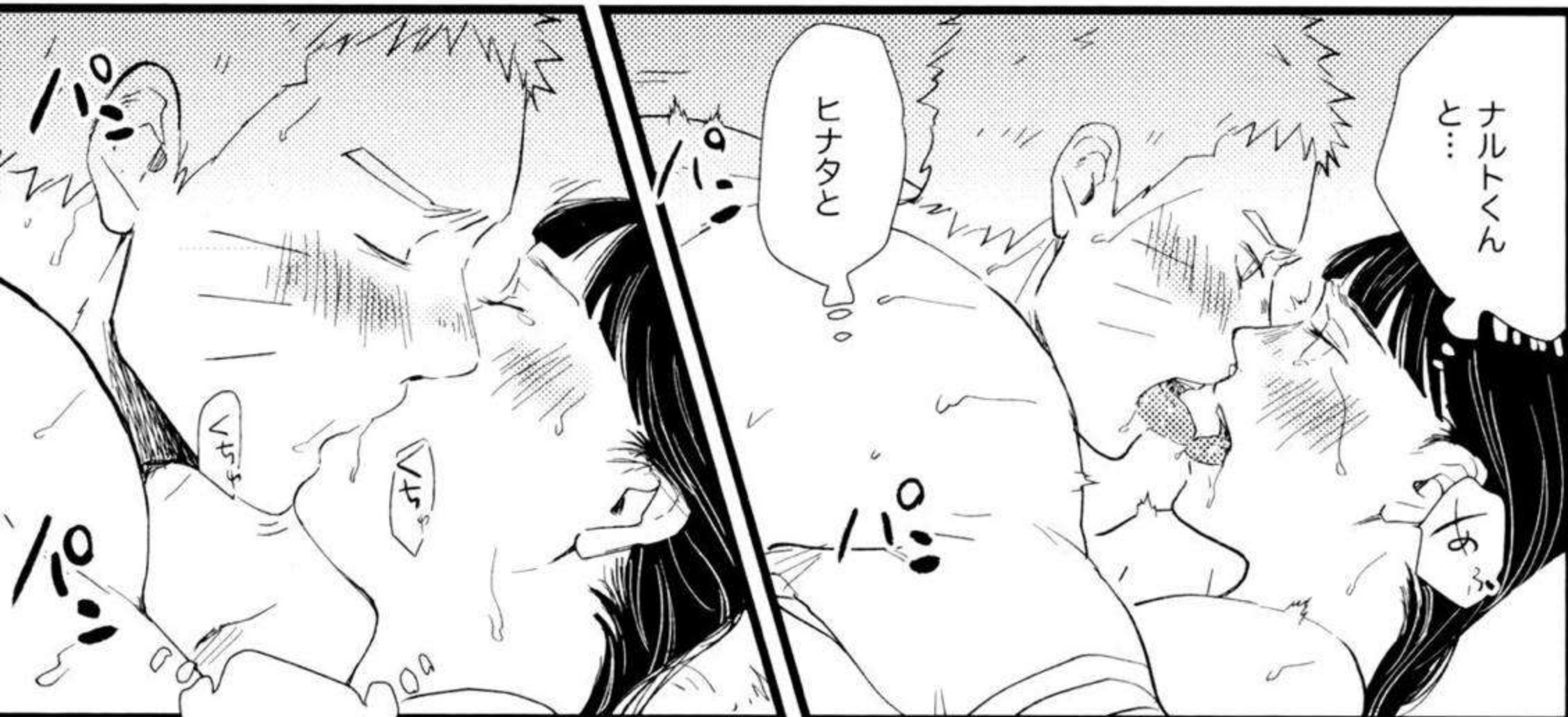
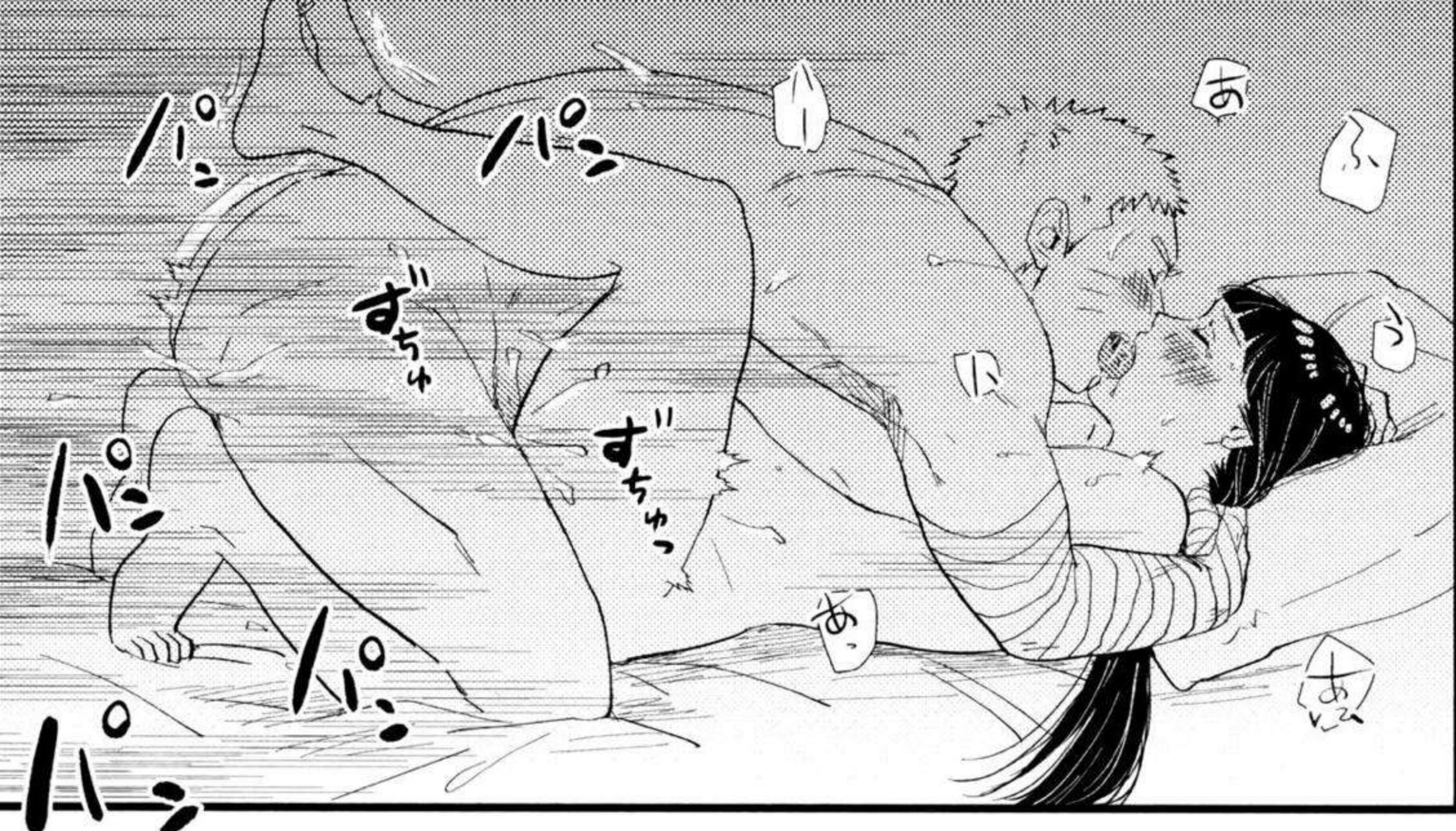


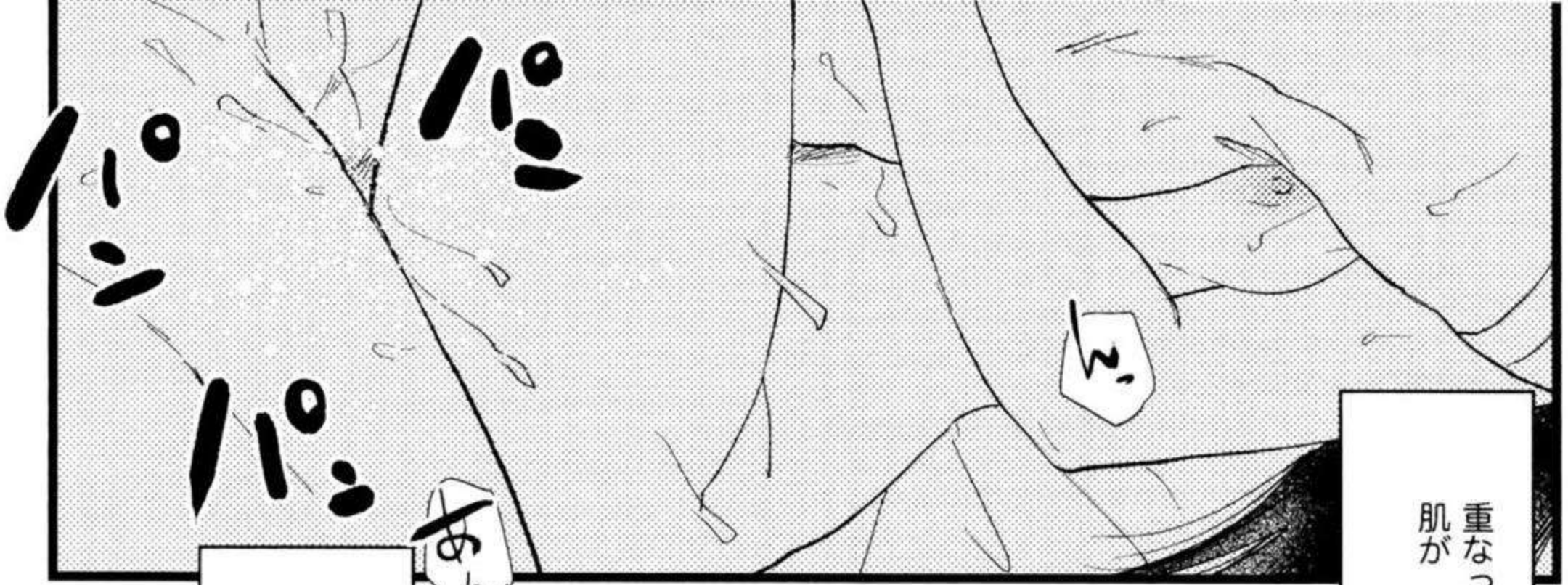


ヒナタ

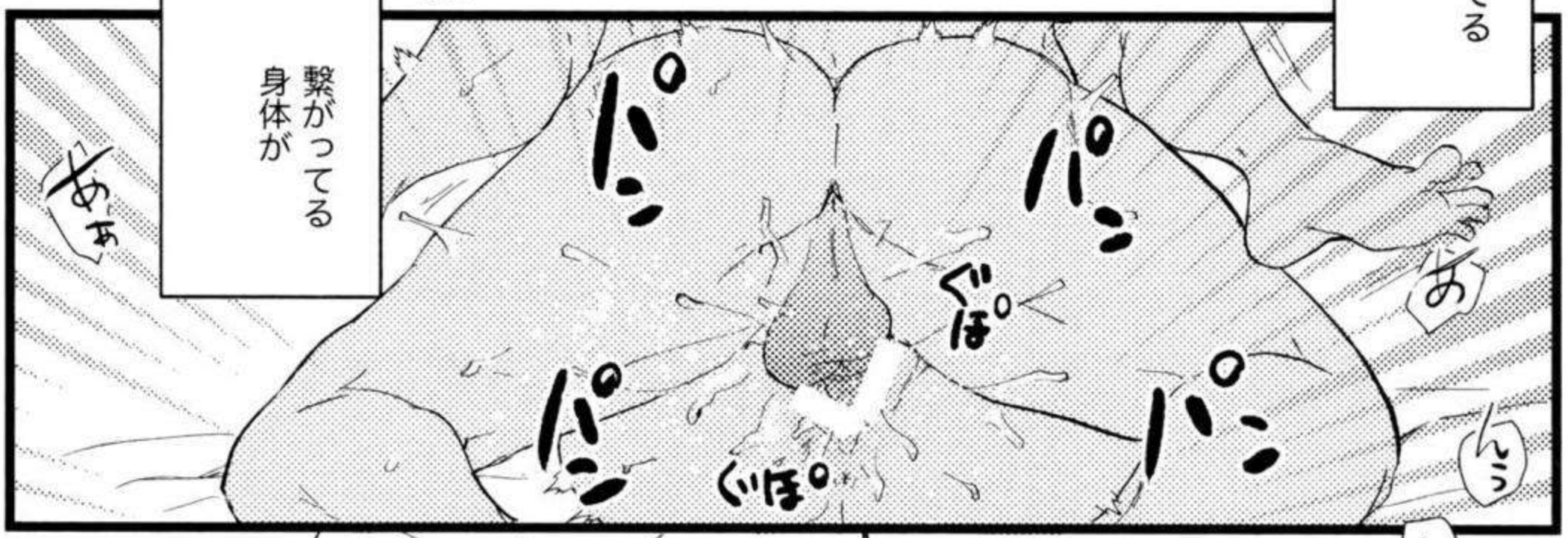
大好きだ







重なってる
肌が



繋がってる
身体が



溶けて

熱くて



...
びっ



ひんひん
なあってしまっ
そうだ



どうしたの？

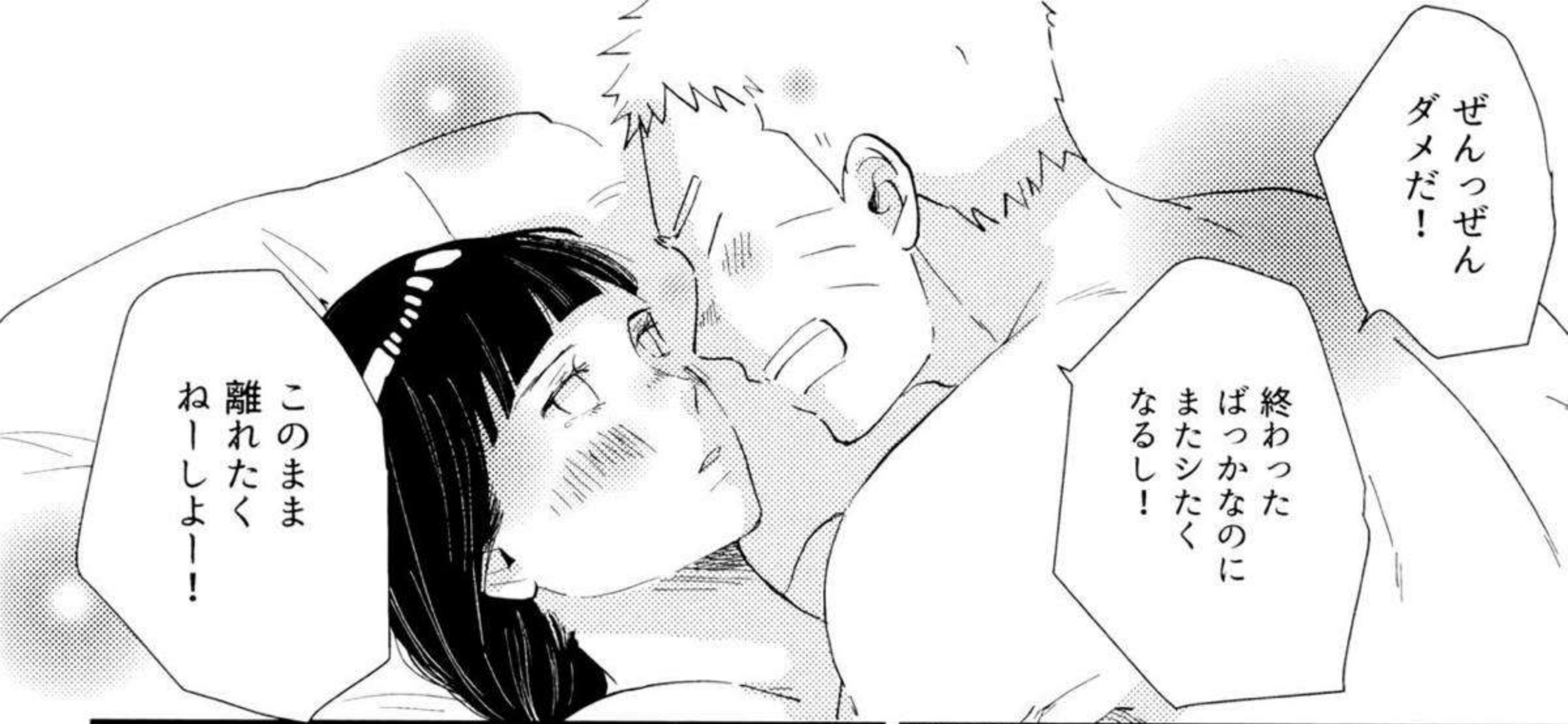
やべーなあ



ヒナタと
こうなればさ
欲しいって気持ちは
治るもんだと
思ってたんだ
だけども…

うん…
うん…





ぜんっぜん
ダメだ!

終わった
ばっかなのに
またシたく
なるし!

このまま
離れたく
ねーしよー!



ナルト
くん



きっと

これって
一生続く
気持ちなんだ
ろーな…



はあー

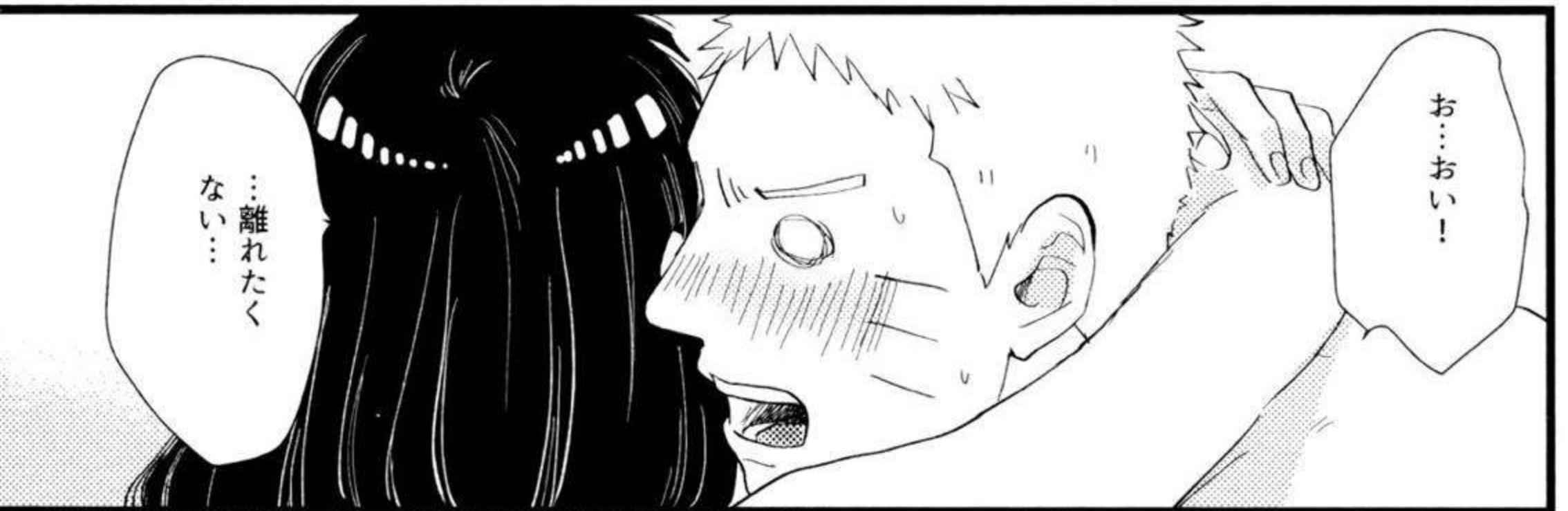


って
こうしたままじゃ
いらんねーしな!

もう
遅いし
送ってくってばよー!



わ!
ヒナタ!?



…離れたく
ない…

お…おい!



あ…の…
き…今日
帰るとは
家に
伝えてなくて…

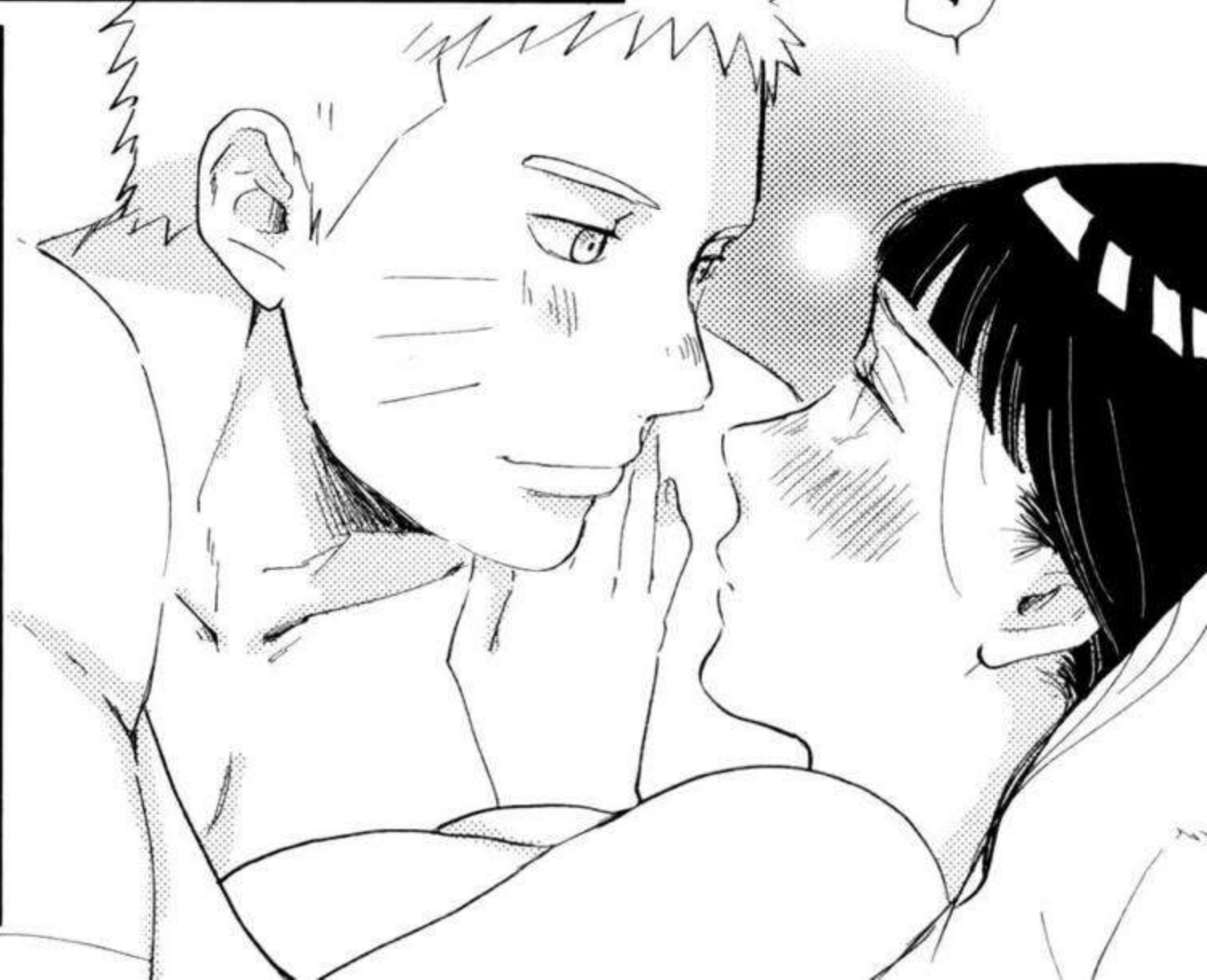
だ…
だからっ

今日は…
あ…朝まで

お願い
します!!



え…

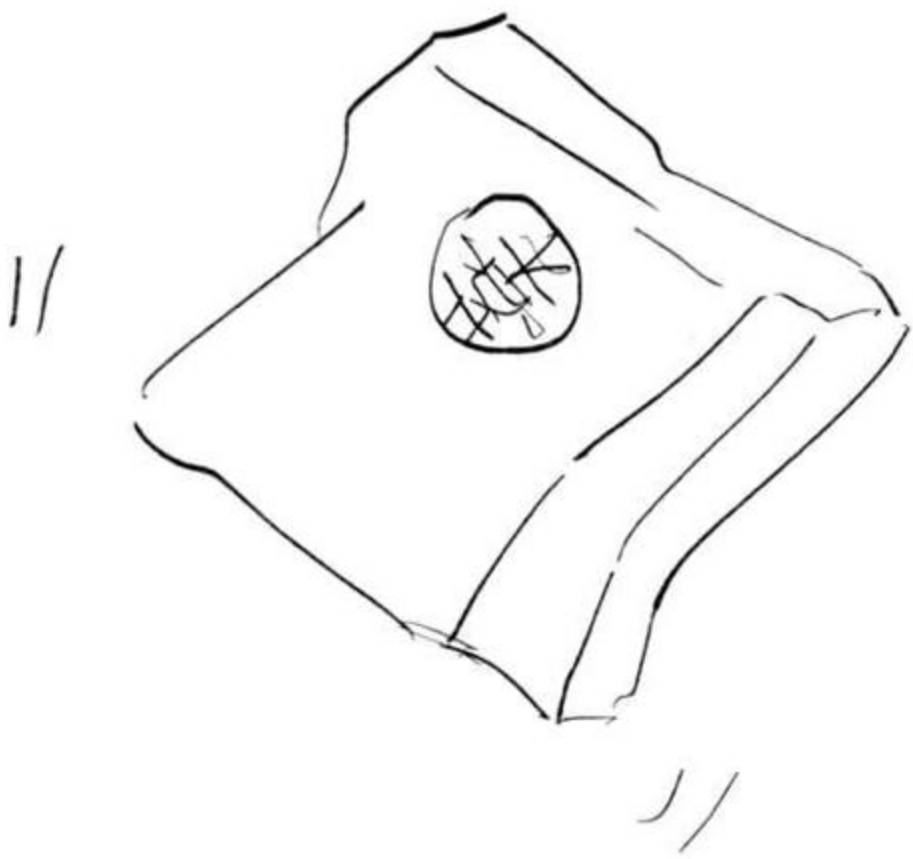




3

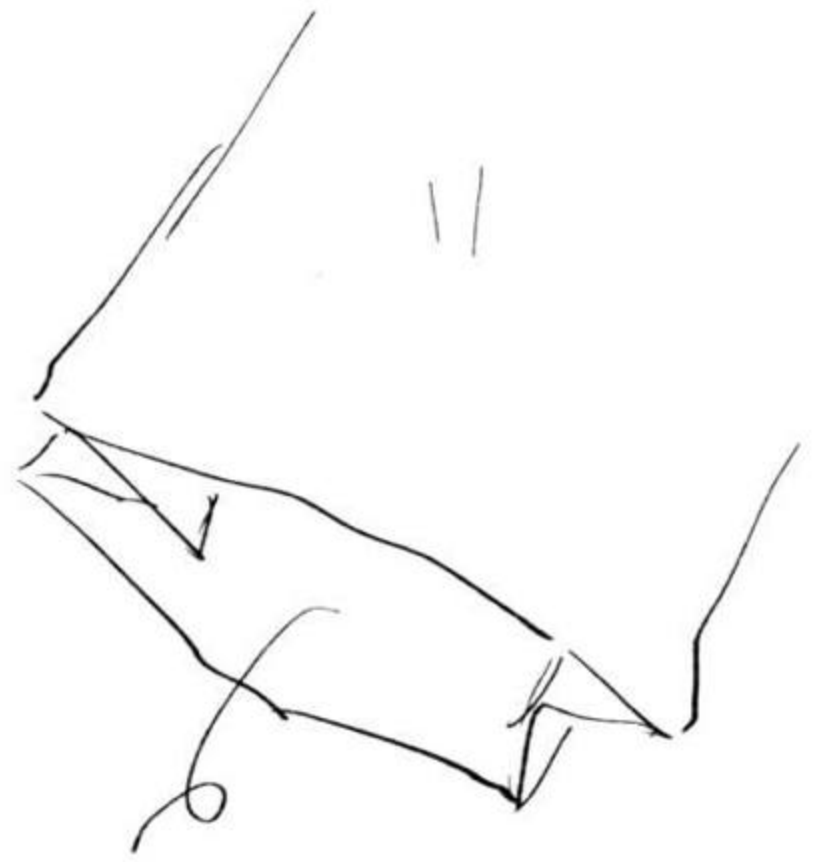
322

朝まで…





? --- > " " < < <



R18
Kaiwa Shiteiru Karada

20171008

blink/しもやけ

chocolate@cn.chu.jp

印刷：日光企画さま

この本は個人的に作られた非公式ファンブックです。

原作者様・出版社様等とは一切関係ありません。

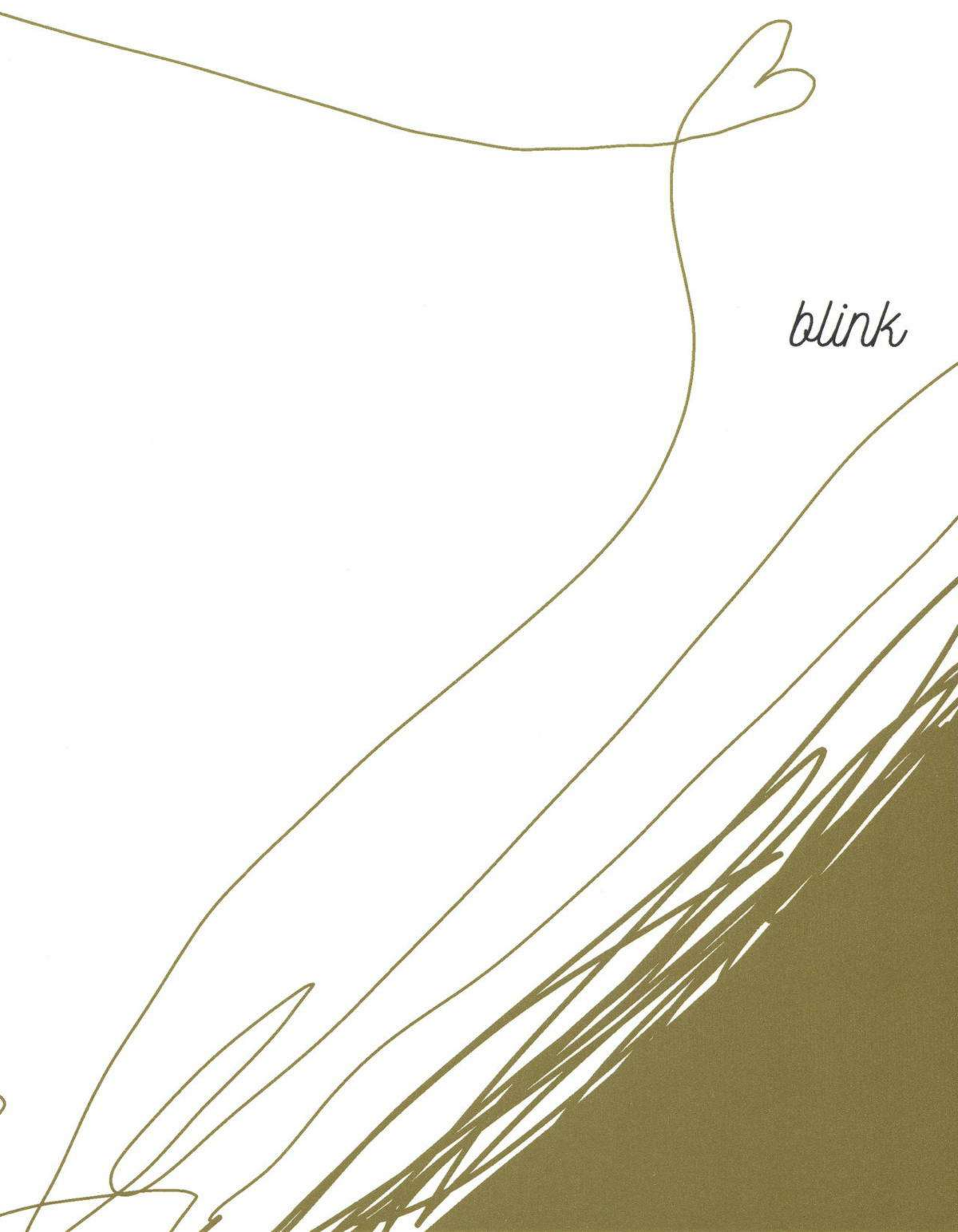
無断転載・複製・複写・転売・ネット上への掲載(SNS・ネットオークション
フリマアプリ)は禁止です。

二次創作をご存じない一般の方や、関係者の目に触れぬよう

ご配慮お願いいたします。

この本は成人向けです。18歳未満の方の閲覧・購入は固くお断りいたします。

No part of this publication may be lent, resold, reproduced, scanned, stored in a retrieval system or transmitted in any form or by any means without the prior written permission of the author, nor be otherwise circulated in any form of editing, binding or cover other than that in which it is published and without a similar condition being imposed on the subsequent purchaser.



blink